

## 設置の趣旨等を記載した書類

### 《資料目次》

資料 1	学校法人桃山学院将来構想	2
資料 2	「大阪府教員等研修計画」(令和 5 年 3 月大阪府教育委員会)【P2~7 抜粋】	3
資料 3	桃教スタンダード	9
資料 4	カリキュラム・マップ	10
資料 5	養成する人材像と各方針の関係図/養成する人材像、各方針、教育課程 の関係図	12
資料 6	7つのやくそく	14
資料 7	「大阪の支援教育 令和 5 年度版」(大阪府教育庁)【P1, 3 抜粋】	16
資料 8	「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査結果の概要」 (令和 4 年 3 月文部科学省)【P2, 3, 32 抜粋】	18
資料 9	「令和 4 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査 結果の概要」(令和 5 年 10 月 4 日文部科学省) 【P13, 14, 18, 27, 30, 32 抜粋】	21
資料 10	第 3 次大阪府スポーツ推進計画(令和 4 年 3 月大阪府)【P17, 18 抜粋】	27
資料 11	履修モデル	29
資料 12	受入実習先一覧	37
資料 13	府立支援学校における教育実習の受け入れについて/支援学校一覧 (大阪府 Web サイト)	56
資料 14	桃山学院教育大学定年規程	59
資料 15	桃山学院教育大学特別任用教員就業規則	60
資料 16	大学統合に伴う桃山学院教育大学人間教育学部特別任用教員の契約上限年齢 および雇用契約期間の特例措置に関する規程	63
資料 17	桃山学院大学和泉キャンパスマップ	64
資料 18	和泉キャンパス教場担当シミュレーション・体育施設使用一覧	65
資料 19	学術雑誌一覧	74
資料 20	桃山学院大学内部質保証体制	77
資料 21	桃山学院教育大学自己点検・評価規程	79
資料 22	キャリア演習 1、キャリア演習 2 シラバス	82
資料 23	大学統合に関する説明会後の送付資料	84
資料 24	大学統合に伴う桃山学院教育大学からの転入学生に関する規程	128

# 桃山学院将来構想



**パーパス**  
教育機関としての  
存在意義、社会的意義

**ビジョン**  
パーパスを達成する中で  
達成したい姿、夢

**バリュー**  
ビジョンを達成するうえで、  
構成員一人ひとりが共有する価値観、信念

キリスト教精神に基づく教育を通じて、  
社会課題の解決を目指す高い志と奉仕の心をもった人  
(サーバント・リーダー)を輩出し、持続可能な地域共生社会を実現する。

## 「地域と共に発展する」

SDGsを推進し、地域における社会課題を解決し、持続可能な社会を共創する。

**生徒・学生の成長第一**  
- 人を大切にする -

**奉仕精神**  
- 皆のために能力を発揮する -

**改革精神**  
- 大胆に挑戦する -

## 社会価値



## 実現目標

大学	教育大学	中高	学院
共に学びあいながら、地域における社会課題を解決できる人を輩出する。	学生成長度ナンバーワンを目指し、地域を支える教員を輩出する。	生徒も先生も、いきいきと輝く学校日本一魅力のある学校を目指すとともに生徒の生きる力を養う。	すべての人が生涯を通じて学び続けられる地域社会を実現する。

## アクション

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域密着型の課題解決型学習</li> <li>● 和泉市を中心とした地域との多層的な連携、産官学連携イノベーションプラットフォームの構築</li> <li>● 様々な外国人を受け入れ、豊かな社会の実現を目指すこと</li> <li>● 新しい時代に対応した教育の展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「誰一人取り残すことのない教育」の実践</li> <li>● 徹底した学生の成長支援</li> <li>● 教育委員会、社協、体協等福祉健康スポーツ団体等の地域連携強化</li> <li>● 新しい時代に対応した教育の展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「いのちの教育」で自分や他人の命を大切にできる人を育成</li> <li>● 生徒の学習意欲に応える「学びのサポート」</li> <li>● 英語力と積極性を磨く「国際交流」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社会人向けリカレント教育等、新たな収益基盤の構築による事業ポートフォリオの拡充</li> <li>● 生徒・学生による創業等</li> <li>● チャレンジを支援する事業の整備</li> <li>● 将来構想共創パートナー制度(仮称)の整備</li> </ul>
---	---	---	---

## 経営基盤

人事制度改革	ガバナンス改革	財務改革	設置学校間連携強化	キャンパス整備
--------	---------	------	-----------	---------

## アクションプラン(2023年度~2027年度)

	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
教育研究	● 産官学民連携体制構築	● 地域密着型の課題解決学習実践		● 学修者本位の学修支援の更なる強化	
キャンパス	● 和泉キャンパス整備	● 新校舎竣工	● 学院創立140周年		
経営	● 共創パートナー制度(仮称)整備	● 人事制度改革	● 設置学校間連携強化	● リカレント教育強化	● 収支目標達成

建学の精神を原点に、地域の社会課題解決のための教育研究活動を  
生徒・学生の成長機会と位置づけ、持続可能な地域社会を実現します。

## 子どもの状況

## 教員の状況

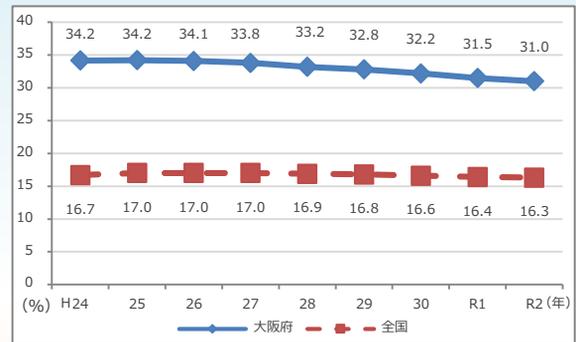
## ～家庭や地域の状況～

大阪府における就学援助実施率や生活保護率は減少傾向が続く中にありますが、国と比較するとまだ差が見られます。子どもたちが、自らの置かれている状況に関わらず、自分に自信を持ち、将来の夢や目標に向かって粘り強く歩んでいけるよう、一人ひとりの力を伸ばす教育をさらに充実させることが重要です。

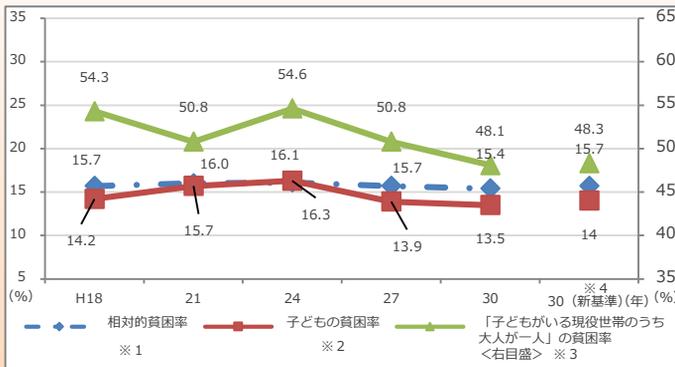
教職員には、自らの教育力を向上させることに加え、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなど様々な分野で専門性を持つ人々や地域の人材とも効果的に連携し、「チーム学校」の考えのもと、組織的に諸問題に対応する力を身につけることが求められています。



就学援助実施率の推移 出典：文部科学省「就学援助実施状況等調査」



生活保護率の推移 (人口千対) 出典：大阪府「生活保護統計」



貧困率の推移 (全国) 出典：厚生労働省「国民生活基礎調査」

- ※ 1 相対的貧困率：貧困線（等価可処分所得の中央値の半分の額）に満たない世帯員の割合（OECD基準）
- ※ 2 子どもの貧困率：子ども（17歳以下の者）全体に占める、等価可処分所得が貧困線に満たない子どもの割合
- ※ 3 「子どもがいる現役世帯のうち大人が一人」の貧困率：現役世帯に属する世帯全員に占める、等価可処分所得が貧困線に満たない世帯のうち大人が一人の世帯員の割合
- ※ 4 2018（平成30）年の「新基準」は、2015年に改定されたOECDの所得定義の新たな基準で、従来の可処分所得から更に「自動車税・軽自動車税・自動車重量税」、「企業年金の掛金」及び「仕送り額」を差し引いたものである。

	区分	比率
中央値以上	等価可処分所得中央値（255万円）以上の層	50.2%
困窮度Ⅲ	等価可処分所得中央値（255万円）未満から中央値の60%（153万円）以上の層	29.4%
困窮度Ⅱ	等価可処分所得中央値の60%（153万円）未満から中央値の50%（127.5万円）以上の層	5.5%
困窮度Ⅰ	等価可処分所得中央値の50%（127.5万円）未満の層（＝貧困線未満）	14.9%

<参考> 大阪府の状況：世帯における相対的貧困率

※等価可処分所得…世帯の可処分所得（いわゆる手取り収入）を世帯人員の平方根で割ったもの

<注釈>

大阪府の上記数値は、対象を小学5年生、中学2年生とその保護者に限定している点や、所得に関しては回答者の負担感や回収率への影響を考慮し、世帯所得を50万円単位～250万円単位の幅をもって回答を得たものから算定しており、国の「子どもの貧困率」とは一概に比較できない。

出典：平成28年度大阪府実施「子どもの生活に関する実態調査」

～学力の実態と課題～

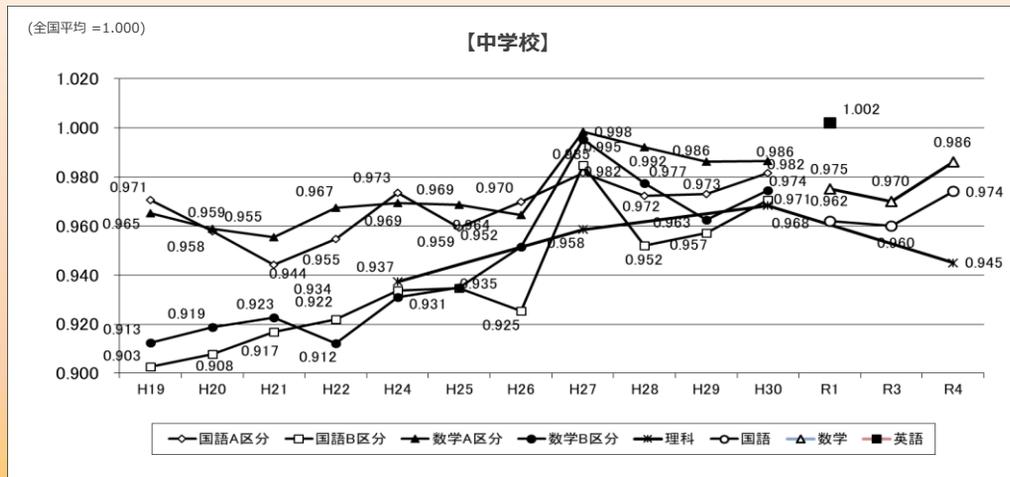
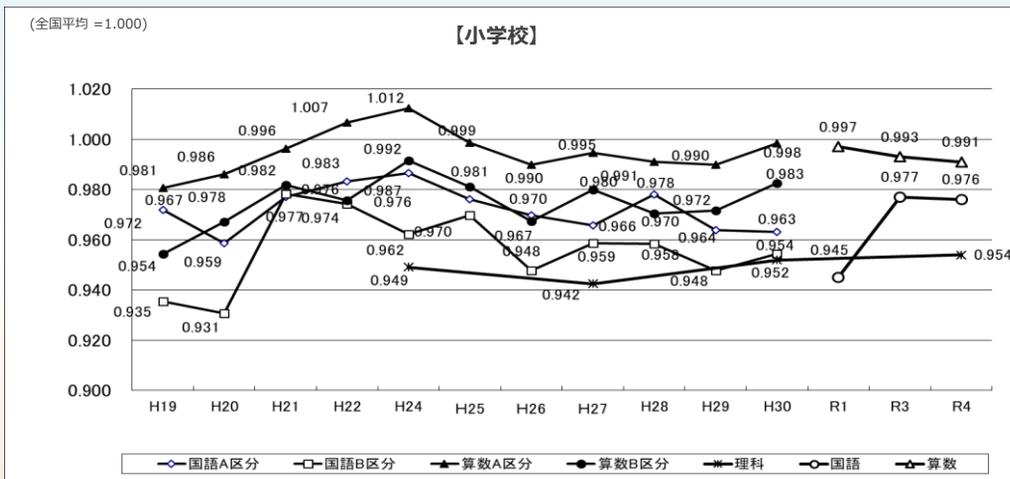
平成19年度から実施されている「全国学力・学習状況調査」における大阪府の結果は、当初、小中学校ともに、平均正答率が全国平均を大きく下回っていました。

その後の取組みを経て、小学校では、すべての教科について改善し、全国平均に近づきました。令和元年度より知識・活用を問う一体的な問題となり、教科による差が生じ、国語に課題がみられましたが、令和3年度には大きく上昇し、令和4年度は、国語・算数ともに前年度並みを維持しています。

中学校では、当初は伸び悩みましたが、その後すべての教科について改善し、概ね全国平均に近づいてきました。令和元年度に初めて実施された英語においては、全国平均を上回りました。令和4年度は、国語・数学ともに前年度より上昇しています。

一方、おおむね3年毎に実施される理科については、小中学校とも全国との差が大きく、課題がみられます。

引き続き、小中学校とも、すべての学習の基盤となる「言語能力」「情報活用能力」「問題発見・解決能力」等の資質・能力の育成を充実させるとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりと学習評価の充実に取り組み、児童・生徒の学力向上に努めていく必要があります。



全国学力・学習状況調査 対全国比（大阪府）

(対象学年)

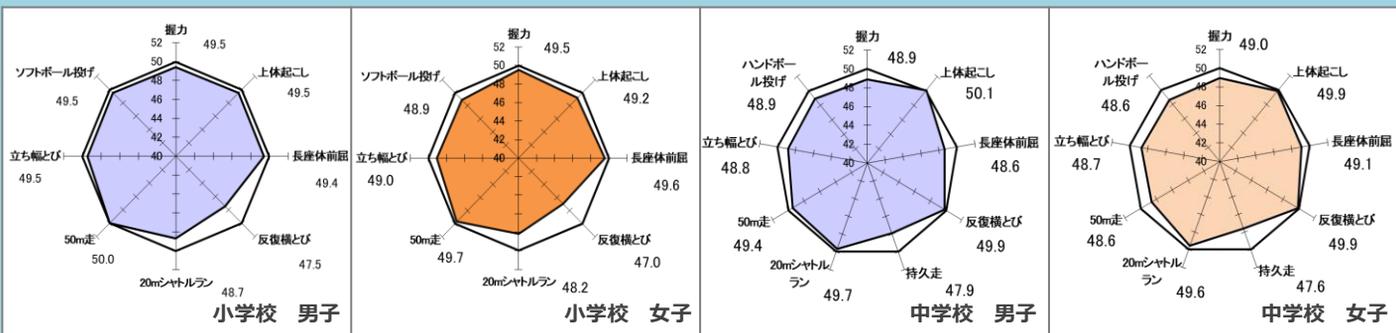
小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、支援学校小学部第6学年 中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、支援学校中学部第3学年

～体力の実態と課題～

平成20年度から実施されている「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における大阪府の結果は、全国との差は縮まる傾向にあるものの依然低位な状況が続いています。

また、全国と比べ、「運動が好き」という子どもの割合が低く、1週間の総運動時間が少ない子どもが多い状況です。

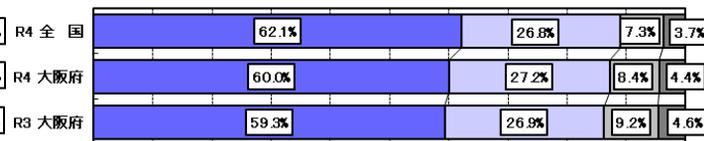
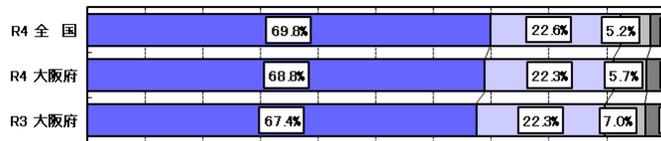
子どもの運動に対する意欲や関心が高まるよう、授業改善を進めていく必要があります。



R4 新体カテスト 全国平均値を「50」とした場合の大阪府との比較

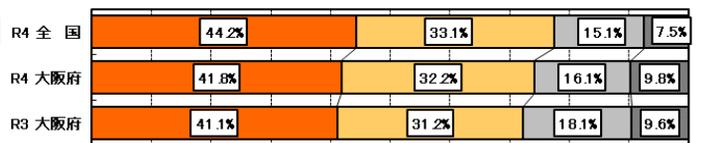
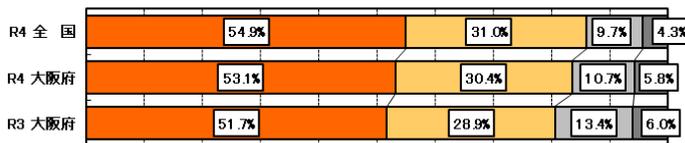
小学校男子 ■ 好き ■ やや好き ■ やや嫌い ■ 嫌い

中学校男子 ■ 好き ■ やや好き ■ やや嫌い ■ 嫌い



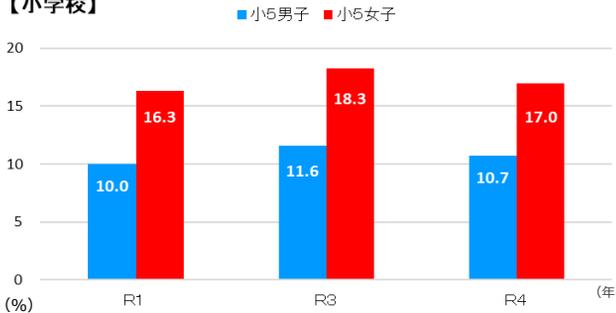
小学校女子 ■ 好き ■ やや好き ■ やや嫌い ■ 嫌い

中学校女子 ■ 好き ■ やや好き ■ やや嫌い ■ 嫌い

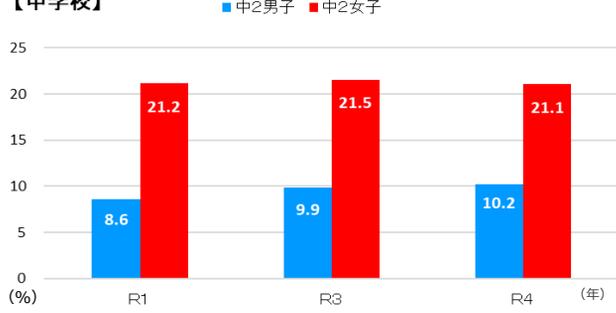


<運動やスポーツをすることは好きですか>

【小学校】



【中学校】



「1週間の総運動時間が60分未満」の割合の推移

※数値は政令市含む。

※令和2年度：新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ中止

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 (大阪府教育庁) 出典：スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

(対象学年)

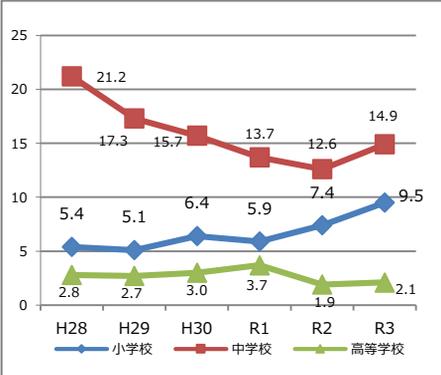
小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年、義務教育学校前期課程第5学年中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年、義務教育学校後期課程第2学年

～生徒指導の状況～

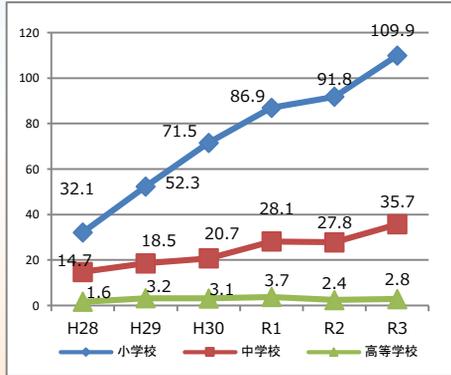
令和3年度における大阪府の暴力行為発生件数は、小学校では前年度から約27%増加し、中学校では約19%増加しました。小学校の暴力行為については、低年齢化や同じ児童が暴力行為を繰り返す傾向が見られます。

不登校児童生徒数は、平成28年度以降小・中学校あわせて1万人を超えており、令和3年度は前年度より約27%増加となりました。特に新規不登校者の増加が顕著となっています。不登校児童生徒に対しては学校内の居場所づくりや教育支援センター・関係機関との連携、ICTを活用することなどにより、多様な教育機会を確保することが必要です。

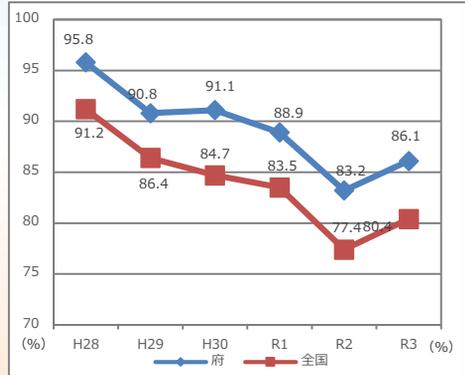
いじめ認知件数は、小学校において増加傾向が続き、小・中学校あわせて前年度より約20%増加となりました。認知件数の増加は、各学校が子どもたちの様子をきめ細かく把握し、積極的に認知できている結果と捉えることができます。いじめを見逃さない体制づくりとともに生起したいじめの解消に向け、法やガイドライン等に基づき、学校や関係機関、団体が連携し、いじめの早期発見、早期対応の徹底を図ることが必要です。また、高等学校において、中退率は徐々に低下しているものの、全国平均とはまだ開きがあります。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門人材や教育支援センター等と緊密に連携し、児童・生徒一人ひとりの状況に応じた支援が必要です。



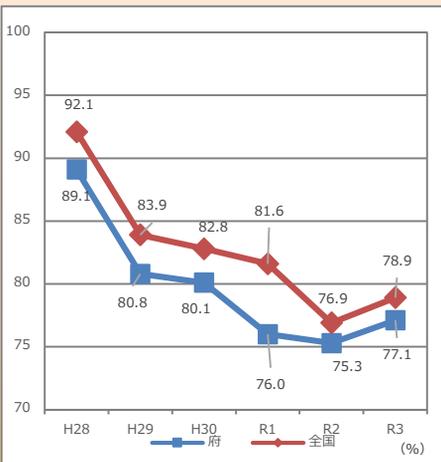
暴力行為発生件数 (千人当たり/大阪府)



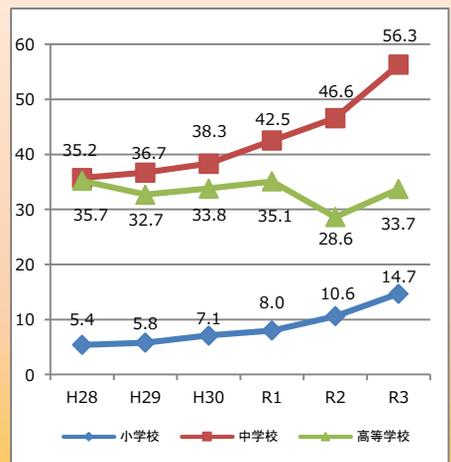
いじめの認知件数 (千人当たり/大阪府)



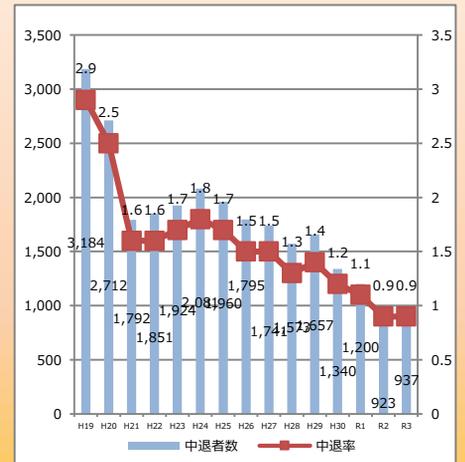
いじめの解消率 (小学校 大阪府/全国)



いじめの解消率 (中学校 大阪府/全国)



不登校児童生徒数 (千人当たり/大阪府)



中途退学者数及び中退率の推移 (全日制/大阪府)  
(大阪府教育庁調べ)

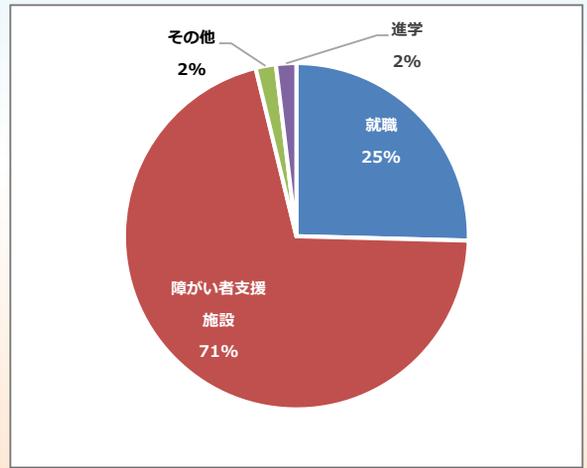
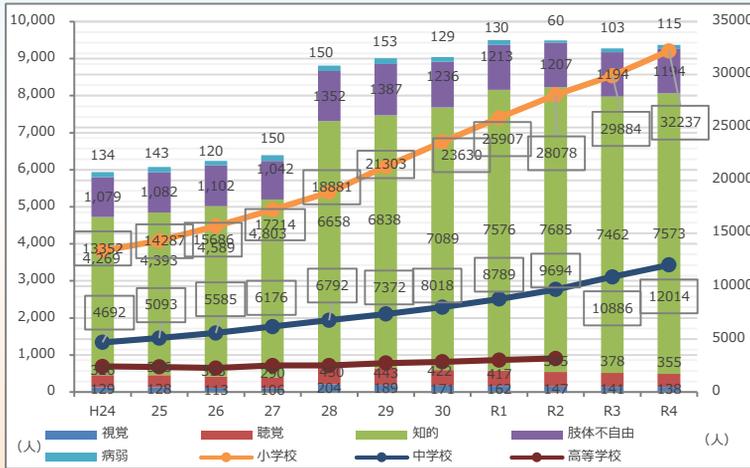
～支援教育の推進と多様化する教育への支援～

大阪府における支援学校ならびに支援学級の児童・生徒数、高等学校に通う配慮が必要な生徒の数は、年々増加しています。平成28年4月には「障害者差別解消法」が施行されました。これに従って合理的配慮の提供をはじめ、障がいのある子どもの一人ひとりの教育的ニーズを把握し、将来の自立、社会参加をめざした指導・支援の充実を図ることが大切です。

「個別の教育支援計画」の作成率は増加傾向にあるものの、府立高校においては、充分とは言えない状況です。在籍する障がいのある生徒の「個別の教育支援計画」等を作成し、ケース会議資料や移行期の引き継ぎ資料として活用を進める必要があります。

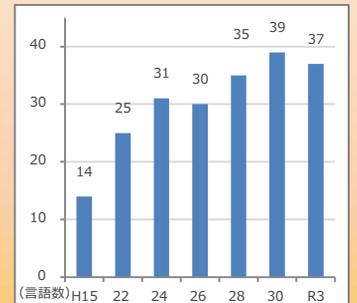
一方、日本に暮らす外国籍を有する者の状況は大きく変化し、日本語指導が必要な児童・生徒が全国的にこの約15年間で急速に増えています。大阪では、以前より、日本語指導が必要な児童・生徒の受け入れ数の増加に加え、対応する母語も多様化しています。平成30年に「出入国管理及び難民認定法」が改正されたことにより、日本語指導が必要な児童・生徒は今後さらに増加すると予想されます。

また、性的マイノリティの子どもへの支援について、教職員自身が理解を深め、当該の子どもが安心して学校生活を送ることができるよう環境を整えることが重要です。



(棒グラフ) 府立支援学校の幼児・児童・生徒数（障がい種別）  
 (折れ線グラフ) 府内小学校・中学校支援学級在籍児童・生徒数、高等学校（「障がいにより配慮を要する」と学校が把握している生徒数）の障がいのある生徒数 ※平成28年度より大阪府立支援学校12校が大阪府に移管（大阪府教育庁調べ）

大阪府内 支援学校 高等部卒業生の進路状況  
 (令和4年5月1日現在)



公立小学校・中学校の通級による指導を受けている児童・生徒及び府立高校に在籍する障がいのある児童・生徒に対する「個別の教育支援計画」の作成率の推移（大阪府教育庁調べ）

日本語指導が必要な帰国・渡日児童生徒数  
 (小学校・中学校、高校、支援学校を含む/大阪府)

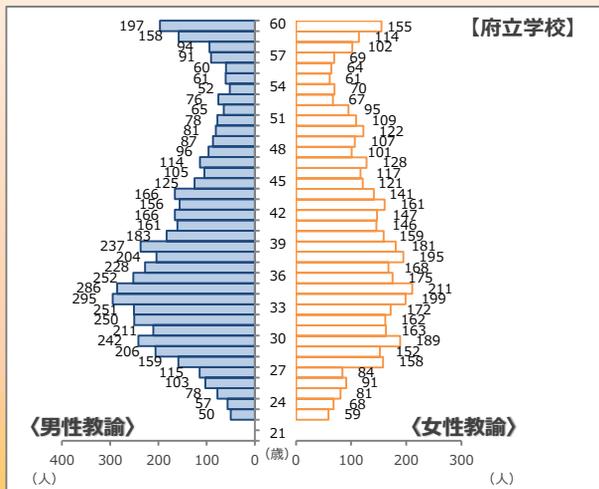
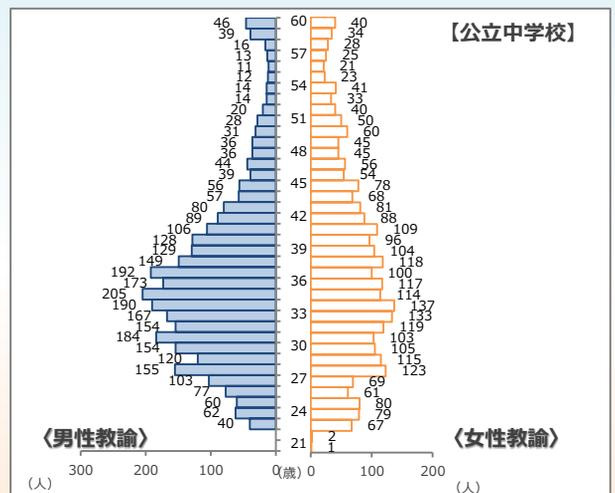
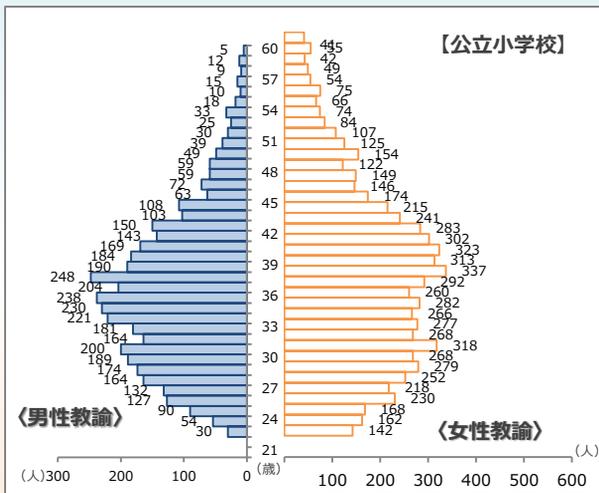
支援を必要とする言語数  
 (小学校・中学校、高校、支援学校を含む/大阪府)

～大阪府の教員や教員組織をめぐる状況～

教員の大量退職・大量採用を経て、経験年数の少ない教員の占める割合が高くなっており、経験や知識の継承が課題となっています。また、管理職等に推薦される教員の数も不足する傾向が続いています。

経験豊富な教員が退職した後、経験年数の少ない教員一人ひとりの資質向上を図るために、校外研修で学んだ理論を校内で実践したり、校内における教員相互の学び合いを促進したりするなど、日常的にOJTを推進していく必要があります。

また、近年、教員の多忙化が大きな社会問題となっており、教員の意識改革を促進するとともに、長時間勤務縮減に向けた取組みを各校で進めていく必要があります。



令和4年度 教諭の年齢構成（大阪府教育庁調べ）

※令和4年5月1日現在（年齢は年度末年齢）

※大阪市、堺市、豊中市、池田市、箕面市、能勢町、豊能町の市立・町立学校を除く

※府立中学校は公立中学校に含む

## 桃教スタンダード（桃教が育成する「教師力」） 5つの力・15の指標・30の項目例

基盤となる力	指標	具体的な項目例
Ⅰ 人間力	①<我的世界>を豊かに生きる	1 自分が大切にしたい価値観を豊かで深いものとしている。 2 責任感・使命感を持って行動できる主体性を確立している。
	②自分自身を受容する	1 自問自答を積み重ね、自分自身のあり方・生き方を探求している。 2 心理的安定感を持ち、人間的温かさと協調性を有している。
	③「人格の完成」を求め続ける	1 困難な場面に直面しても他者に責任転嫁しない強い責任感を有している。 2 教師としての「使命感」と「職務遂行能力」を身に付けている。
Ⅱ 教師としての資質	①人権を尊重する	1 様々な人権課題についての基本的な知識とともに人の心の痛みを受け止める感性を有し、人権を大切にす行動に移すことができる。 2 直面する課題（日本語指導など）に積極的に関わっていく姿勢を有している。
	②学び続ける	1 学校園での実践や社会的経験を通して多くのことを学び、それを理論と結びつけようとしている。 2 教師になるためだけでなく、なってからも教師として成長しようという姿勢を有している。
	③公教育の担い手としての自覚	1 憲法、教育基本法、地方公務員法など関係法令の基本的な知識を有し、その精神を理解している。 2 社会的常識・規範・マナー等を身に付けている。（挨拶、礼儀、提出期限を守る等）
Ⅲ 組織人としての資質	①他者と協働する	1 自分の属する集団の中で、他者と協力して物事を進めていくことができる。 2 異なる意見の人とも、議論をして合意形成していくスキルを身に付けている。
	②保護者・地域と連携する	1 SC(スクールカウンセラー)、SSW(スクールソーシャルワーカー)を含め、学校内外の様々な立場の人と協力して物事を進めていくことができる。 2 困難に直面した時、自分一人で抱え込まずに誰かに相談しながら問題解決にあたることことができる。
	③学級を経営する	1 学級担任の役割や子どもへの関わり方について理解している。 2 自分が学級担任として学級経営をしている姿を具体的に想像することができる。
Ⅳ 授業力	①授業計画を立てる	1 学習指導要領や同解説を読み込み、教科等の目標や内容を理解している。 2 学習指導案を適切に作成することができる。
	②「主体的、対話的で深い学び」を実践する	1 「主体的、対話的で深い学び」にするための方法論や、基礎となる教育理論を理解している。 2 「主体的、対話的で深い学び」にするため、ICTなどの教育資源を効果的に活用できる。
	③授業評価をする	1 目標に準拠した評価、観点別評価、指導と評価の一体化について理解している。 2 授業評価を授業改善に活かす重要性について理解している。
Ⅴ 子どもと向き合う力	①子どもを理解する	1 生活背景も含めて子どもを理解する必要性を理解している。 2 困難な課題を有する子どもに対して、徹底的に向き合い、決してあきらめない。
	②集団づくりをする	1 主体的に子どもに関わり、自らが子どもに心を開くことができる。 2 子どもの様々な個性を認め合える集団に育てる力を身に付けようと努めている。
	③子どもをエンパワーする	1 子どもの長所を引き出し、自己肯定感を高めることができる。 2 子ども一人ひとりの状況に応じた支援の方法を身に付けようと努めている。

## 2 『桃教スタンダード』と各科目の関係

必要な資質能力の指標				
ID	基盤となる力	指標	具体的な項目例	
Std I	人間力	I-1 <我の世界>を豊かに生きる	I-1-1	自分が大切にしたい価値観を豊かで深いものとしている。
			I-1-2	責任感・使命感を持って行動できる主体性を確立している。
		I-2 自分自身を受容する	I-2-1	自問自答を積み重ね、自分自身のあり方・生き方を探求している。
			I-2-2	心理的安定感を持ち、人間的暖かさや協調性を有している。
		I-3 「人格の完成」を求め続ける	I-3-1	困難な場面に直面しても他者に責任転嫁しない強い責任感を有している。
			I-3-2	教師としての「使命感」と「職務遂行能力」を身に付けている。
Std II	教師としての資質	II-1 ①人権を尊重する	II-1-1	様々な人権課題についての基本的な知識とともに人の心の痛みを受け止める感性を有し、人権を大切に行動に移すことができる。
			II-1-2	直面する課題(日本語指導など)に積極的に関わっていく姿勢を有している。
		II-2 ②学び続ける	II-2-1	学校園での実践や社会的経験を通して多くのことを学び、それを理論と結びつけようとしている。
			II-2-2	教師になるためだけでなく、なつてからも教師として成長しようという姿勢を有している。
		II-3 ③公教育の担い手としての自覚	II-3-1	憲法、教育基本法、地方公務員法など関係法令の基本的な知識を有し、その精神を理解している。
			II-3-2	社会的常識・規範・マナー等を身に付けている。(挨拶、礼儀、提出期限を守る等)
Std III	組織人としての資質	III-1 ①他者と協働する	III-1-1	自分の属する集団の中で、他者と協力して物事を進めていくことができる。
			III-1-2	異なる意見の人とも、議論をして合意形成していくスキルを身に付けている。
		III-2 ②保護者・地域と連携する	III-2-1	SC、SSWを含め、学校内外の様々な立場の人と協力して物事を進めていくことができる。
			III-2-2	困難に直面した時、自分一人で抱え込まずに誰かに相談しながら問題解決にあたることができる。
		III-3 ③学級を経営する	III-3-1	学級担任の役割や子どもへの関わり方について理解している。
			III-3-2	自分が学級担任として学級経営をしている姿を具体的に想像することができる。
Std IV	授業力	IV-1 ①授業計画を立てる	IV-1-1	学習指導要領や同解説を読み込み、教科等の目標や内容を理解している。
			IV-1-2	学習指導案を適切に作成することができる。
		IV-2 ②「主体的、対話的で深い学び」を実践する	IV-2-1	「主体的、対話的で深い学び」にするための方法論や、基礎となる教育理論を理解している。
			IV-2-2	「主体的、対話的で深い学び」にするため、ICTなどの教育資源を効果的に活用できる。
		IV-3 ③授業評価をする	IV-3-1	目標に準拠した評価、観点別評価、指導と評価の一体化について理解している。
			IV-3-2	授業評価を授業改善に活かす重要性について理解している。
Std V	子ども向き合力	V-1 ①子どもを理解する	V-1-1	生活背景も含めて子どもを理解する必要性を理解している。
			V-1-2	困難な課題を有する子どもに対して、徹底的に向き合い、決してあきらめない。
		V-2 ②集団づくりをする	V-2-1	主体的に子どもに関わり、自らが子どもに心を開くことができる。
			V-2-2	子どもの様々な個性を認め合える集団に育てる力を身に付けようと努めている。
		V-3 ③子どもをエンパワーする	V-3-1	子どもの長所を引き出し、自己肯定感を高めることができる。
			V-3-2	子ども一人ひとりの状況に応じた支援の方法を身に付けようと努めている。



## 養成する人材像と各方針の関係図

自己を確立するとともに他者を尊び、愛と奉仕を実践できる豊かな人間性に基づき、人々が文化を継承し新たな時代の担い手になるための働きかけである教育という営みについて、専門的な教育研究を行うことを通じ、高い学識とグローバルな視野を持ち、社会に貢献する有為な人材

### ディプロマ・ポリシー I

教育課程に定められた科目を確実に修め、**教員・社会人として全ての基盤となる基礎的な知識、確かな判断を導く幅広い教養、これからの社会を確かなものとして築いていく専門性を、十分に修得したと認められること。**

### ディプロマ・ポリシー II

大学、地域社会、国際社会の中での出会いを大切に、**多様な環境でコミュニケーション力を高め、柔軟で先見性のある人間観を育んできたこと。そして、子どもたちが夢を持てる発展性のある未来についての展望を持ち、それを実現する使命感と責任感を養ってきたこと。その上で、他者に対する寛容と規律の精神をもって協働性を発揮して、これからの社会を築く一員となる強い意志と高い志を身に付けてきたこと。**

### ディプロマ・ポリシー III

在学中の学問研究を通して、**自分自身が大切にすべき世界観を確かなものとして育み、自分自身の責任ある判断で行動できる主体性を確立して、誇れる我を身に付けてきたこと。その上で、人間的な成長すなわち人格の完成を弛むことなく追い求めてきたこと。さらに、今後も努力を惜しまず自己を高めていく覚悟があること。**

### カリキュラム・ポリシー 1

基礎教育科目には、**本学の教育理念である人間教育を学ぶとともに、大学教育への導入と大学での学修に必要な基礎的な知識や技能を習得することを目標として置く。全てを必修科目として1年次を対象とし、将来への展望のもとに体系的な学修計画を立てられるような学びも併せて行う。**

### カリキュラム・ポリシー 2

教養科目には、**教育者として求められる幅広く深い教養を身に付けることによって、確かな理解力と豊かな感受性を養うことを目標として置く。過去および現代の社会についての学び、倫理観や人の心についての学び、科学的な世界観についての学び、および日本の伝統的な文化や精神についての学び等、多様な講座を設ける。**

### カリキュラム・ポリシー 3

専門基礎科目には、**幼児児童生徒理解のために必要な科目や教育に関する基礎理解のための科目等、教育の専門科目を学習するための基礎となる科目群を置いて、専門的な学びの基礎を築くことを目標とする。**

### カリキュラム・ポリシー 4

専門科目には、**教職に関する科目、教科に関する科目、保育士に関する科目、健康・スポーツに関する科目、特別支援教育に関する科目、養護に関する科目、キャリア形成に関する科目等において、教育者としての専門的な力量の育成を目標とする。**

### カリキュラム・ポリシー 5

将来を見据えたキャリア形成と教育者としての**自覚の形成を図るために、インターンシップ、教育実習、保育実習、介護等体験実習等を実習科目として置く。併せて国際的な広い視野を持てるよう海外インターンシップの機会も設ける。**

### アドミッション・ポリシー 1

高等学校で修得した**基礎的な学力を身に付けていること。(a,b)**

- \* a : 知識及び技能
- b : 思考力・判断力・表現力等
- c : 主体性・多様性・協働性

### アドミッション・ポリシー 2

**大学での専門的な学修を最後まで為し遂げる意志を持っていること。(b,c)**

- \* a : 知識及び技能
- b : 思考力・判断力・表現力等
- c : 主体性・多様性・協働性

### アドミッション・ポリシー 3

**将来の進路の実現に向けての強い希望と意志を持ち続けられること。(c)**

- \* a : 知識及び技能
- b : 思考力・判断力・表現力等
- c : 主体性・多様性・協働性

### アドミッション・ポリシー 4

**教育者としての教養を幅広くかつ深く身に付けようとする関心が高いこと。(a,c)**

- \* a : 知識及び技能
- b : 思考力・判断力・表現力等
- c : 主体性・多様性・協働性

### アドミッション・ポリシー 5

**主体的に判断し行動できる自己を求めて人間的な成長を常に追求する姿勢を持てること。(b,c)**

- \* a : 知識及び技能
- b : 思考力・判断力・表現力等
- c : 主体性・多様性・協働性

# 養成する人材像、各方針、教育課程の関係図

自己を確立するとともに他者を尊び、愛と奉仕を实践できる豊かな人間性に基づき、人々が文化を継承し新たな時代の担い手になるための働きかけである教育という営みについて、専門的な教育研究を行うことを通じ、高い学識とグローバルな視野を持ち、社会に貢献する有為な人材

## ディプロマ・ポリシー I

教育課程に定められた科目を確実に修め、**教員・社会人として全ての基盤となる基礎的な知識、確かな判断を導く幅広い教養、これからの社会を確かなものとして築いていく専門性を**、十分に修得したと認められること。

## ディプロマ・ポリシー II

大学、地域社会、国際社会の中での出会いを大切に、多様な環境でコミュニケーション力を高め、柔軟で先見性のある人間観を育んできたこと。そして、子どもたちが夢を有する発展性のある未来についての展望を持ち、それを実現する使命感と責任感を養ってきたこと。その上で、**他者に対する寛容と規律の精神をもって協働性を発揮して、これからの社会を築く一員となる強い意志と高い志を身に付けてきたこと。**

## ディプロマ・ポリシー III

在学中の学問研究を通して、**自分自身が大切にすべき世界観を確かなものとして育み、自分自身の責任ある判断で行動できる主体性を確立して、誇れる我を身に付けてきたこと。その上で、人間的な成長すなわち人格の完成を弛むことなく追い求めてきたこと。さらに、今後も努力を惜みず自己を高めていく覚悟があること。**

## カリキュラム・ポリシー 1

基礎教育科目には、本学の教育理念である人間教育を学ぶとともに、大学教育への導入と**大学での学修に必要な基礎的な知識や技能を習得することを目標として置く。全てを必修科目として1年次を対象とし、将来への展望のもとに体系的な学修計画を立てられるような学びも併せて行う。**

## カリキュラム・ポリシー 2

教養科目には、**教育者として求められる幅広く深い教養を身に付けることによって、確かな理解力と豊かな感受性を養うことを目標として置く。過去および現代の社会についての学び、倫理観や人の心についての学び、科学的な世界観についての学び、および日本の伝統的な文化や精神についての学び等、多様な講座を設ける。**

## カリキュラム・ポリシー 3

専門基礎科目には、**幼児児童生徒理解のために必要な科目や教育に関する基礎理解のための科目等、教育の専門科目を学習するための基礎となる科目群を置いて、専門的な学びの基礎を築くことを目標とする。**

## カリキュラム・ポリシー 4

専門科目には、**教職に関する科目、教科に関する科目、保育士に関する科目、健康・スポーツに関する科目、特別支援教育に関する科目、養護に関する科目、キャリア形成に関する科目等において、教育者としての専門的な力量の育成を目標とする。**

## カリキュラム・ポリシー 5

将来を見据えたキャリア形成と教育者としての自覚の形成を図るために、**インターンシップ、教育実習、保育実習、介護等体験実習等を実習科目として置く。併せて国際的な広い視野を持てるよう海外インターンシップの機会も設ける。**

## 桃教スタンダード 5つの力／15の指標

人間力	<我的世界>を豊かに生きる	教師としての資質	人権を尊重する	組織人としての資質	他者と協働する	授業力	授業計画を立てる	子どもを育む力	子どもを理解する
	自分自身を受容する		学び続ける		保護者・地域と連携する		「主体的、対話的で深い学び」を実践する		集団づくりをする
	「人格の完成」を求め続ける		公教育の担い手としての自覚		学級を経営する		授業評価をする		子どもをエンパワーする

## 学び続ける教員を育成する「コア・カリキュラム」

コア1 幼稚園から高等学校に至る学校の接続の課題に関する専門性カリキュラム	コア2 幼稚園から高等学校を通して一貫して取り組むべき課題に関する専門性カリキュラム	コア3 初等中等教育段階の学習者の特別支援教育に関する専門性カリキュラム	コア4 健康・スポーツ科学に関する専門性カリキュラム	コア5 「チーム学校」の実現に関する専門性カリキュラム
--	---	---	-------------------------------	--------------------------------

## 桃教コア科目（人間教育原論、人間教育基礎演習、人間教育演習、キャリア演習、専門演習）

基礎教育科目

教養科目

専門基礎科目

専門科目

## 7つのやくそく 2.0 ～すべての始まりは“挨拶”から～

タフな主体性、豊かな人間性、深い共感性を育成する人間教育を土台に

### 1. 「7つのやくそく 1.0」の順守

- (1) 定刻開始・定刻終了の徹底 (2) 挨拶の励行 (3) 脱帽・脱コート（冬期）(4) 机上の整理整頓
- (5) 授業中の携帯電話、スマートフォン、音楽プレイヤーの使用禁止 (6) 授業中の居眠りをなくす
- (7) 講義中の飲食・化粧・私語の厳禁

### 2. 傾聴スキルを高めよう ～「あ・い・う・え・お」の実践～

- (あ) 相手の顔を見て
- (い) いい姿勢で
- (う) うなずきながら
- (え) 笑顔で
- (お) 終わりまでしっかり聴く

### 3. 「桃教スタンダード」を学びの指針に

本学は「人間教育」、つまり「人間的な成長・発達を実現すること」を理念とする教育大学です。それを具現化するために、2020年度から「桃教スタンダード」をスタートしました。これは、本学で学ぶ学生一人一人が育むべき力を「5つの力・15の指標」として整理したものです。在学中に「桃教スタンダード」を修得し、「桃教らしさ」を身につけた教育者・指導者を目指しましょう。

### 4. 共に学び、共に授業を創ろう

大学の授業は、じっと待っているだけでは新しい知識や技術を手にするにはできません。その場限りの時間を過ごすのではなく、一人一人が自分の主人公になり、共に学び、共に授業を創っていくことで、これまでと違った自分と出会うことが出来ます。大学の登校から下校までの間に自分の成長が感じられたら、こんな素晴らしいことはありません。自ら問いを立て、辛いことから逃げ出さず、様々な仲間や先生方との議論を通じて、日々新たな発見をしましょう。

### 5. 「実感・納得・本音」を大切に

本学元学長で教育心理学者の梶田叡一先生は、「自分事として学ぶ」ことの大切さを語っています。教科書に載っていることや誰かが言っていることを鵜呑みするのではなく、自我関与すること。様々な経験や学びを、どのようにして自分事に繋げていくかが鍵です。あなたが本当にワクワクするものやドキドキすることは何ですか。自分の人生を借り物ではなく、一度きりのかけがえのないものにするために、自分の内なる声に耳を傾けましょう。

### 6. 一步踏み出す勇気をもとう

アップルの創業者であるスティーブ・ジョブズは、大学生に向けて次のようなメッセージを残しています。「And most important, have the courage to follow your heart and intuition. They somehow already know what you truly want to become.（最も重要なのは、あなたの心と直感に従う勇気を持つことです。それらは不思議と、あなたが本当は何になりたいのかを知っているからです）」。あなたが“なりたい自分”になるために、勇気を振り絞って一步前に踏み出そう。

### 7. “大化け”する！

以上を踏まえて、自分に革命を起こすことが在学中の最大のミッションともいえます。これまでの人生を振り返り、あまりうまくいかなかった経験を抱えている人もいることでしょう。しかし、自分の過去ばかり悔やんではダメです。この大学で“大化け”する！という気概を胸に、いつかの失敗がやがて意味あるものに結ばれると信じるのが大切です。イギリスの著名な作家であるスマイルズは『自助論』（原題『Self-Help』）の冒頭で、「Heaven(God) helps those who help themselves.（天は自ら助くるものを助く）」と述べています。自分を信じて、大きく化けよう！

## 桃山学院教育大学の受講ルールについて

桃山学院教育大学では、本学の教育理念に基づき、大学の教職員・学生が一丸となって「適切な授業秩序の実現」に取り組みます。受講ルールを守り、お互いに気持ちよく授業が受けられる環境を創っていきましょう。

### 【桃教大受講ルール ～授業中の7つのやくそく～】

#### 1. 定刻開始・定刻終了の徹底

5分前行動を心掛け、時間管理を厳守しましょう。自己都合による遅刻・途中退室は認めません。

#### 2. 挨拶の励行

始業時・終業時に起立し、笑顔で挨拶をしましょう。

#### 3. 脱帽・脱コート（冬期）

授業中は脱帽・脱コート（冬期）を守りましょう。

#### 4. 机上の整理整頓

机の上に不要な私物（カバン、スマホ、飲食物等）を置かないこと。

#### 5. 授業中の携帯電話、スマートフォン、音楽プレーヤーの使用禁止

教員の指示がある場合を除き、使用しないこと。

#### 6. 授業中の居眠りをなくす

授業中に居眠りをしないこと。体調不良の場合は担当教員まで申し出ること。

#### 7. 講義中の飲食・化粧・私語の厳禁

講義中の飲食・化粧・私語は認めません。勿論、生理的・医学的理由による飲食（熱中症予防のための水分補給、投薬等）は除きます。

## I 大阪府における支援教育について

障がいの重度・重複化など、障がいのある子どもの教育を取り巻く状況の変化に伴い、幼児児童生徒や保護者の意識やニーズが多様化している。また、国においてはインクルーシブ教育システム構築のため、これまでも法改正等が進められてきた。

大阪府では、すべての幼児児童生徒が「ともに学び、ともに育つ」教育を基本として幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、支援学校などで、一人ひとりのニーズに応じた教育を行っている。

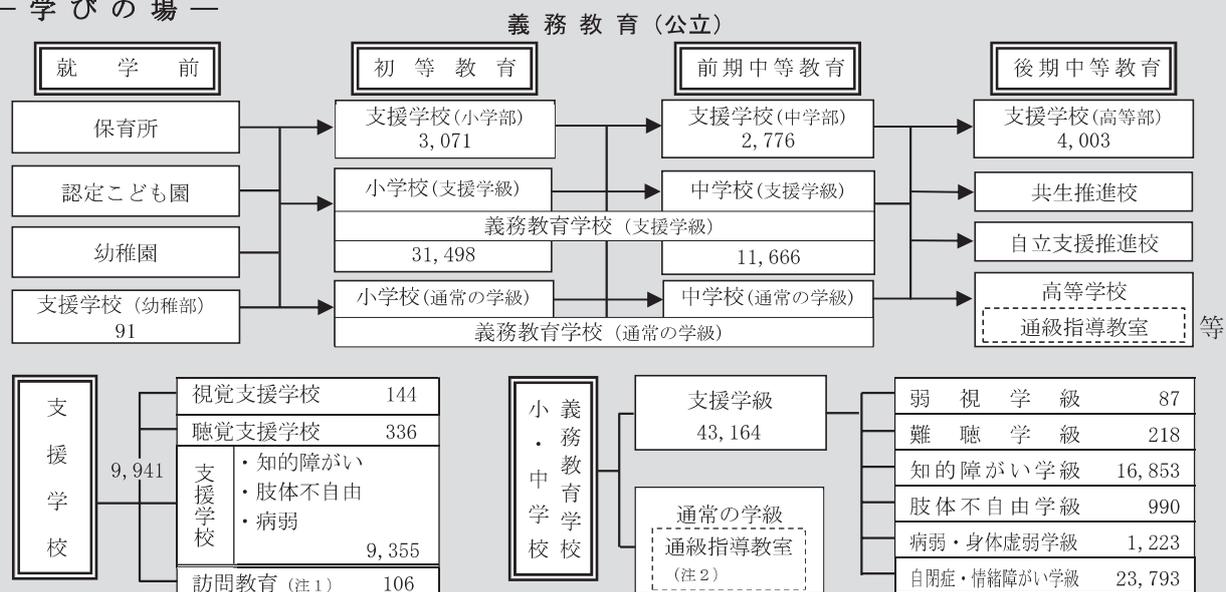
障がいのある幼児児童生徒が生き生きと笑顔で過ごせるために、一人ひとりの生活自立や社会的自立をめざした教育の充実に取り組んでいる。

### 【支援教育の現状】

#### \*大阪府における障がいのある児童生徒の教育の特徴

- ・小・中・義務教育学校への支援学級設置率は99.6%と、他府県と比較して高い。  
(全国平均83.7%、R4.5.1)
- ・令和5年度の支援学級在籍児童生徒数は、通級による指導の積極的な活用に伴い、前年度から減少した。
- ・学齢期の子どもが減少しているが、支援を必要とする児童生徒数は増加している。

### — 学びの場 —



(枠内の数字はR5.5.1現在の在籍者数(政令市を含む)。支援学校は幼稚部、高等部、専攻科も含む。)

注1：支援学校の小・中学部、高等部に設置。

注2：通常の学級に在籍する障がいのある児童生徒が、他の教室に通級して学習する制度。この他、生野聴覚支援学校、堺聴覚支援学校、中央聴覚支援学校においても実施。

### — 今後取り組むべき課題 —

- 知的障がい支援学校等の教育環境の充実
- 府立高校における知的障がいのある生徒の学習機会の充実
- 小・中・義務教育学校における「ともに学び、ともに育つ」教育の推進
- 府立支援学校のセンター的機能の発揮
- 一人ひとりのニーズに応じた支援教育の充実（医療的ケアの体制整備含む）
- 高等学校に在籍する障がいのある生徒への指導・支援
  - ・令和4年度、府立高校に在籍する障がいにより配慮を要する生徒は3,515人。一人ひとりの障がいの状況等に応じた教育が必要
- 発達障がいのある幼児児童生徒への指導・支援
- 障がいのある児童生徒の状況に応じた学びの場のさらなる充実

## 第2次大阪府教育振興基本計画における支援教育の概括

このページは、大阪の支援教育に関する施策を体系的に整理し、課題及び重点的に取り組む事業等を明確化することで、今後の支援教育の推進の端緒となるよう、令和5年3月策定の「第2次大阪府教育振興基本計画」及び、令和9年度までの5年間を計画期間とする「第2次大阪府教育振興基本計画 前期事業計画（令和5年4月策定）」のうち、支援教育に係る具体的事業（下表下線の重点取組に基づくもの）をまとめたものです。

基本方針	重点取組	具体的事業 掲載ページ
1. 確かな学力の定着と学びの深化	①個別最適な学びと協働的な学びによる学びの深化 ②社会や地域とつながる探究的な学習の実践 <b>③グローバル社会を見据えた英語教育・ICT活用の推進</b> <b>④障がいのある子どもたちの教育の充実</b> ⑤配慮や支援が必要な子どもたちへの指導の充実 ⑥特色・魅力ある府立高校づくりの推進 ⑦活力ある学校づくりをめざす府立高校の再編整備の推進	③P.4 ④P.4～8
2. 豊かな心と健やかな体の育成	<b>⑧豊かな心のはぐくみ</b> ⑨セーフティネットとなる居場所づくりの推進 ⑩運動への興味・関心の向上と運動による体力づくりの推進 ⑪健康を保持・増進する生活習慣づくりの推進	⑧P.9～12
3. 将来をみすえた自主性・自立性の育成	⑫人格形成の基礎を培う幼児教育の充実 <b>⑬夢や志を持って粘り強くチャレンジする姿勢の育成</b>	⑬P.13
4. 多様な主体との協働	⑭地域・大学・企業等との連携や多様な人材との連携 ⑮教育コミュニティづくりをはじめとする社会教育の推進 ⑯子ども・保護者・府民への魅力・情報発信の推進	—
5. 力と熱意を備えた教員と学校組織づくり	⑰子どもたちや保護者の個々のニーズ、社会や教育現場の変革に向き合う資質・能力を備えた教員の確保・育成 ⑱経営感覚を持った学校組織づくりの推進 ⑲教員の働き方改革の推進	—
6. 学びを支える環境整備	<b>⑳施設等の計画的な整備の推進</b> ㉑災害時の備えの充実と安全・安心な教育環境の確保	㉑P.14～15
7. 私立学校の振興	㉒さらなる特色・魅力づくりへの支援 ㉓公私を問わない自由な学校選択の機会の保障	—

～基本計画及び事業計画の内容～

大阪の支援教育では★を抜粋

### 基本計画

理念のとりまとめ

#### 1. 基本方針★

基本計画に基づく施策の大綱としての取組の方針

#### 2. 重点取組★

基本計画に基づく取組のうち、計画期間中に重点的に進めるもの

#### 3. 重点取組を達成するための手法

重点取組を進めるにあたり、その目的・対象・内容を示すもの

### 事業計画

理念に基づく施策のとりまとめ

#### 1. 到達目標

施策等のめざす具体的な到達点を明示するもの

#### 2. 具体的事業等★

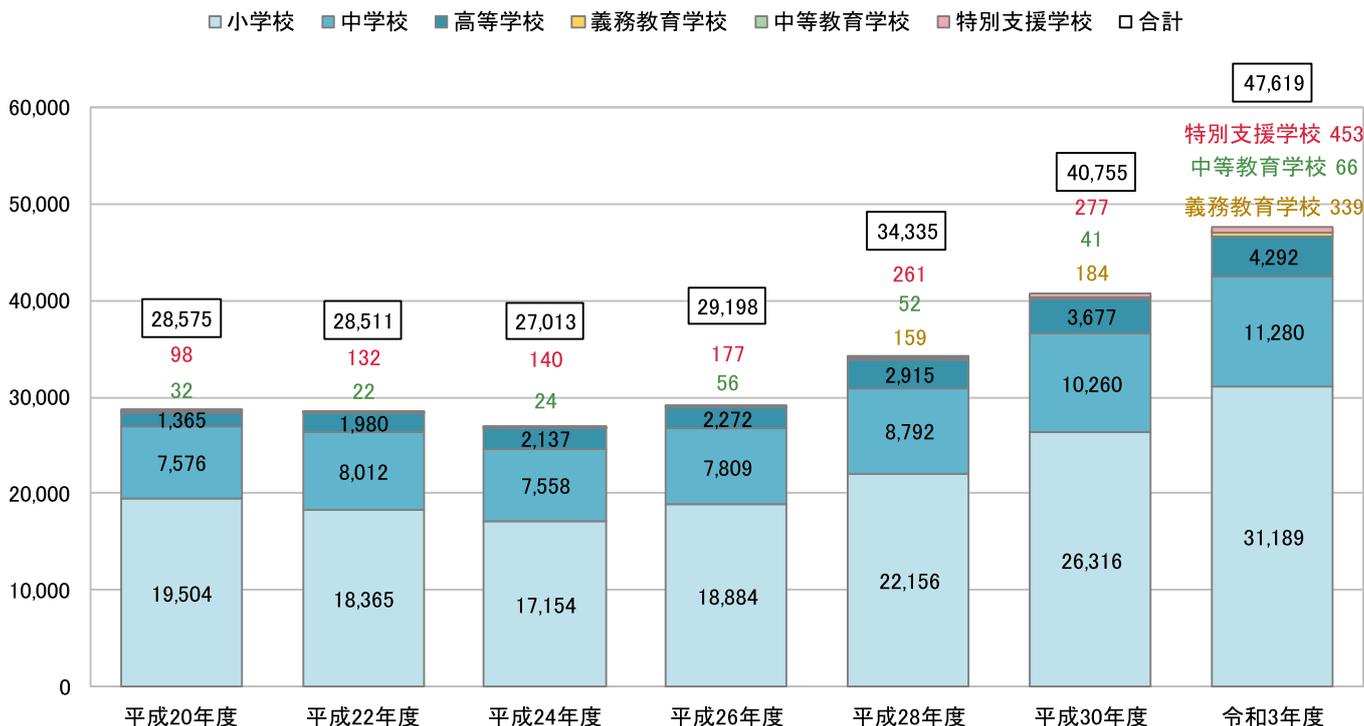
事業計画に基づき、取り組む事業等について具体的に示すもの

#### 3. 成果指標

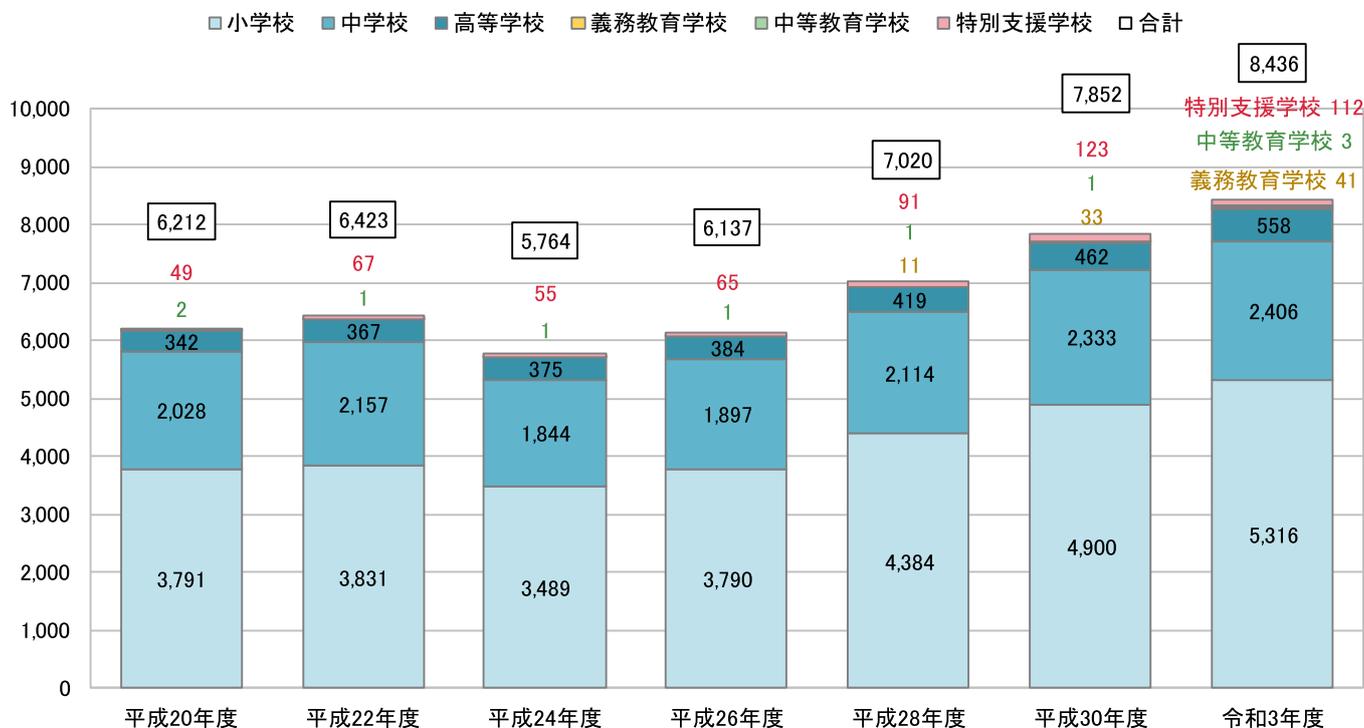
具体的事業等ごとに設定し、施策などが適切に展開されているかを把握するもの

## 調査結果

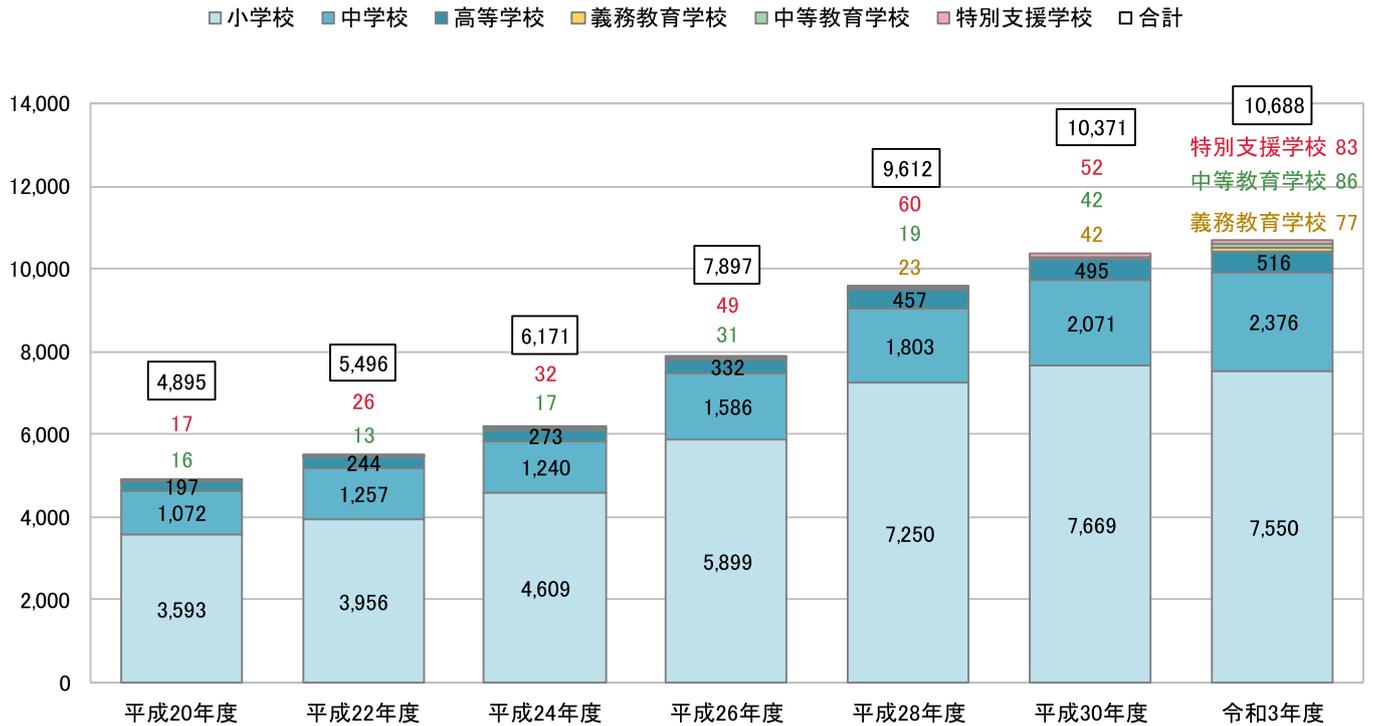
## 1. 日本語指導が必要な外国籍の児童生徒数



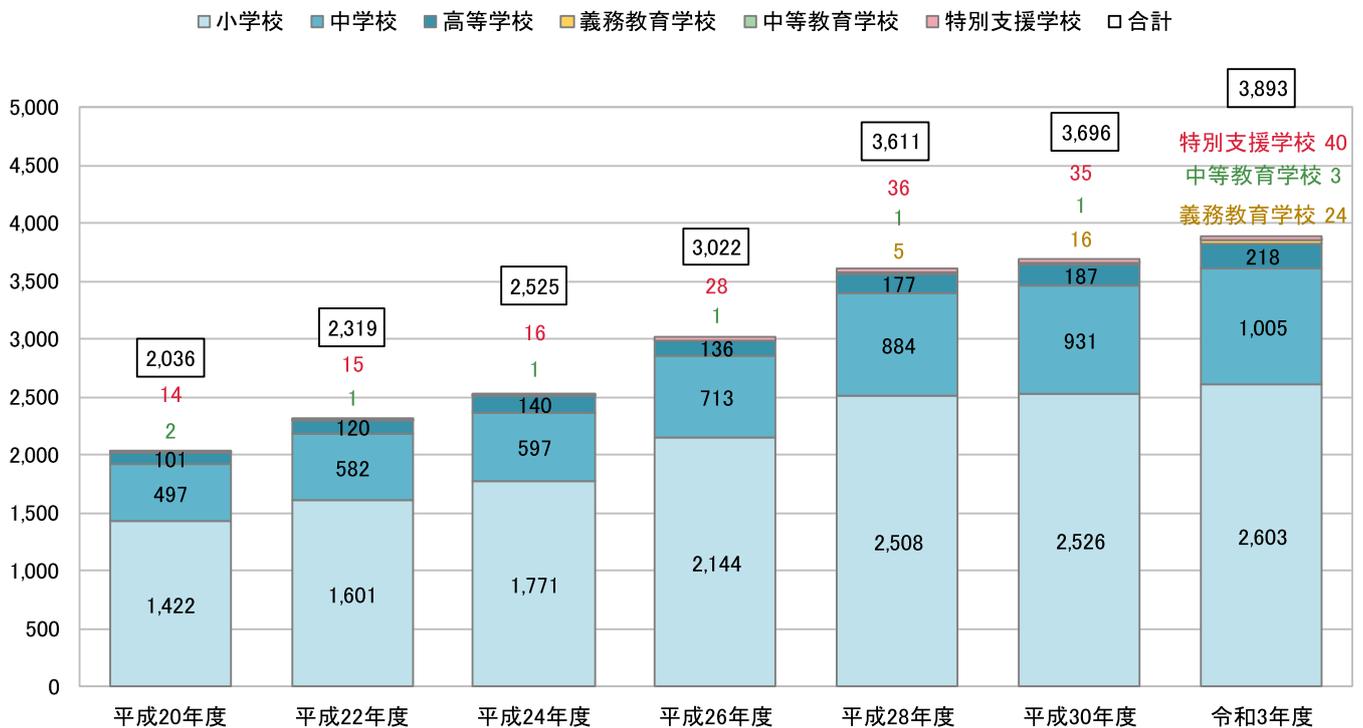
## 2. 日本語指導が必要な外国籍の児童生徒が在籍する学校数



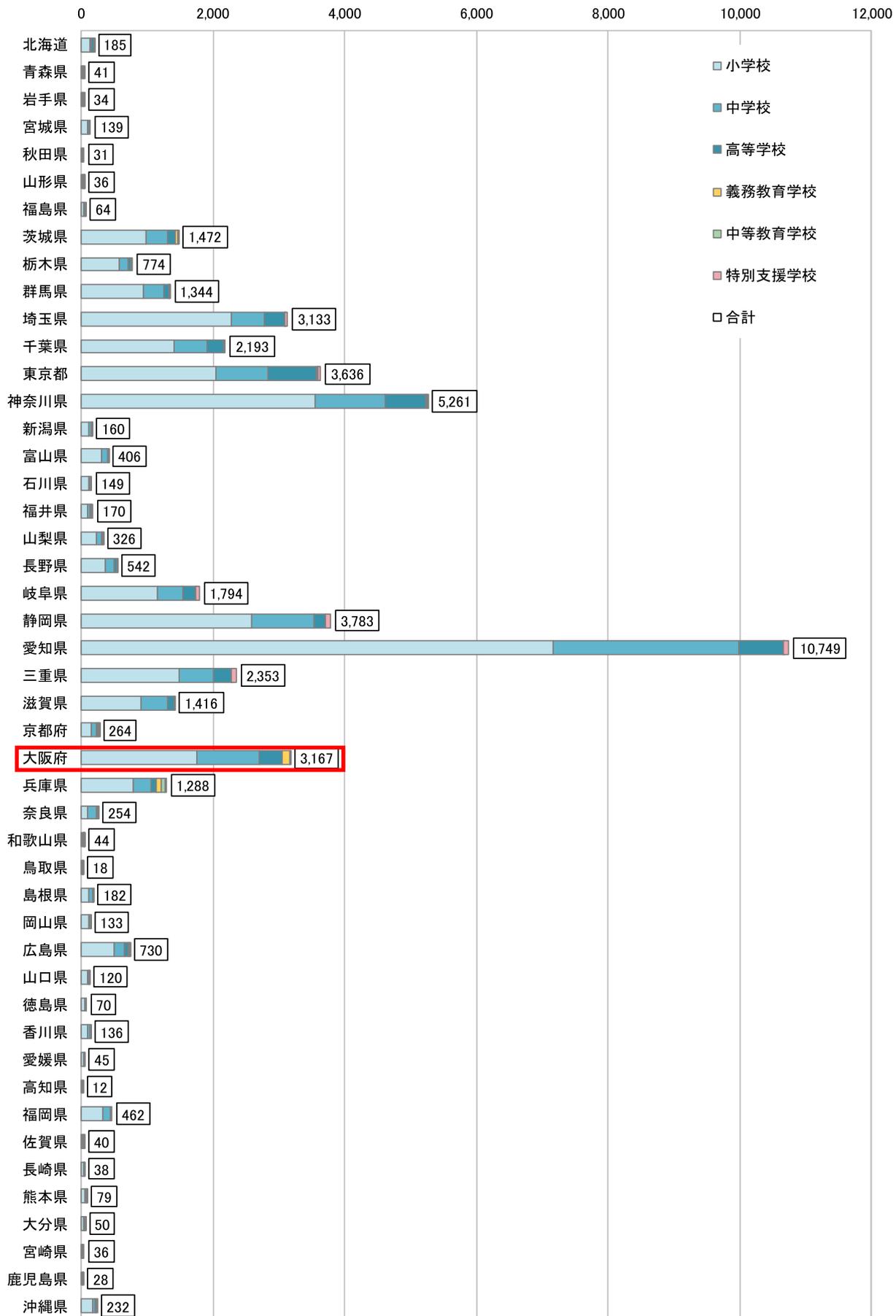
### 3. 日本語指導が必要な日本国籍の児童生徒数



### 4. 日本語指導が必要な日本国籍の児童生徒が在籍する学校数



①-2. 都道府県別 日本語指導が必要な外国籍の児童生徒の学校種別在籍人数



# 学校において認知したいじめの件数

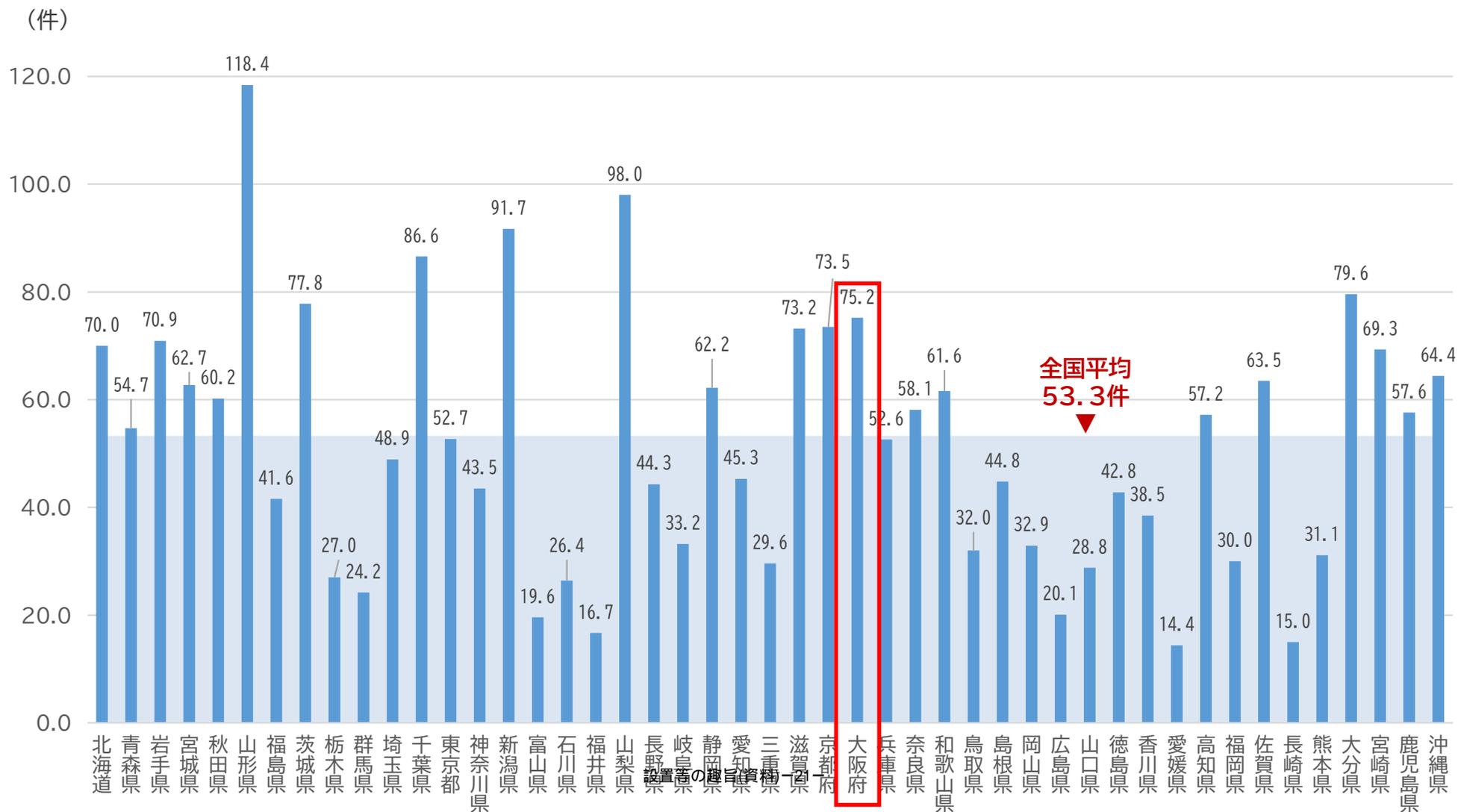
## いじめの1,000人当たり認知件数

文部科学省としては、いじめの認知件数が多い学校について、  
**「いじめを初期段階のものも含めて積極的に認知し、その解消に向けた取組のスタートラインに立っている」と極めて肯定的に評価する。**

【児童生徒課長通知】

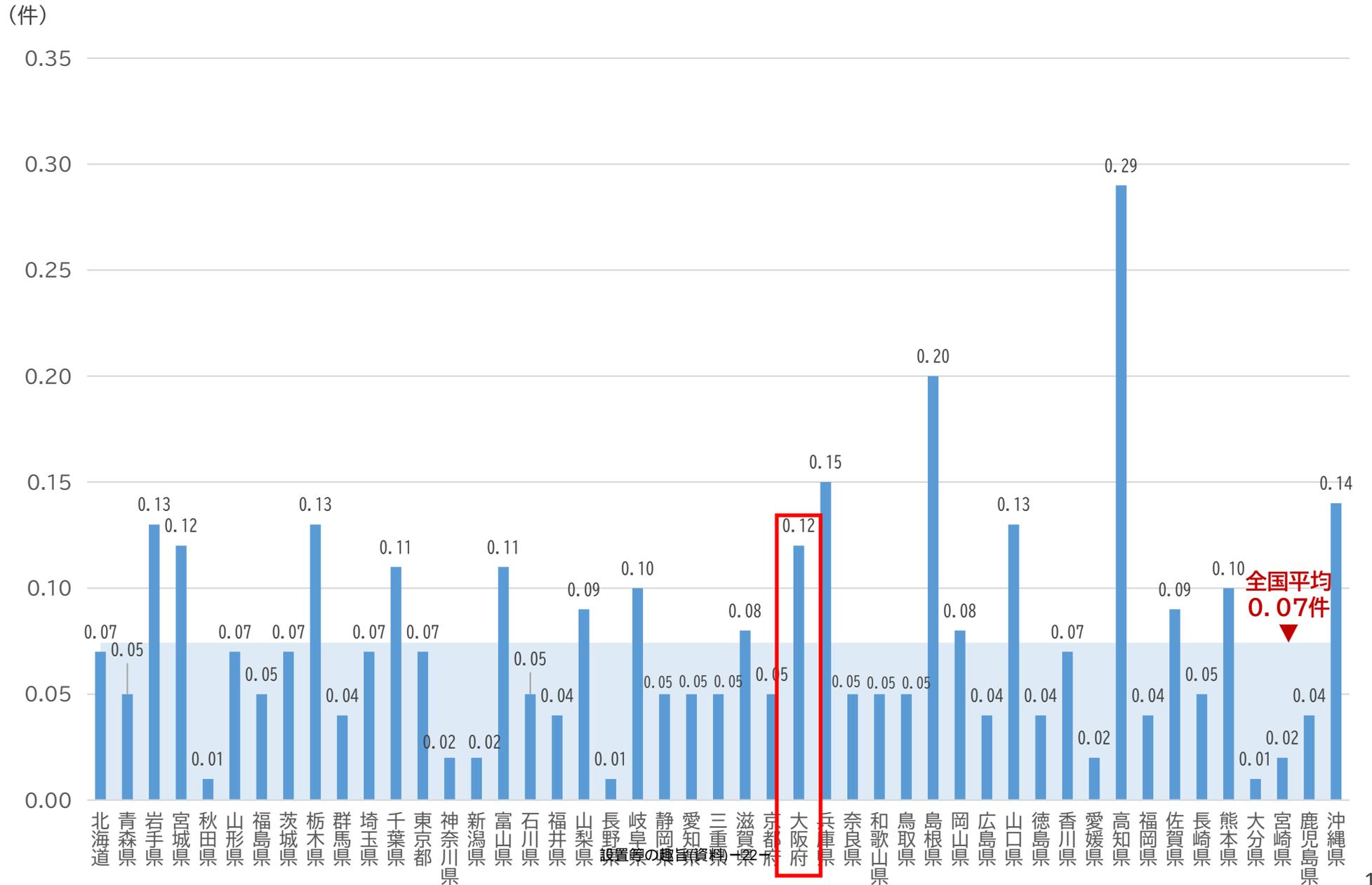
いじめを認知していない学校にあつては、・・・解消に向けた対策が  
 何らとられることなく**放置されたいじめが多数潜在する場合があると懸念している。**

【児童生徒課長通知】



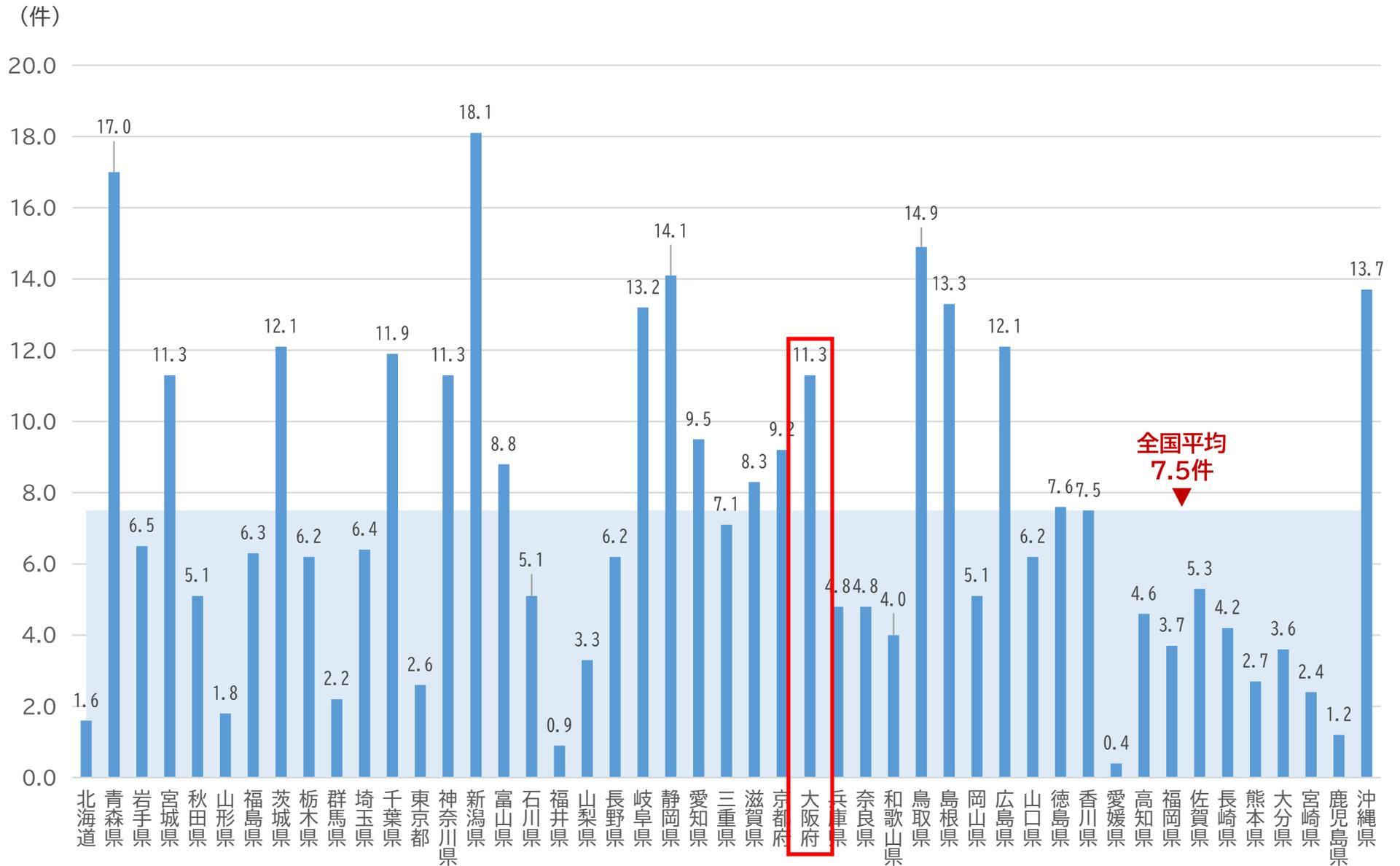
# いじめの重大事態について

## いじめ重大事態の1,000人当たり発生件数



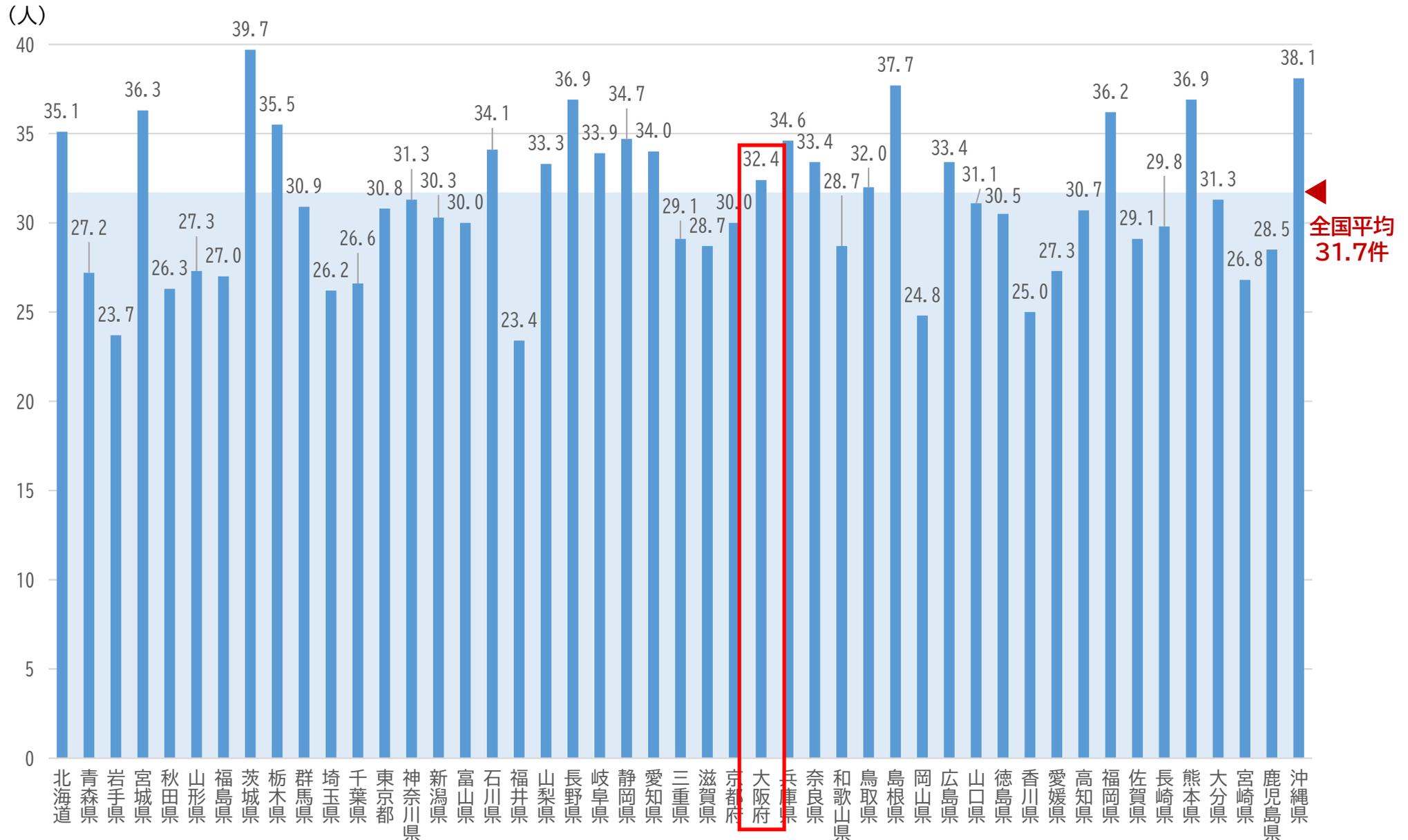
# 暴力行為の発生件数

## 暴力行為の1,000人当たり発生件数



# 小・中学校における不登校の状況について

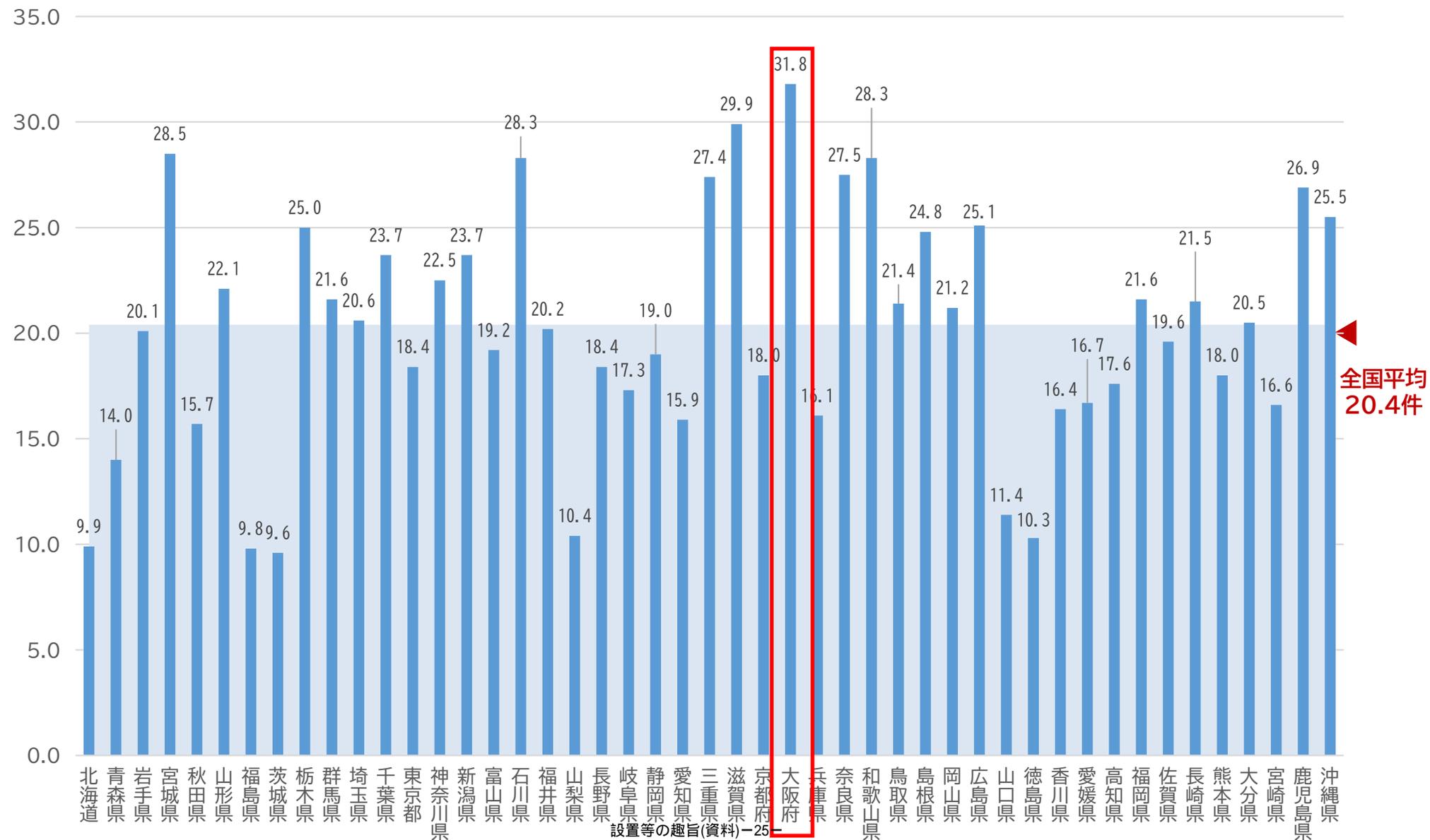
## 1,000人当たりの不登校児童生徒数



# 高等学校における不登校の状況について

## 1,000人当たりの不登校生徒数

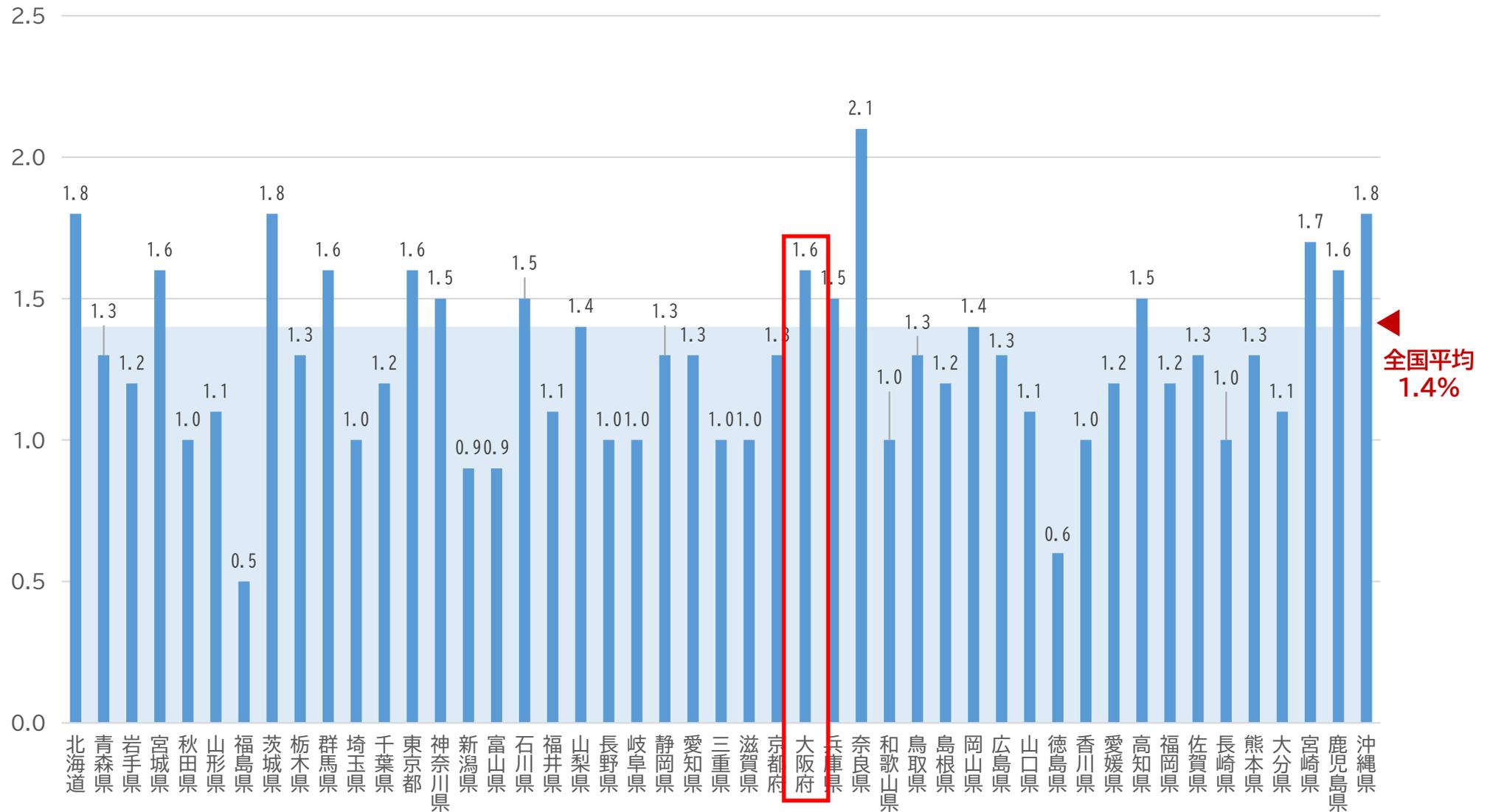
(人)



# 高等学校における中途退学の状況について

## 都道府県別の中途退学率

(%)



## 第3章 施策の具体的方向性 1の柱 誰もが地域で楽しむスポーツ・健康づくり

府民誰もが、一生涯にわたり、スポーツに様々な形で参加できるよう、スポーツに触れる機会をライフステージに応じて提供するとともに、障がい者スポーツ、スポーツの習慣化・健康づくりやスポーツコミッションによる取組を推進することにより、自分に合った楽しみ方で、スポーツを通じ、健康で生き活きたした生活を送ることができる「地域で楽しむスポーツ・健康づくり」をめざす。

### 1 ライフステージに応じた機会の提供

スポーツを楽しむ心身の状況や身体能力は様々であることを踏まえ、ライフステージに応じ、トップアスリートの派遣、体力測定会の開催、スポーツ情報の発信、学校における体育活動の充実等スポーツの多様な楽しさに触れる機会を様々な形で提供していくことで、スポーツ実施率の向上、参画人口の拡大に取り組む。

#### (1) 子ども

令和2年度世論調査では、10代において、「1年前と比べて運動・スポーツを実施する頻度」が「減った」と答えた回答が多く、また、「運動・スポーツの実施阻害要因」として、「場所や施設がないから」が他の世代に比べ高くなっている<sup>6</sup>。

一方、「運動・スポーツの実施が増加した理由」に、「好きになったから」を高い割合であげていることから、スポーツに触れる機会や環境づくりを進め、スポーツの楽しさを体験することが重要であり、特にコロナ禍において、そうした体験が途切れないよう工夫をしていくことが必要である。

とりわけ、幼少期から、スポーツを通じて身体を動かし、ともに時間を過ごす体験を積むことは、豊かな人間性を養うとともに、動ける身体的基础を作り、一生涯にわたり、健康で生き活きたした生活を送る基盤となる点で重要である。

このため、幼少期からのスポーツ体験において重要な学校教育の場における体育や運動部活動に加え、身近な場所でスポーツに触れる機会を確保・充実し、体力の向上、心身の育成、スポーツに対する関心の向上に取り組む。

この点に関し、大阪府教育振興基本計画（平成25（2013）年3月策定）において、基本方針に「子どもたちの健やかな体をはぐくみます」が、重点取組に「運動機会の充実による体力づくり」が、それぞれ掲げられており、これらに基づく取組を進めていく。

<sup>6</sup> 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査でも、体力合計点は小・中学校において、令和元（2019）年度と比べ、全国・大阪府ともに低下しており、また、運動やスポーツが「好き」「やや好き」の割合も低下している。

なお、運動部活動については、その将来的なあり方を巡って、国において改革の方向性・方策が検討されているところであり、国の動向を十分に踏まえたうえで、取組を進める必要がある。

そして、本計画においては、東京 2020 大会の開催を受け、スポーツに対する関心の高まり等その成果を最大限に活用すること、具体的には、東京 2020 大会出場選手をはじめオリンピック・パラリンピアンの実技指導や講話を通じて、スポーツの楽しさを子どもたちに伝え、次世代の育成を図っていくことに取り組む。

#### (具体的な取組例)

##### ➤ 府内の小学校・支援学校へのオリンピック等トップアスリートの派遣

オリンピック等での体験談を聞くことや、指導力等を活かした実技指導を直接受けることにより、スポーツの魅力を知り、スポーツを楽しみながら学ぶ体験ができるよう、府内の小学校・支援学校へオリンピック等トップアスリートを派遣する取組を進める。

(バドミントン)



(アーティスティックスイミング)



(卓球)



##### ➤ 子どもや親子がともに楽しめるスポーツ体験イベントの実施

共有する体験を持つことが豊かな人間性を養うにあたって重要で、次世代の育成には保護者のスポーツに対する理解促進が欠かせないと考えられることから、トップスポーツチーム等と連携し、子どもや親子がともに参加できるスポーツ体験イベントを実施し、スポーツの楽しさを共有できる時間と場所を提供する。

##### ➤ 学校における体育活動の充実と体力の向上

小・中学校において「体力づくり推進計画」の策定を推進し、児童・生徒の体力づくりに向けた検証改善サイクルを確立するとともに、教員研修や外部指導者の活用等による体育授業の充実や運動部活動の活性化を図る。

さらに、運動部活動指導者を対象とした研修の実施等により指導者の資質向上に取り組む。

## (2) 働き盛り・子育て世代

令和2年度世論調査から、働き盛り・子育て世代を含む 20～50 代のスポーツ実施率は、全体平均を下回り、特に 40 代がもっとも低くなっており、スポーツに無関心な層の存在がうかがえる。

## 幼児教育課程

## 【幼稚園教諭免許取得と保育士資格取得を目指す場合の一例】

※(カッコ)は単位数

履修年次		教育学の基礎と実践に関する科目 専門演習に関する科目	幼稚園教諭免許取得関係科目 (保育士資格関係科目を含む)	保育士資格関係科目	社会人としての教養を深める科目 キャリア形成に関する科目	単位数	
年次	時期						
1年次	前期	人間教育原論<2>	ピアノ1<2>	発達心理学<2>	子どもと遊び<2>	25	
		人間教育基礎演習1<2>	幼児理解<2>				
		アカデミック・スキルズ1<1>	保育領域(人間関係)<2>				
		スポーツ実技1<1>	保育領域(音楽表現)<1>				
		情報リテラシー1<1>	保育領域(造形表現)<1>				
		総合英語1<1>	保育領域(言葉)<2>				
		コミュニケーション英語1<1>	保育領域(健康)<2>				
	後期	人間教育基礎演習2<2>	教職概論<2>	保育者論<2>			21
		アカデミック・スキルズ2<1>	教育原理<2>				
		スポーツ実技2<1>	日本国憲法<2>				
		情報リテラシー2<1>	保育領域(環境)<2>				
		総合英語2<1>	ピアノ2<2>				
コミュニケーション英語2<1>		特別支援教育<2>					
2年次	前期	人間教育演習1<2>	教育心理学<2>	社会福祉<2>	キャリア基礎(一般教養A)<*>通年	23	
		学校インターンシップ<2>	保育内容(環境)<2>	子どもの保健1<2>			
		学校保健<2>	保育内容(健康)<2>	保育課程論<2>			
			ピアノ3<1>	乳児保育<2>			
	後期				異文化間理解論<2>		
		人間教育演習2<2>	教育課程論<2>	保育原理<2>	キャリア基礎(教職教養A)<2>	31	
			教育相談<2>	子ども家庭福祉<2>	キャリア基礎(一般教養A)<2>通年		
			保育内容(言葉)<2>	子どもの保健2<2>			
			保育内容(人間関係)<2>	保育実習指導1A(事前)<*>			
			保育内容(音楽表現)<2>	保育実習1A<2>			
			保育内容(造形表現)<2>	子ども健康学<2>			
			ピアノ4<1>				
	教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用含む)<2>						
3年次	前期	教育学専門演習1<2>	保育内容総論<2>	子育て支援<1>	キャリア基礎(一般教養B)<*>通年	10	
			教育実習指導(幼)<*>単位認定は後期	ソーシャルワーク論<2>	キャリア演習1<2>		
				保育実習指導1A(事後)<1>			
	集中		教育実習1(幼)<2> ※後期 教育実習2(幼)<2> ※後期			31	
	後期	教育学専門演習2<2>	教育行政学<2>	子どもの健康と安全<1>	キャリア基礎(教職教養B)<2>		
			教育実習指導(幼)<1>	子どもの食と栄養<2>	キャリア基礎(一般教養B)<2>通年		
			幼稚園指導法<2>	社会的養護1<2>	キャリア演習2<2>		
				社会的養護2<1>	人権教育論<2>		
				障がい児保育<2>			
				保育実習指導1B(事前)<*>			
			保育実習1B<2>				
		子ども家庭支援論<2>					
4年次	前期	教育学専門演習3<2>		保育実習指導1B(事後)<1>	キャリア演習3<2>	5	
		卒業研究(通年)<*>		保育実習指導2/3<*>単位認定は後期 保育実習2/3<*>単位認定は後期			
	後期	教育学専門演習4<2>	教職実践演習<2>	保育実践演習<2>	生涯スポーツ論<2>	15	
		卒業研究(通年)<4>					
単位数計						161	

※各科目の開講学期は、年度・クラスによって変更することがあります。

※副免は履修状況により4年以上の修学が必要な場合があります。

小学校教育課程(小学校教育コース)

【小学校教諭免許取得(主免)と幼稚園免許取得(副免)を目指す場合の一例】

※(カッコ)は単位数

履修年次	年次	時期	教育学の基礎と実践に関する科目 専門演習に関する科目	幼稚園教諭免許取得関係科目	小学校教諭免許取得関係科目 (幼稚園教諭免許取得関係科目を含む)	社会人としての教養を深める科目 キャリア形成に関する科目	単位数	
1 年次	前期		人間教育原論<2>	幼児理解<2>	ピアノ1<2>	発達心理学<2>	29	
			人間教育基礎演習1<2>	保育領域(人間関係)<2>	初等生活<2>			
			アカデミック・スキルズ1<1>	保育領域(音楽表現)<1>	日本国憲法<2>			
			スポーツ実技1<1>	保育領域(造形表現)<1>	教職概論<2>			
			情報リテラシー1<1>	保育領域(言葉)<2>				
			総合英語1<1>	保育領域(健康)<2>				
		コミュニケーション英語1<1>						
		集中			介護等体験指導<*> ※後期集中			
	後期		人間教育基礎演習2<2>	保育領域(環境)<2>	教育原理<2>			19
			アカデミック・スキルズ2<1>		初等算数<2>			
			スポーツ実技2<1>		初等理科<2>			
			情報リテラシー2<1>		ピアノ2<2>			
		総合英語2<1>		介護等体験指導<*>単位認定は2年前期				
		コミュニケーション英語2<1>		特別支援教育<2>				
2 年次	前期		人間教育演習1<2>	保育内容(環境)<2>	教育課程論<2>	キャリア基礎(一般教養A)<*>通年	24	
			学校インターンシップ<2>	保育内容(健康)<2>	初等国語<2>			
				ピアノ3<1>	初等図画工作<2>			
					初等体育<2>			
					初等英語<2>			
					算数科教育法<2>			
				理科教育法<2>				
		集中			介護等体験指導<*>※前期集中			
	後期		人間教育演習2<2>	保育内容(人間関係)<2>	教育心理学<2>	キャリア基礎(教職教養A)<2>		39
			学校保健<2>	保育内容(音楽表現)<2>	道徳教育指導法<2>	キャリア基礎(一般教養A)<2>通年		
				保育内容(造形表現)<2>	生徒・進路指導論<2>			
				保育内容(言葉)<2>	教育相談<2>			
			ピアノ4<1>	初等社会<2>				
				初等音楽<2>				
			国語科教育法<2>					
			体育科教育法<2>					
			生活科教育法<2>					
			外国語(英語)教育法<2>					
			教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用含む)<2>					
3 年次	前期		教育学専門演習1<2>	保育内容総論<2>	初等家庭<2>	キャリア基礎(一般教養B)<*>通年	16	
					社会科教育法<2>	キャリア演習1<2>		
					音楽科教育法<2>	子どもと文化<2>		
					教育実習指導(小)<*>単位認定は後期			
					総合的な学習の時間の指導法<2>			
		集中			教育実習1(小)<2> ※後期 教育実習2(小)<2> ※後期			
	後期		教育学専門演習2<2>		教育行政学<2>	キャリア基礎(教職教養B)<2>	27	
					教育実習指導(小)<1>	キャリア演習2<2>		
					特別活動論<2>	キャリア基礎(一般教養B)<2>通年		
					家庭科教育法<2>	人権教育論<2>		
				図画工作科教育法<2>	子ども健康学<2>			
				データサイエンスの基礎<2>				
4 年次	前期		教育学専門演習3<2>	幼稚園指導法<2>		キャリア演習3<2>	6	
				教育実習指導(幼)<*>単位認定は後期				
		卒業研究(通年)<*>						
	後期	集中		教育実習1(幼)<2>※後期 教育実習2(幼)<2>※後期			13	
		教育学専門演習4<2>	教育実習指導(幼)<1>	教職実践演習<2>				
		卒業研究(通年)<4>						
単位数計							173	

※各科目の開講学期は、年度によって変更することがあります。

※副免は履修状況により4年以上の修学が必要な場合があります。

小学校教育課程(小学校教育コース)

【小学校教諭免許取得と特別支援学校教諭免許取得を目指す場合の一例】

※(カッコ)は単位数

履修年次 年次 時期	教育学の基礎と実践に関する科目 専門演習に関する科目	小学校教諭免許取得関係科目	特別支援教諭免許状取得関係科目	社会人としての教養を深める科目 キャリア形成に関する科目	単位数	
1 年次	前期	人間教育原論<2>	ピアノ1<2>	発達心理学<2>	23	
		人間教育基礎演習1<2>	初等生活<2>	異文化間教育論<2>		
		アカデミック・スキルズ1<1>	日本国憲法<2>	現代メディアとジャーナリズム<2>		
		スポーツ実技1<1>	教職概論<2>			
		情報リテラシー1<1>				
		総合英語1<1>				
1 年次	集中		介護等体験指導<*> ※後期集中 単位認定は2年前期		17	
		人間教育基礎演習2<2>	教育原理<2>			
		アカデミック・スキルズ2<1>	初等算数<2>			
		スポーツ実技2<1>	初等理科<2>			
		情報リテラシー2<1>	ピアノ2<2>			
		総合英語2<1>	介護等体験指導<*>			
2 年次	前期	人間教育演習1<2>	教育課程論<2>	キャリア基礎(一般教養A)<2>通年*	25	
		学校インターンシップ<2>	初等国語<2>			
			初等図画工作<2>	教育評価論<2>		
			初等体育<2>			
			初等英語<2>			
			算数科教育法<2>			
2 年次	集中		介護等体験指導<*>※前期		28	
		人間教育演習2<2>	教育心理学<2>	特別支援教育総論<2>		キャリア基礎(教職教養A)<2>
		学校保健<2>	道徳教育指導法<2>			キャリア基礎(一般教養A)<2>通年
			教育相談<2>			
			初等社会<2>			
			初等音楽<2>			
3 年次	前期	教育学専門演習1<2>	初等家庭<2>	知的障害教育論Ⅰ<2>	キャリア演習1<2>	
			社会科教育法<2>	肢体不自由教育論Ⅰ<2>	キャリア基礎(一般教養B)<*>通年	
			音楽科教育法<2>	視覚障害教育論Ⅰ<1>		
			教育実習指導(小)<*>単位認定は後期	知的障害者の心理・生理・病理<2>		
			総合的な学習の時間の指導法<2>			
3 年次	集中		教育実習1(小)<2> ※後期 教育実習2(小)<2> ※後期	聴覚障害者の心理・生理・病理<1>※前期集中		
		教育学専門演習2<2>	教育行政学<2>	肢体不自由者の心理・生理・病理<2>	キャリア演習2<2>	
			教育実習指導(小)<1>	病弱者の心理・生理・病理<2>	人権教育論<2>	
			家庭科教育法<2>	知的障害教育論Ⅱ<2>	障害者スポーツ演習<2>	
			図画工作科教育法<2>	肢体不自由教育論Ⅱ<2>	データサイエンスの基礎<2>	
			特別活動論<2>	視覚障害者の心理・生理・病理<1>	キャリア基礎(一般教養B)<2>通年	
3 年次	後期			聴覚障害教育論<1>		
				病弱教育論<2>		
				教育実習指導(特別支援)<*>単位認定は4年次後期		
4 年次	前期	教育学専門演習3<2>		重複障害者等の心理・生理・病理<2>	キャリア演習3<2>	
		卒業研究(通年)<*>		重複障害者等教育論<2>		
4 年次	後期	教育学専門演習4<2>	教職実践演習<2>	教育実習指導(特別支援)<1>	発達障害等教育総論<2>	
		卒業研究(通年)<4>		教育実習(特別支援)<2>	障害者福祉論<2>	
単位数計					173	

※各科目の開講学期は、年度によって変更することがあります。設置等の趣旨(資料) - 31 -  
※副免は履修状況により4年以上の修学が必要な場合があります。

小学校教育課程(国語教育コース)

【小学校教諭免許取得と中学校・高等学校教諭免許(国語)取得を目指す場合の一例】

※(カッコ)は単位数

履修年次 年次 時期	教育学の基礎と実践に関する科目 専門演習に関する科目	小学校教諭免許取得関係科目	中学校・高等学校教諭免許(国語) 取得関係科目	社会人としての教養を深める科目 キャリア形成に関する科目	単位数	
1 年次	前期	人間教育原論<2>	教職概論<2>	日本文学概論<2>	現代メディアジャーナリズム<2>	
		人間教育基礎演習1<2>	ピアノ1<2>	日本語表現法1<2>		
		アカデミック・スキルズ1<1>	初等生活<2>	大阪の文学<2>		
		スポーツ実技1<1>	日本国憲法<2>			
		情報リテラシー1<1>				
		総合英語1<1>				
	後期	コミュニケーション英語1<1>				
		集中	介護等体験指導<*> ※後期集中 単位認定は2年前期			
		人間教育基礎演習2<2>	教育原理<2>	日本語表現法2<2>		
		アカデミック・スキルズ2<1>	初等算数<2>	日本語学概論<2>		
		スポーツ実技2<1>	初等理科<2>	日本文学演習1<2>		
		情報リテラシー2<1>	ピアノ2<2>			
総合英語2<1>	介護等体験指導<*>					
コミュニケーション英語2<1>	特別支援教育<2>					
2 年次	前期	人間教育演習1<2>	教育課程論<2>	日本語学演習1<2>	キャリア基礎(一般教養A)<*>通年	
		学校インターンシップ<2>	初等国語<2>	日本文学演習2<2>		
			初等図画工作<2>	国語科教育法1(中・高)<2>		
			初等体育<2>	言語技術論1<2>		
			初等英語<2>			
			算数科教育法<2>			
			理科教育法<2>			
			教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用含む)<2>			
			介護等体験指導<1>			
	後期	集中	介護等体験指導<*>※前期			
		人間教育演習2<2>	教育心理学<2>	日本語学演習2<2>	キャリア基礎(教職教養A)<2>	
		学校保健<2>	道徳教育指導法<2>	国語科教育法2(中・高)<2>	キャリア基礎(一般教養A)<2>通年	
			生徒・進路指導論<2>	日本文学史<2>		
			教育相談<2>	漢文学概論<2>		
			初等社会<2>	言語技術論2<2>		
			初等音楽<2>			
			国語科教育法<2>			
			体育科教育法<2>			
	生活科教育法<2>					
	外国語(英語)教育法<2>					
3 年次	前期	教育学専門演習1<2>	初等家庭<2>	国語科教育法3(中・高)<2>	キャリア演習1<2>	
			社会科教育法<2>	書道1<2>	キャリア基礎(一般教養B)<*>通年	
			音楽科教育法<2>	和文演習1<2>		
			教育実習指導(小)<*>単位認定は後期	漢文学演習<2>		
			総合的な学習の時間の指導法<2>	コミュニケーション特論<2>		
			特別活動論<2>	文学表現特論<2>		
	後期	集中	教育実習1(小)<2> ※後期 教育実習2(小)<2> ※後期			
		教育学専門演習2<2>	教育行政学<2>	国語科教育法4(中・高)<2>	キャリア演習2<2>	
			教育実習指導(小)<1>	和文演習2<2>	データサイエンスの基礎<2>	
			家庭科教育法<2>	書道2<2>	キャリア基礎(一般教養B)<2>通年	
			図画工作科教育法<2>	文化社会論特論<2>		
				海外の文学1<2>		
4 年次	前期	教育学専門演習3<2>		海外の文学2<2>	キャリア演習3<2>	
		卒業研究(通年)<*>		教育実習1(中・高)<2> ※前期 教育実習2(中・高)<2> ※前期		
	後期	集中				
		教育学専門演習4<2>	教職実践演習<2>	教育実習指導(中・高)<1>		
		卒業研究(通年)<4>				
単位数計					187	

※各科目の開講学期は、年度によって変更することがあります  
※副免許は履修状況により4年以上の修学が必要な場合があります  
設置等の趣旨(資料)-32-

小学校教育課程(英語教育コース)

【小学校教諭免許取得と中学校・高等学校教諭免許(英語)取得を目指す場合の一例】

※(カッコ)は単位数

履修年次 年次 時期	教育学の基礎と実践に関する科目 専門演習に関する科目	小学校教諭免許取得関係科目	中学校・高等学校教諭免許(英語) 取得関係科目	社会人としての教養を深める科目 キャリア形成に関する科目	単位数	
1 年次	前期	人間教育原論<2>	教育原理<2>	Learning and Teaching Grammar for Communication 1 <3>	24	
		人間教育基礎演習1<2>	教職概論<2>	English for Communication <*>通年		
		アカデミック・スキルズ1<1>	ピアノ1<2>	Literature in English 1 <1>		
		スポーツ実技1<1>	初等生活<2>	English Pronunciation Workshop <1>		
		情報リテラシー1<1>	日本国憲法<2>			
	総合英語1<1>					
	コミュニケーション英語1<1>					
	集中		介護等体験指導<*> ※後期集中 単位認定は2年前期			
	後期	人間教育基礎演習2<2>	初等算数<2>	Learning and Teaching Grammar for Communication 2 <2>	22	
		アカデミック・スキルズ2<1>	初等理科<2>	English for Communication <1>		
スポーツ実技2<1>		ピアノ2<2>	Literature in English 1 <1>			
情報リテラシー2<1>		介護等体験指導<*>	English Pronunciation Workshop <1>			
総合英語2<1>		特別支援教育<2>				
コミュニケーション英語2<1>						
2 年次	前期	人間教育演習1<2>	教育課程論<2>	Interactive English A1 <2>	26	
		学校インターンシップ<2>	初等国語<2>	Writing and Oral Presentations 1 <2>		
			初等図画工作<2>	Integrated Listening 1 <1>		
			初等体育<2>	Practical English Teaching Workshop A<*>通年		
			初等英語<2>	英語科教育法1<2>		
			算数科教育法<2>			
			理科教育法<2>			
	集中		介護等体験指導<*>※前期			
	後期	人間教育演習2<2>	教育心理学<2>	Interactive English B<2>	キャリア基礎(一般教養A)<2>*通年	37
		学校保健<2>	道徳教育指導法<2>	Writing and Oral Presentations 2<2>		
			生徒・進路指導論<2>	Integrated Listening 2<1>		
			教育相談<2>	英語科教育法2<2>		
			初等社会<2>	第二言語習得論<2>		
		初等音楽<2>	Practical English Teaching Workshop A<2>			
	国語科教育法<2>					
	体育科教育法<2>					
	生活科教育法<2>					
	外国語(英語)教育法<2>					
3 年次	前期	教育学専門演習1<2>	外国語(英語)教育法2<2>	Academic Listening and Reading 1<2>	キャリア演習1<2>	
			初等家庭<2>	Writing and Debate/Discussion 1<2>	キャリア基礎(一般教養B)<*>通年	
			社会科教育法<2>	English Linguistics Workshop A <1>		
			音楽科教育法<2>	Practical English Teaching Workshop B<*>通年		
			教育実習指導(小)<*>単位認定は後期	Practical English Teaching Workshop B<*>通年		
			総合的な学習の時間の指導法<2>	Interactive English A2<*>通年		
	集中		教育実習1(小)<2> ※後期 教育実習2(小)<2> ※後期	Practical English Teaching Workshop D<2>		
	後期	教育学専門演習2<2>	教育行政学<2>	Academic Listening and Reading 2 <2>	キャリア演習2<2>	29
			教育実習指導(小)<1>	Writing and Debate/Discussion 2<2>	データサイエンスの基礎<2>	
			家庭科教育法<2>	English Linguistics Workshop B <1>	キャリア基礎(一般教養B)<2>	
			図画工作科教育法<2>	Practical English Teaching Workshop B <2>		
			Practical English Teaching Workshop C <2>			
		Interactive English A2<2>				
		Literature in English 3<1>				
		英語科教育法4<2>				
		教育実習指導(中・高)<*>単位認定は後期				
4 年次	前期	教育学専門演習3<2>		教育実習1(中・高)<2> ※後期 教育実習2(中・高)<2> ※後期	キャリア演習3<2>	
		卒業研究(通年)<*>		Writing and Debate/Discussion 3 <2>	8	
	集中			Academic Listening and Reading 3<2>		
	後期	教育学専門演習4<2>	教職実践演習<2>	教育実習指導(中・高)<1>	17	
卒業研究(通年)<4>			Academic Listening and Reading 4 <2>			
			Writing and Debate/Discussion 4 <2>			
単位数計					187	

※各科目の開講学期は、年度によって変更することがあります。  
※副免許は履修状況により4年以上の修学が必要な場合があります。

健康・スポーツ教育課程

【中学校・高等学校教諭免許(保健体育)取得とスポーツ指導者等資格取得を目指す場合の一例】

※(カッコ)は単位数

履修年次	年次	時期	教育学の基礎と実践に関する科目 専門演習に関する科目	中学校・高等学校教諭免許 取得関係科目	スポーツ指導者資格関係科目※1 健康運動指導士資格関係科目※2	社会人としての教養を深める科目 キャリア形成に関する科目	単位数	
1 年次	前期		人間教育基礎演習1<2>	教育原理<2>		テーピング理論演習<2>	27	
			アカデミック・スキルズ1<1>	体育原理<2>				
			スポーツ実技1<1>	運動生理学<2>				
			情報リテラシー1<1>	陸上競技<1>				
			総合英語1<1>	武道<1>				
			コミュニケーション英語1<1>	救急処置法<2>				
			人間教育原論<2>	球技Ⅳ(ターゲット型スポーツ)<1>				
	集中			器械運動<1>				
				ダンス<1>				
	後期			生理学<2>				
				水泳<1> ※前期集中				
				介護等体験指導<※> ※後期集中 2年前期に単位認定				
				人間教育基礎演習2<2>	教職概論<2>	エアロビックエクササイズ演習<2>※2		19
					日本国憲法<2>			
			アカデミック・スキルズ2<1>	球技Ⅱ(ゴール型スポーツ)<1>				
			スポーツ実技2<1>	体づくり運動<1>				
		情報リテラシー2<1>	球技Ⅰ(ネット型スポーツ)<1>					
		総合英語2<1>	介護等体験指導<※> 2年前期に単位認定					
		コミュニケーション英語2<1>	球技Ⅲ(ベースボール型スポーツ)<1>					
2 年次	前期			特別支援教育<2>			21	
			人間教育演習1<2>	教育心理学<2>	機能解剖学Ⅰ<2>※1	キャリア基礎(一般教養A)<※>通年		
			学校インターンシップ<2>	保健体育科教育法1<※>通年	フィールドワークA<2>※2			
			学校保健<2>	スポーツ心理学<2>	トレーニング理論演習<2>※1※2			
				道徳教育指導法<2>	栄養学<2>※2			
	集中			介護等体験指導<1>			29	
				野外活動<1> ※後期集中 年度により3年次履修の場合あり				
				介護等体験指導<※> ※前期集中				
	後期			運動学<2>※後期集中			29	
				人間教育演習2<2>	教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用含む)<2>	フィールドワークB<2>※2		キャリア基礎(教職教養A)<2>
				教育相談<2>	障害者スポーツ演習<2>※2	スポーツボランティア論<2>		
				生徒・進路指導論<2>	健康運動指導論<2>※2	キャリア基礎(一般教養A)<2>		
				教育課程論<2>				
3 年次	前期		保健体育科教育法1<4>				20	
			教育学専門演習1<2>	特別活動論<2>	スポーツ栄養学<2>※1	キャリア基礎(一般教養B)<※>通年		
				保健体育科教育法2<4>	スポーツ測定評価法<2>※2	キャリア演習1<2>		
				アスレティックトレーニング論<2>		データサイエンスの基礎<2>		
				教育実習指導(中・高)<※>後期に単位認定				
	集中			公衆衛生学<2>			29	
				教育実習1(中・高)<2> ※後期 教育実習2(中・高)<2> ※後期				
	後期			教育学専門演習2<2>	教育実習指導(中・高)<1>	生涯スポーツ論<2>※1	キャリア基礎(教職教養B)<2>	29
					総合的な学習の時間の指導法<2>	コンディショニング理論演習<2>※2	キャリア演習2<2>	
					教育行政学<2>		キャリア基礎(一般教養B)<2>	
				スポーツ経営管理学<2>				
				衛生学<2>				
4 年次	前期			スポーツ社会学<2>			10	
				スポーツ医学<2>				
	後期			教育学専門演習3<2>		生活習慣病論<2>※2	キャリア演習3<2>	12
				卒業研究(通年)<※>		運動生理学演習<2>※2	現代メディアとジャーナリズム<2>	
			教育学専門演習4<2>	教職実践演習<2>	スポーツコーチング論<2>※1	人権教育論<2>		
			卒業研究(通年)<4>					
単位数計							167	

※1 公益財団法人日本スポーツ協会公認資格 ※2 公益財団法人健康体づくり事業財団資格

※各科目の開講学期は、年度によって変更することがあります。 設置等の趣旨(資料)ー34ー

※資格取得は履修状況により4年以上の修学が必要な場合があります。

健康・スポーツ教育課程(スポーツ科学コース)

【中学校・高等学校教諭免許(保健体育)取得と特別支援学校教諭免許取得を目指す場合の一例】

※(カッコ)は単位数

履修年次	教育学の基礎と実践に関する科目 専門演習に関する科目	中学校・高等学校教諭免許 取得関係科目	特別支援教諭免許状取得関係科目	社会人としての教養を深める科目 キャリア形成に関する科目	単位数
年次	時期				
1 年次	前期	人間教育原論<2>	体育原理<2>		
		人間教育基礎演習1<2>	運動生理学<2>		
		アカデミック・スキルズ1<1>	陸上競技<1>		
		スポーツ実技1<1>	武道<1>		
		情報リテラシー1<1>	球技Ⅳ(ターゲット型スポーツ)<1>		
		総合英語1<1>	器械運動<1>		
		コミュニケーション英語1<1>	ダンス<1>		
	集中		水泳<1>※前期集中		
			介護等体験指導<※> ※後期集中		
	後期	人間教育基礎演習2<2>	教職概論<2>		
		アカデミック・スキルズ2<1>	教育原理<2>		
		スポーツ実技2<1>	球技Ⅱ(ゴール型スポーツ)<1>		
		情報リテラシー2<1>	体づくり運動<1>		
		総合英語2<1>	球技Ⅰ(ネット型スポーツ)<1>		
コミュニケーション英語2<1>		介護等体験指導<※> ※2年前期に単位認定			
		日本国憲法<2>			
	球技Ⅲ(ベースボール型スポーツ)<1>				
	特別支援教育<2>				
2 年次	前期	人間教育演習1<2>	教育心理学<2>		キャリア基礎(一般教養A)<※>通年
		学校インターンシップ<2>	スポーツ心理学<2>		
		学校保健<2>	保健体育科教育法1<※>通年		
			介護等体験指導<1>		
	集中		道徳教育指導法<2>		
			介護等体験指導<※>※前期集中		テーピング理論演習<2>※前期集中
			運動学<2>※後期集中		
	後期		野外活動<1> ※後期集中 年度により3年次履修の場合あり		
		人間教育演習2<2>	生徒・進路指導論<2>		キャリア基礎(一般教養A)<※>通年
			教育課程論<2>	特別支援教育総論<2>	キャリア基礎(教職教養A)<2>
		教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用含む)<2>		スポーツボランティア論<2>	
		保健体育科教育法1<4>			
		教育相談<2>			
3 年次	前期	教育学専門演習1<2>	特別活動論<2>	知的障害教育論Ⅰ<2>	キャリア基礎(一般教養B)<※>通年
			保健体育科教育法2<4>	肢体不自由教育論Ⅰ<2>	キャリア演習1<2>
			アスレティックトレーニング論<2>	視覚障害教育論<1>	
			教育実習指導(中・高)<※>単位認定は後期	知的障害者の心理・生理・病理<2>	
			公衆衛生学<2>		
	集中		教育実習1(中・高)<2> ※後期 教育実習2(中・高)<2> ※後期	聴覚障害者の心理・生理・病理<1>※前期集中	
		教育学専門演習2<2>	教育実習指導(中・高)<1>	肢体不自由者の心理・生理・病理<2>	キャリア基礎(教職教養B)<2>
			総合的な学習の時間の指導法<2>	病弱者の心理・生理・病理<2>	キャリア演習2<2>
			衛生学<2>	知的障害教育論Ⅱ<2>	人権教育論<2>
			スポーツ医学<2>	肢体不自由教育論Ⅱ<2>	キャリア基礎(一般教養B)<2>通年
後期		スポーツ社会学<2>	視覚障害者の心理・生理・病理<1>		
		教育行政学<2>	病弱教育論<2>		
		スポーツ経営管理学<2>	聴覚障害教育論<1>		
			教育実習指導(特別支援)<※>※単位認定は4年次後期		
4 年次	前期	教育学専門演習3<2>		重複障害者等の心理・生理・病理<2>	キャリア演習3<2>
		卒業研究(通年)<※>		重複障害者等教育論<2>	現代メディアとジャーナリズム<2>
	後期	教育学専門演習4<2>	教職実践演習<2>	教育実習指導(特別支援)<1>	発達障害等教育総論<2>
	卒業研究(通年)<4>		教育実習(特別支援)<2>	障害者福祉論<2>	
単位数計					166

※各科目の開講学期は、年度によって変更することがあります。  
※副免は履修状況により4年以上の修学が必要な場合があります。

健康・スポーツ教育課程(学校保健コース)

【養護教諭免許取得を目指す場合の一例】

※(カッコ)は単位数

履修年次		教育学の基礎と実践に関する科目 専門演習に関する科目	養護教諭免許取得関係科目	社会人としての教養を深める科目 キャリア形成に関する科目	単位数
年次	時期				
1 年次	前期	人間教育基礎演習1<2>	看護学概論<*>通年	救急処置法<2>	21
		アカデミック・スキルズ1<1>	看護実習 I <2>	運動生理学<2>	
		スポーツ実技1<1>	養護概論<2>		
		情報リテラシー1<1>	生理学<2>		
		総合英語1<1>			
		コミュニケーション英語1<1>			
		人間教育原論<2>			
	集中			テーピング理論演習<2>※前期集中	
	後期	人間教育基礎演習2<2>	看護学概論<4>	心理学<2>	23
		アカデミック・スキルズ2<1>	日本国憲法<2>		
		スポーツ実技2<1>	解剖学<2>		
		情報リテラシー2<1>	教育原理<2>		
		総合英語2<1>	教職概論<2>		
コミュニケーション英語2<1>		特別支援教育<2>			
2 年次	前期	人間教育演習1<2>	教育心理学<2>	キャリア基礎(一般教養A)<*>通年	16
		学校インターンシップ<2>	栄養学<2>		
			看護実習 II <2>		
			病理学<2>		
			道徳教育指導法<2>		
	集中		看護実習 III <1> ※後期集中	運動学<2>※後期集中	
	後期	人間教育演習2<2>	教育課程論<2>	キャリア基礎(一般教養A)<2>	22
		学校保健<2>	生徒指導論<2>	キャリア基礎(教職教養A)<2>	
			看護実習 IV (救急処置)<1>	スポーツボランティア論<2>	
			健康相談活動<2>		
		教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用含む)<2>			
3 年次	前期	教育学専門演習1<2>	精神保健<2>	キャリア基礎(教職教養B)<2>	16
			養護実習指導<*>※単位認定は後期	キャリア演習1<2>	
			総合的な学習の時間の指導法<2>	運動生理学演習<2>	
			教育行政学<2>	キャリア基礎(一般教養B)<*>通年	
			公衆衛生学<2>		
	集中		養護実習 I <2> ※後期 養護実習 II <2> ※後期		
	後期	教育学専門演習2<2>	衛生学<2>	キャリア演習2<2>	19
				キャリア基礎(一般教養B)<2>	
			養護実習指導<1>	スポーツ医学<2>	
			特別活動論<2>	アスレティックリハビリテーション理論演習<2>	
4 年次	前期	教育学専門演習3<2>		キャリア演習3<2>	6
		卒業研究(通年)<*>		現代メディアとジャーナリズム<2>	
	後期	教育学専門演習4<2>	教職実践演習(養護教諭)<2>	人権教育論<2>	10
		卒業研究(通年)<4>			
単位数計					133

※各科目の開講学期は、年度によって変更することがあります。

## ●教育実習1（幼）、教育実習2（幼）

## 【堺市教育委員会】 施設数：4

No.	園名	所在地	受入可能人数
1	三国丘	堺市堺区北三国ヶ丘町4丁1-12	1
2	白鷺	堺市東区白鷺町2丁8-2	1
3	津久野	堺市西区津久野町3丁7-17	1
4	みはら大地	堺市美原区菅生587	1

## 【和泉市教育委員会】 施設数：2

No.	園名	所在地	受入可能人数
1	北松尾	和泉市いぶき野二丁目27-2	2
2	国府	和泉市府中町四丁目14-8	2

## 【大阪狭山市教育委員会】 施設数：4

No.	園名	所在地	受入可能人数
1	東	大阪狭山市狭山3丁目2555-1	3
2	東野	大阪狭山市東野中2丁目22	2
3	半田	大阪狭山市半田2丁目269	2
4	大阪狭山市立こども園	大阪狭山市西山台6丁目19-12	2

## 【岸和田市教育委員会】 施設数：22

No.	園名	所在地	受入可能人数
1	岸城	岸和田市岸城町1-21	5
2	浜	岸和田市中之浜町7-1	
3	朝陽	岸和田市上野町西1-28	
4	旭	岸和田市土生町7丁目5-15	
5	太田	岸和田市畑町3丁目12-2	
6	天神山	岸和田市天神山町1丁目1-1	
7	修齊	岸和田市土生滝町1310	
8	東葛城	岸和田市河合町1874-1	
9	春木	岸和田市春木宮川町11-52	
10	大芝	岸和田市磯上町2丁目4-1	
11	大宮	岸和田市宮前町7-1	
12	城北	岸和田市吉井町1丁目17-13	
13	新条	岸和田市荒木町2丁目4-33	
14	八木北	岸和田市下池田町3丁目6-5	
15	八木	岸和田市大町3丁目21-10	
16	八木南	岸和田市小松里町1148-1	

17	光明	岸和田市尾生町528-1
18	常盤	岸和田市下松町4丁目6-1
19	山直北	岸和田市田治米町468
20	城東	岸和田市三田町161
21	山直南	岸和田市稲葉町20
22	山滝	岸和田市内畑町1041

【私立幼稚園】 施設数：3

No.	園名	所在地	受入可能人数
1	学校法人トリストラム学園 認定こども園プール幼稚園	大阪府大阪市東住吉区矢田3-2-18	3
2	ひばり幼稚園	大阪府和泉市寺田町2丁目2番2号	4
3	和泉カトリック幼稚園	大阪府和泉市弥生町2丁目7-1	2

●教育実習1（小）、教育実習2（小）

【堺市教育委員会】 施設数：92

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	南八下	堺市東区菩提町5丁228	1
2	白鷺	堺市東区白鷺町2丁8-1	1
3	日置荘	堺市東区日置荘西町2丁46-1	1
4	登美丘東	堺市東区丈六224	1
5	登美丘西	堺市東区大美野135	1
6	野田	堺市東区北野田897-2	1
7	日置荘西	堺市東区日置荘西町6丁9-1	1
8	八下西	堺市東区引野町1丁110	1
9	登美丘南	堺市東区草尾596	1
10	東三国丘	堺市北区東三国ヶ丘町2丁2-1	1
11	東浅香山	堺市北区大豆塚町1丁60	1
12	五箇荘	堺市北区新堀町2丁58	1
13	新金岡	堺市北区新金岡町1丁4-1	1
14	金岡	堺市北区金岡町1254	1
15	北八下	堺市北区中村町250	1
16	百舌鳥	堺市北区百舌鳥梅町2丁498	1
17	光竜寺	堺市北区新金岡町3丁7-1	1
18	大泉	堺市北区新金岡町4丁9-1	1
19	中百舌鳥	堺市北区中百舌鳥町6丁1033-2	1
20	五箇荘東	堺市北区北花田町2丁203	1
21	西百舌鳥	堺市北区百舌鳥西之町1丁82	1
22	金岡南	堺市北区金岡町1182-1	1
23	新金岡東	堺市北区新金岡町4丁1-9	1
24	新浅香山	堺市北区東浅香山町3丁31-4	1
25	黒山	堺市美原区阿弥93	1
26	平尾	堺市美原区平尾360	1
27	美原北	堺市美原区大保19	1
28	八上	堺市美原区大饗117-1	1
29	美原西	堺市美原区太井548	1
30	さつき野	堺市美原区さつき野東1丁目6-1	1
31	八田荘	堺市中区八田寺町231	1
32	深井	堺市中区深井中町1409	1
33	東百舌鳥	堺市中区土塔町139	1
34	久世	堺市中区平井999	1

35	東陶器	堺市中区陶器北2556	1
36	西陶器	堺市中区田園570	1
37	宮園	堺市中区宮園町4-1	1
38	福田	堺市中区福田727	1
39	八田莊西	堺市中区毛穴町268-2	1
40	東深井	堺市中区深井水池町3214	1
41	土師	堺市中区土師町3丁35-1	1
42	深井西	堺市中区深井北町926	1
43	深阪	堺市中区深阪5丁15番1号	1
44	浜寺石津	堺市西区浜寺石津町中2丁3-28	1
45	浜寺	堺市西区浜寺諏訪森町東2丁163	1
46	浜寺昭和	堺市西区浜寺昭和町2丁282	1
47	津久野	堺市西区津久野町3丁14-11	1
48	鳳	堺市西区鳳中町2丁22	1
49	向丘	堺市西区上野芝向ヶ丘町6丁7-1	1
50	平岡	堺市西区堀上緑町1丁6-1	1
51	福泉	堺市西区菱木2丁2186-1	1
52	鳳南	堺市西区鳳南町1丁7	1
53	家原寺	堺市西区家原寺町1丁7-1	1
54	福泉上	堺市西区上127-1	1
55	福泉東	堺市西区草部946-1	1
56	浜寺東	堺市西区浜寺船尾町東1丁101	1
57	上野芝	堺市西区神野町2丁25-1	1
58	三宝	堺市堺区三宝町5丁286	1
59	錦西	堺市堺区神明町西2丁1-1	1
60	市	堺市堺区市之町西3丁1-14	1
61	錦綾	堺市堺区錦綾町1丁6-19	1
62	浅香山	堺市堺区今池町5丁4-43	1
63	錦	堺市堺区九間町東3丁1-17	1
64	熊野	堺市堺区熊野町東5丁1-49	1
65	榎	堺市堺区榎元町2丁3-11	1
66	三国丘	堺市堺区北三国ヶ丘町5丁1-1	1
67	英彰	堺市堺区寺地町西4丁1-1	1
68	新湊	堺市堺区西湊町6丁6-1	1
69	少林寺	堺市堺区少林寺町東4丁1-1	1
70	安井	堺市堺区南安井町4丁1-5	1
71	大仙西	堺市堺区大仙西町4丁129	1
72	神石	堺市堺区石津町2丁6-1	1
73	大仙	堺市堺区大仙中町16-1	1

74	上神谷	堺市南区片蔵1425	1
75	福泉中央	堺市南区桃山台4丁17-1	1
76	美木多	堺市南区鴨谷台1丁48-1	1
77	宮山台	堺市南区宮山台2丁2-1	1
78	竹城台	堺市南区竹城台3丁2-1	1
79	若松台	堺市南区若松台1丁3-1	1
80	三原台	堺市南区三原台3丁2-1	1
81	茶山台	堺市南区茶山台2丁5-1	1
82	槇塚台	堺市南区槇塚台3丁39-1	1
83	桃山台	堺市南区桃山台2丁6-1	1
84	竹城台東	堺市南区竹城台1丁10-1	1
85	庭代台	堺市南区庭代台3丁12-1	1
86	赤坂台	堺市南区赤坂台2丁2-1	1
87	城山台	堺市南区城山台1丁20-1	1
88	御池台	堺市南区御池台2丁3-1	1
89	新檜尾台	堺市南区新檜尾台3丁7-1	1
90	はるみ	堺市南区晴美台3丁3-1	1
91	泉北高倉	堺市南区高倉台3丁5-1	1
92	原山ひかり	堺市南区原山台4丁3-1	1

【和泉市教育委員会】 施設数：21

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	青葉はつがの	和泉市はつが野1-50-1	2
2	芦部	和泉市芦部町2-24-3	2
3	池上	和泉市池上町3-14-45	2
4	いぶき野	和泉市いぶき野3-3-1	2
5	北池田	和泉市池田下町1-670	2
6	北松尾	和泉市唐国町3-3-19	2
7	黒鳥	和泉市黒鳥町1-6-5	2
8	光明台北	和泉市光明台1-35-1	2
9	光明台南	和泉市光明台3-8-1	2
10	国府	和泉市府中町2-5-20	2
11	幸	和泉市幸2-3-1	2
12	信太	和泉市尾井町2-8-17	2
13	鶴山台北	和泉市鶴山台-1-9-1	2
14	鶴山台南	和泉市鶴山台4-1-1	2
15	伯太	和泉市伯太町2丁目24番22号	2
16	緑ヶ丘	和泉市緑ヶ丘3-4-1	2
17	南池田	和泉市納花町181	2

18	南松尾はつが野学園	和泉市はつが野六丁目45番1号	2
19	南横山	和泉市父鬼町1506	2
20	横山	和泉市北田中町183	2
21	和気	和泉市和気町4丁目9-1	2

【泉大津市教育委員会】 施設数：8

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	戎	泉大津市河原町3-7	1
2	旭	泉大津市昭和町2-27	1
3	穴師	泉大津市我孫子1-12-10	1
4	上條	泉大津市東助松町3-13-1	1
5	浜	泉大津市小松町5-6	1
6	条東	泉大津市千原町2-12-1	2
7	条南	泉大津市宮町9-1	3
8	楠	泉大津市我孫子2-4-7	2

【大阪狭山市教育委員会】 施設数：7

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	北	大阪狭山市池尻北2丁目20-7	5 ※中学校を合わせた受入可能人数
2	東	大阪狭山市狭山3丁目2497-1	
3	西	大阪狭山市今熊1丁目22	
4	南第二	大阪狭山市大野台3丁目23-1	
5	第七	大阪狭山市東茱萸木2丁目865	
6	南第一	大阪狭山市西山台3丁目2-1	
7	南第三	大阪狭山市西山台6丁目19-7	

【岸和田市教育委員会】 施設数：24

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	中央	岸和田市堺町1-10	0
2	城内	岸和田市南上町2丁目3-1	1
3	浜	岸和田市紙屋町12-20	0
4	朝陽	岸和田市上野町西1-28	1
5	東光	岸和田市別所町2丁目1-30	1
6	旭	岸和田市土生町7丁目5-15	1
7	太田	岸和田市畑町3丁目12-1	1
8	天神山	岸和田市天神山町1丁目1-1	1
9	修斉	岸和田市土生滝町521	1
10	東葛城	岸和田市河合町1833-4	0
11	春木	岸和田市春木宮川町11-13	1

12	大芝	岸和田市磯上町2丁目4-1	1
13	大宮	岸和田市宮前町7-1	1
14	城北	岸和田市荒木町2丁目1-1	1
15	新条	岸和田市荒木町2丁目4-33	1
16	八木北	岸和田市下池田町3丁目6-4	1
17	八木	岸和田市大町3丁目22-1	1
18	八木南	岸和田市小松里町768-1	1
19	光明	岸和田市尾生町564	1
20	常盤	岸和田市下松町4丁目6-1	1
21	山直北	岸和田市田治米町460	1
22	城東	岸和田市三田町146	1
23	山直南	岸和田市稲葉町20	1
24	山滝	岸和田市内畑町1041	0

●教育実習1（中・高）、教育実習2（中・高）

【堺市教育委員会】 施設数：44（中学校43、高等学校1）

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	日置荘	堺市東区日置荘北町3丁11-28	1
2	登美丘	堺市東区高松408	1
3	野田	堺市東区南野田101-1	1
4	南八下	堺市東区菩提町2丁58	1
5	金岡北	堺市北区新金岡町1丁5-1	1
6	八下	堺市北区中村町977-20	1
7	陵南	堺市北区百舌鳥西之町1丁75	1
8	長尾	堺市北区長曾根町1179-5	1
9	金岡南	堺市北区金岡町2469	1
10	五箇荘	堺市北区新堀町1丁85-2	1
11	中百舌鳥	堺市北区中百舌鳥町6丁1034-11	1
12	大泉	堺市北区新金岡町4丁9-1	1
13	美原	堺市美原区小平尾390	1
14	美原西	堺市美原区大饗102-2	1
15	さつき野	堺市美原区さつき野東1丁目6-1	1
16	宮山台	堺市南区宮山台1丁1-1	1
17	福泉南	堺市南区桃山台3丁7-1	1
18	若松台	堺市南区若松台3丁34-1	1
19	三原台	堺市南区三原台1丁12-1	1
20	晴美台	堺市南区晴美台3丁8-1	1
21	原山台	堺市南区原山台4丁2-1	1
22	庭代台	堺市南区庭代台2丁19-1	1
23	赤坂台	堺市南区赤坂台2丁1-1	1
24	美木多	堺市南区鴨谷台1丁47-1	1
25	東百舌鳥	堺市中区新家町260	1
26	泉ヶ丘東	堺市中区陶器北184	1
27	八田荘	堺市中区八田北町580-11	1
28	深井	堺市中区深井沢町2470-1	1
29	平井	堺市中区平井346	1
30	深井中央	堺市中区深井北町220-1	1
31	浜寺	堺市西区浜寺船尾町西5丁60	1
32	上野芝	堺市西区上野芝向ヶ丘町5丁25-1	1
33	福泉	堺市西区山田2丁55	1
34	鳳	堺市西区鳳西町1丁159-1	1
35	津久野	堺市西区神野町2丁16-1	1

36	浜寺南	堺市西区浜寺南町1丁55	1
37	月州	堺市堺区神南辺町1丁1	1
38	浅香山	堺市堺区今池町5丁3-8	1
39	殿馬場	堺市堺区櫛屋町東3丁2-1	1
40	三国丘	堺市堺区向陵西町3丁6-15	1
41	大浜	堺市堺区大浜南町2丁4-1	1
42	陵西	堺市堺区大仙西町2丁79	1
43	旭	堺市堺区大仙中町11-1	1
44	堺	堺市堺区向陵東町1丁10-1	1

【和泉市教育委員会】 施設数：10（中学校10）

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	和泉	和泉市伯太町1-2-1	2
2	石尾	和泉市万町930	2
3	郷荘	和泉市寺門町1-14-35	2
4	北池田	和泉市いぶき野3-4-1	2
5	光明台	和泉市光明台1-28-1	2
6	信太	和泉市鶴山台1-1-1	2
7	富秋	和泉市富秋町2-2-89	2
8	槇尾	和泉市仏並町198	2
9	南池田	和泉市鍛冶屋町226	2
10	南松尾はつが野学園	和泉市はつが野6-45-1	2

【大阪狭山市教育委員会】 施設数：3（中学校3）

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	狭山	大阪狭山市狭山4丁目2272-2	5
2	南	大阪狭山市大野台3丁目2-1	※小学校を合わせた受入可能人数
3	第三	大阪狭山市茱萸木2丁目397	

【岸和田市教育委員会】 施設数：157（中学校11）

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	岸城	岸和田市野田町2丁目19-19	2
2	光陽	岸和田市藤井町3丁目6-6	2
3	葛城	岸和田市土生町213-1	2
4	久米田	岸和田市池尻町705	2
5	春木	岸和田市松風町10-65	2
6	山滝	岸和田市内畑町166-3	1
7	山直	岸和田市三田町1030	2

8	北	岸和田市春木旭町33-1	2
9	桜台	岸和田市下松町1255	2
10	野村	岸和田市下野町2丁目13-18	2
11	土生	岸和田市土生町12丁目10-1	2

【大阪府教育委員会】 施設数：157

○中学校	学校数3校	学級数21
○高等学校	学校数154校（うち1校は分校）	学級数2,894

●養護実習Ⅰ、養護実習Ⅱ

【堺市教育委員会】 施設数：92

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	南八下	堺市東区菩提町5丁228	1
2	白鷺	堺市東区白鷺町2丁8-1	1
3	日置荘	堺市東区日置荘西町2丁46-1	1
4	登美丘東	堺市東区丈六224	1
5	登美丘西	堺市東区大美野135	1
6	野田	堺市東区北野田897-2	1
7	日置荘西	堺市東区日置荘西町6丁9-1	1
8	八下西	堺市東区引野町1丁110	1
9	登美丘南	堺市東区草尾596	1
10	東三国丘	堺市北区東三国ヶ丘町2丁2-1	1
11	東浅香山	堺市北区大豆塚町1丁60	1
12	五箇荘	堺市北区新堀町2丁58	1
13	新金岡	堺市北区新金岡町1丁4-1	1
14	金岡	堺市北区金岡町1254	1
15	北八下	堺市北区中村町250	1
16	百舌鳥	堺市北区百舌鳥梅町2丁498	1
17	光竜寺	堺市北区新金岡町3丁7-1	1
18	大泉	堺市北区新金岡町4丁9-1	1
19	中百舌鳥	堺市北区中百舌鳥町6丁1033-2	1
20	五箇荘東	堺市北区北花田町2丁203	1
21	西百舌鳥	堺市北区百舌鳥西之町1丁82	1
22	金岡南	堺市北区金岡町1182-1	1
23	新金岡東	堺市北区新金岡町4丁1-9	1
24	新浅香山	堺市北区東浅香山町3丁31-4	1
25	黒山	堺市美原区阿弥93	1
26	平尾	堺市美原区平尾360	1
27	美原北	堺市美原区大保19	1
28	八上	堺市美原区大饗117-1	1
29	美原西	堺市美原区太井548	1
30	さつき野	堺市美原区さつき野東1丁目6-1	1
31	八田荘	堺市中区八田寺町231	1
32	深井	堺市中区深井中町1409	1
33	東百舌鳥	堺市中区土塔町139	1
34	久世	堺市中区平井999	1
35	東陶器	堺市中区陶器北2556	1

36	西陶器	堺市中区田園570	1
37	宮園	堺市中区宮園町4-1	1
38	福田	堺市中区福田727	1
39	八田莊西	堺市中区毛穴町268-2	1
40	東深井	堺市中区深井水池町3214	1
41	土師	堺市中区土師町3丁35-1	1
42	深井西	堺市中区深井北町926	1
43	深阪	堺市中区深阪5丁15番1号	1
44	浜寺石津	堺市西区浜寺石津町中2丁3-28	1
45	浜寺	堺市西区浜寺諏訪森町東2丁163	1
46	浜寺昭和	堺市西区浜寺昭和町2丁282	1
47	津久野	堺市西区津久野町3丁14-11	1
48	鳳	堺市西区鳳中町2丁22	1
49	向丘	堺市西区上野芝向ヶ丘町6丁7-1	1
50	平岡	堺市西区堀上緑町1丁6-1	1
51	福泉	堺市西区菱木2丁2186-1	1
52	鳳南	堺市西区鳳南町1丁7	1
53	家原寺	堺市西区家原寺町1丁7-1	1
54	福泉上	堺市西区上127-1	1
55	福泉東	堺市西区草部946-1	1
56	浜寺東	堺市西区浜寺船尾町東1丁101	1
57	上野芝	堺市西区神野町2丁25-1	1
58	三宝	堺市堺区三宝町5丁286	1
59	錦西	堺市堺区神明町西2丁1-1	1
60	市	堺市堺区市之町西3丁1-14	1
61	錦綾	堺市堺区錦綾町1丁6-19	1
62	浅香山	堺市堺区今池町5丁4-43	1
63	錦	堺市堺区九間町東3丁1-17	1
64	熊野	堺市堺区熊野町東5丁1-49	1
65	榎	堺市堺区榎元町2丁3-11	1
66	三国丘	堺市堺区北三国ヶ丘町5丁1-1	1
67	英彰	堺市堺区寺地町西4丁1-1	1
68	新湊	堺市堺区西湊町6丁6-1	1
69	少林寺	堺市堺区少林寺町東4丁1-1	1
70	安井	堺市堺区南安井町4丁1-5	1
71	大仙西	堺市堺区大仙西町4丁129	1
72	神石	堺市堺区石津町2丁6-1	1
73	大仙	堺市堺区大仙中町16-1	1
74	上神谷	堺市南区片蔵1425	1

75	福泉中央	堺市南区桃山台4丁17-1	1
76	美木多	堺市南区鴨谷台1丁48-1	1
77	宮山台	堺市南区宮山台2丁2-1	1
78	竹城台	堺市南区竹城台3丁2-1	1
79	若松台	堺市南区若松台1丁3-1	1
80	三原台	堺市南区三原台3丁2-1	1
81	茶山台	堺市南区茶山台2丁5-1	1
82	槇塚台	堺市南区槇塚台3丁39-1	1
83	桃山台	堺市南区桃山台2丁6-1	1
84	竹城台東	堺市南区竹城台1丁10-1	1
85	庭代台	堺市南区庭代台3丁12-1	1
86	赤坂台	堺市南区赤坂台2丁2-1	1
87	城山台	堺市南区城山台1丁20-1	1
88	御池台	堺市南区御池台2丁3-1	1
89	新檜尾台	堺市南区新檜尾台3丁7-1	1
90	はるみ	堺市南区晴美台3丁3-1	1
91	泉北高倉	堺市南区高倉台3丁5-1	1
92	原山ひかり	堺市南区原山台4丁3-1	1

【和泉市教育委員会】 施設数：32

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	北松尾	和泉市いぶき野二丁目27-2	2
2	国府	和泉市府中町四丁目14-8	2
3	青葉はつがの	和泉市はつが野1-50-1	2
4	芦部	和泉市芦部町224-3	2
5	池上	和泉市池上町3-14-45	2
6	いぶき野	和泉市いぶき野3-3-1	2
7	北池田	和泉市池田下町1670	2
8	北松尾	和泉市唐国町3-3-19	2
9	黒鳥	和泉市黒鳥町1-6-5	2
10	光明台北	和泉市光明台1-35-1	2
11	光明台南	和泉市光明台3-8-1	2
12	国府	和泉市府中町2-5-20	2
13	幸	和泉市幸2-3-1	2
14	信太	和泉市尾井町2-8-17	2
15	鶴山台北	和泉市鶴山台-1-9-1	2
16	鶴山台南	和泉市鶴山台4-1-1	2
17	伯太	和泉市伯太町2丁目24番22号	2
18	緑ヶ丘	和泉市緑ヶ丘3-4-1	2

19	南池田	和泉市納花町181	2
20	南松尾はつが野学園	和泉市はつが野六丁目45番1号	2
21	南横山	和泉市父鬼町1506	2
22	横山	和泉市北田中町183	2
23	和気	和泉市和気町4丁目9-1	2
24	和泉	和泉市伯太町1-2-1	2
25	石尾	和泉市万町930	2
26	郷荘	和泉市寺門町1-14-35	2
27	北池田	和泉市いぶき野3-4-1	2
28	光明台	和泉市光明台1-28-1	2
29	信太	和泉市鶴山台1-1-1	2
30	富秋	和泉市富秋町2-2-89	2
31	槇尾	和泉市仏並町198	2
32	南池田	和泉市鍛冶屋町226	2

【大阪狭山市教育委員会】 施設数：10

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	北	大阪狭山市池尻北2丁目20-7	5
2	東	大阪狭山市狭山3丁目2497-1	
3	西	大阪狭山市今熊1丁目22	
4	南第二	大阪狭山市大野台3丁目23-1	
5	第七	大阪狭山市東茱萸木2丁目865	
6	南第一	大阪狭山市西山台3丁目2-1	
7	南第三	大阪狭山市西山台6丁目19-7	
8	狭山	大阪狭山市狭山4丁目2272-2	
9	南	大阪狭山市大野台3丁目2-1	
10	第三	大阪狭山市茱萸木2丁目397	

【岸和田市教育委員会】 施設数：35

No.	学校名	所在地	受入可能人数
1	中央	岸和田市堺町1-10	
2	城内	岸和田市南上町2丁目3-1	
3	浜	岸和田市紙屋町12-20	
4	朝陽	岸和田市上野町西1-28	
5	東光	岸和田市別所町2丁目1-30	
6	旭	岸和田市土生町7丁目5-15	
7	太田	岸和田市畑町3丁目12-1	
8	天神山	岸和田市天神山町1丁目1-1	
9	修斉	岸和田市土生滝町521	

10	東葛城	岸和田市河合町1833-4
11	春木	岸和田市春木宮川町11-13
12	大芝	岸和田市磯上町2丁目4-1
13	大宮	岸和田市宮前町7-1
14	城北	岸和田市荒木町2丁目1-1
15	新条	岸和田市荒木町2丁目4-33
16	八木北	岸和田市下池田町3丁目6-4
17	八木	岸和田市大町3丁目22-1
18	八木南	岸和田市小松里町768-1
19	光明	岸和田市尾生町564
20	常盤	岸和田市下松町4丁目6-1
21	山直北	岸和田市田治米町460
22	城東	岸和田市三田町146
23	山直南	岸和田市稲葉町20
24	山滝	岸和田市内畑町1041
25	岸城	岸和田市野田町2丁目19-19
26	光陽	岸和田市藤井町3丁目6-6
27	葛城	岸和田市土生町213-1
28	久米田	岸和田市池尻町705
29	春木	岸和田市松風町10-65
30	山滝	岸和田市内畑町166-3
31	山直	岸和田市三田町1030
32	北	岸和田市春木旭町33-1
33	桜台	岸和田市下松町1255
34	野村	岸和田市下野町2丁目13-18
35	土生	岸和田市土生町12丁目10-1

5

## 【私立幼稚園】 施設数：1

No.	園名	所在地	受入可能人数
1	学校法人トリストラム学園	大阪府大阪市東住吉区矢田3-2-18	2

●看護実習Ⅱ、看護実習Ⅲ

施設数：6

No.	法人名	受入機関名	住所	受入可能 人数
1	社会福祉法人 愛徳福祉会	大阪発達総合療育センター	大阪市東住吉区山坂5丁目11 番21号	20
2	社会福祉法人 四天王寺福祉事業団	富田林障害児者医療福祉セン ター重症心身障害児者施設 四天王寺和らぎ苑	大阪府富田林市向陽台1丁 目3番地21号	10
3	地方独立行政法人大 阪府立病院機構	大阪はびきの医療センター	大阪府羽曳野市はびきの3- 7-1	8
4	医療法人 はあとふる	運動器ケア しまだ病院	大阪府羽曳野市檜山100-1	5
5	独立行政法人 地域医療機能推進機 構（JCHO）	大阪病院	大阪市福島区福島 4-2-78	15
6	社会福祉法人 三ヶ山学園	こどもデイケアいずみ	大阪府貝塚市東山2丁目1 番1号	5

●保育実習1A、保育実習2

施設数：17

No.	園名	所在地	受入可能 人数
1	大阪聖和保育園	大阪市生野区桃谷5-10-29	4
2	聖愛保育園	大阪府河内長野市野作町11-46	2
3	竹城台東保育園	堺市南区土佐屋台1495番地	2
4	こひつじこども園	堺市南区竹城台2丁2-1	1
5	三原台こども園	堺市南区三原台3丁1-15	2
6	平和の園	堺市南区高倉台3丁4-1	2
7	はるみだい保育園	堺市南区晴美台2丁2-2	2
8	泉北園	堺市南区茶山台3丁23-1	2
9	泉北若竹保育園	堺市南区豊田1261番地	2
10	ペガサス福泉中央こども園	堺市南区稲葉1丁3131-2	2
11	泉北花園こども園	堺市南区原山台1丁8-1	2
12	ひなぎくこども園	堺市南区庭代台2丁9-38	2
13	美木多いっちゃん保育園	堺市南区美木多上53-1	3
14	城山台こども園	堺市南区城山台2丁1-1	2
15	ファミリーこども園	堺市南区鴨谷台2丁5-2	2
16	新桧尾台保育園	堺市南区新檜尾3丁4-1	若干名
17	赤坂台こども園	堺市南区赤坂台2丁5-1	2

●保育実習1B、保育実習3

施設数：17

No.	法人名	施設名	住所	受入可能 人数
1	社会福祉法人 南河学園	児童養護施設 南河学園	柏原市国分本町7丁目6-14	2
2	社会福祉法人 大阪福祉事業財団	児童養護施設 高鷲学園	羽曳野市南恵我之荘2-6-20	2
3	社会福祉法人 堺市社会福祉事業団	堺市立第2つぼみ園	堺市南区城山台5-1-4	2
4	社会福祉法人 大阪児童福祉事業協会	児童養護施設 清心寮	堺市北区東上野芝町2丁499 番地	3
5	社会福祉法人 みおつくし福祉会	児童養護施設 助松寮	泉大津市松之浜町1-3-24	6
6	社会福祉法人 大阪福祉事業財団	すみれ愛育館	大阪市城東区古市1-19-15	2
7	社会福祉法人 今川学園	障がい福祉サービス事業所 大和川園	大阪市平野区瓜破南2-4- 124	4
8	社会福祉法人 博愛社	児童養護施設 博愛社	大阪市淀川区十三元今里3- 1-72	2
9	社会福祉法人 遺徳会	児童発達支援センター 和泉はつがの園	和泉市はつが野一丁目51番 3号	2
10	社会福祉法人 東光学園	児童養護施設 東光学園	堺市中区土塔町2028番 地	3
11	社会福祉法人 生駒学院	生駒学園	東大阪市中石切町2-5-5	2
12	社会福祉法人 四恩学園	四恩学園乳児院	大阪府大阪市住吉区苅田4 丁目3番9号	2
13	社会福祉法人 羽曳野荘	児童養護施設 羽曳野荘	大阪府羽曳野市学園前1丁 目1番3号	2
14	社会福祉法人 和泉乳児院	和泉乳児院	泉大津市助松町3丁目8-7	4
15	社会福祉法人 女子慈教寮	児童養護施設 女子慈教寮	大阪府和泉市池上町3-6-62	3
16	社会福祉法人 高津学園	高津学園	大阪府大阪市天王寺区城南 寺町1-10	4

17	社会福祉法人 高津学園	報恩寮	大阪府大阪市天王寺区城南 寺町1-10	都度確認
18	社会福祉法人 高津学園	法然寮	大阪府大阪市天王寺区城南 寺町1-10	4



[メニュー](#)

検索

[ページの探し方](#) [カテゴリから探す](#) [府庁の組織から探す](#)

文字サイズ: [縮小](#) [標準](#) [拡大](#)

トップ	くらし・住まい まちづくり	人権・男女 共同参画	福祉・ 子育て	教育・学校・ 青少年	健康・医療	商工・労働	環境・ リサイクル	農林・ 水産業	都市魅力・ 観光・文化	都市計画・ 都市整備	防災・安全・ 危機管理	府政運営・ 市町村
-----	------------------	---------------	------------	---------------	-------	-------	--------------	------------	----------------	---------------	----------------	--------------

[ホーム](#) > 府立支援学校における教育実習の受入れについて

[はじめての方へ](#) [サイトマップ](#)

## 府立支援学校における教育実習の受入れについて



更新日：2024年1月10日

府立支援学校における教育実習を希望されている大学関係者及び学生の皆様

令和7年度の府立支援学校での教育実習を希望される方は、令和6年4月15日月曜日の10時00分から

16時00分の間に、本人から実施希望校へご連絡ください。（注）同時に複数校へ応募することはできません。

なお、各支援学校のホームページに、「受付方法」や「受入れ人数」等、教育実習の受入れに関する詳細が

令和6年1月11日木曜日より掲載されますので、必ず、各自でご確認ください。

《参考》[大阪府／支援学校一覧 \(osaka.lg.jp\)](#)

連絡先：大阪府教育庁 教育振興室 支援教育課 学事・教務グループ

電話番号：06-6941-0351（内線4733）

FAX番号：06-6944-6888

このページの作成所属  
[教育庁](#) [教育振興室支援教育課](#) [学事・教務グループ](#)



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > 府立支援学校における教育実習の受入れについて

[お問合せ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府  
(法人番号  
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目

(代表電話) 06-6941-0351

咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16

(代表電話) [06-6941-0351](#)

[大阪府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2024 Osaka Prefecture, All rights reserved.



[メニュー](#)

[検索](#)

[▶ ページの探し方](#) [▶ カテゴリーから探す](#) [▶ 府庁の組織から探す](#)

文字サイズ: [縮小](#) [標準](#) [拡大](#)

- [トップ](#)
  - [くらし・住まい  
まちづくり](#)
  - [人権・男女  
共同参画](#)
  - [福祉・  
子育て](#)
  - [教育・学校・  
青少年](#)
  - [健康・医療](#)
  - [商工・労働](#)
  - [環境・  
リサイクル](#)
  - [農林・  
水産業](#)
  - [都市魅力・  
観光・文化](#)
  - [都市計画・  
都市整備](#)
  - [防災・安全・  
危機管理](#)
  - [府政運営・  
市町村](#)
- [ホーム](#) > [大阪府内にある公立高校・支援学校等ホームページ一覧](#) > [支援学校一覧](#) [はじめての方へ](#) [サイトマップ](#)

## 支援学校一覧



更新日：2019年6月13日

学校名	所在地	障がい種	備考
<a href="#">大阪北視覚支援学校</a>	大阪市東淀川区	視覚障がい	
<a href="#">大阪南視覚支援学校</a>	大阪市住吉区	視覚障がい	
学校名	所在地	障がい種	備考
<a href="#">生野聴覚支援学校</a>	大阪市生野区	聴覚障がい	
<a href="#">堺聴覚支援学校</a>	堺市	聴覚障がい	
<a href="#">だいせん聴覚高等支援学校</a>	堺市	聴覚障がい	
<a href="#">中央聴覚支援学校</a>	大阪市中央区	聴覚障がい	
学校名	所在地	障がい種	備考
<a href="#">茨木支援学校</a>	茨木市	肢体不自由	高は知肢併置
<a href="#">交野支援学校</a>	交野市	肢体不自由	
<a href="#">岸和田支援学校</a>	岸和田市	肢体不自由	
<a href="#">光陽支援学校</a>	大阪市旭区	肢体不自由	病弱部門併置
<a href="#">堺支援学校</a>	堺市	肢体不自由	高は知肢併置
<a href="#">堺支援学校大手前分校</a>	大阪市天王寺区	肢体不自由	
<a href="#">中津支援学校</a>	大阪市北区	肢体不自由	
<a href="#">西淀川支援学校</a>	大阪市西淀川区	肢体不自由	
<a href="#">東大阪支援学校</a>	東大阪市	肢体不自由	高は知肢併置
<a href="#">東住吉支援学校</a>	大阪市東住吉区	肢体不自由	知的障がい部門併置
<a href="#">平野支援学校</a>	大阪市平野区	肢体不自由	
<a href="#">藤井寺支援学校</a>	藤井寺市	肢体不自由	
<a href="#">箕面支援学校</a>	箕面市	肢体不自由	高は知肢併置
学校名	所在地	障がい種	備考
<a href="#">生野支援学校</a>	大阪市生野区	知的障がい	
<a href="#">和泉支援学校</a>	和泉市	知的障がい	
<a href="#">交野支援学校四條畷校</a>	四條畷市	知的障がい	
<a href="#">佐野支援学校</a>	泉佐野市	知的障がい	
<a href="#">思斉支援学校</a>	大阪市旭区	知的障がい	
<a href="#">吹田支援学校</a>	吹田市	知的障がい	
<a href="#">住之江支援学校</a>	大阪市住之江区	知的障がい	
<a href="#">摂津支援学校</a>	摂津市	知的障がい	
<a href="#">泉北高等支援学校</a>	堺市	知的障がい	
<a href="#">泉南支援学校</a>	泉南市	知的障がい	
<a href="#">高槻支援学校</a>	高槻市	知的障がい	
<a href="#">豊中支援学校</a>	豊中市	知的障がい	
<a href="#">富田林支援学校</a>	富田林市	知的障がい	
<a href="#">難波支援学校</a>	大阪市浪速区	知的障がい	
<a href="#">西浦支援学校</a>	羽曳野市	知的障がい	
<a href="#">寝屋川支援学校</a>	寝屋川市	知的障がい	
<a href="#">東淀川支援学校</a>	大阪市東淀川区	知的障がい	
<a href="#">枚方支援学校</a>	枚方市	知的障がい	
<a href="#">守口支援学校</a>	守口市	知的障がい	
<a href="#">八尾支援学校</a>	八尾市	知的障がい	
学校名	所在地	障がい種	備考

<a href="#">すながわ高等支援学校</a>	泉南市	知的障がい（高等支援）	
<a href="#">たまがわ高等支援学校</a>	東大阪市	知的障がい（高等支援）	
<a href="#">とりかい高等支援学校</a>	摂津市	知的障がい（高等支援）	
<a href="#">なにわ高等支援学校</a>	大阪市浪速区	知的障がい（高等支援）	
<a href="#">むらの高等支援学校</a>	枚方市	知的障がい（高等支援）	
学校名	所在地	障がい種	備考
<a href="#">刀根山支援学校</a>	豊中市	病弱	
<a href="#">羽曳野支援学校</a>	羽曳野市	病弱	

このページの作成所属

教育庁 教育振興室高等学校課 教務グループ

[1つ前のページに戻る](#)[このページの先頭へ](#)[ホーム](#) > [大阪府内にある公立高校・支援学校等ホームページ一覧](#) > 支援学校一覧[お問い合わせ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)**大阪府**

(法人番号

4000020270008)

本庁

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目

(代表電話) 06-6941-0351

咲洲庁舎

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16

(代表電話) 06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2024 Osaka Prefecture, All rights reserved.

○桃山学院教育大学定年規程

2018(平成30)年3月20日

理事会承認

(目的)

第1条 この規程は、桃山学院教育大学就業規則第20条の規定に基づき、職員の定年に関する事項を定めることを目的とする。

(定年)

第2条 職員は、満65歳に達した日の年度末をもって定年とし、何らの通知を要せず当然に雇用契約が終了するものとする。

(選択定年)

第3条 選択定年については別に定める。

(退職金)

第4条 第2条の定めにかかわらず、60歳(大学教員62歳)の年度末に退職金の支払いを行う。ただし、以降満65歳の年度末まで雇用保障(再雇用)をする。

2 退職金の支給については別に定める。

(適用除外)

第5条 学長および学院の理事に就任した者については、本規程は適用しない。

(所管)

第6条 この規程の事務所管は学院総務課とする。

(規程の改廃)

第7条 この規程の改廃は、常務理事会の議を経て行う。

付 則

この規程は、2018(平成30)年4月1日から施行する。

○桃山学院教育大学特別任用教員就業規則

2017(平成29)年4月25日

理事会承認

(目的)

第1条 この規則は、労働基準法その他の法令に基づき、桃山学院教育大学に勤務する特別任用教員(以下「特任教員」という)の就業に関する事項を定めることを目的とする。

(就業規則の適用)

第2条 この規則に規定のない事項については、桃山学院教育大学就業規則を適用もしくは準用するものとするが、下記の条項は適用除外とする。

第10条(昇任・昇格)、第11～12条(異動)、第13～17条(休職・復職)、第19条(退職)、第20条(定年)、第24条(勤務時間)、第29条(時間外勤務および休日勤務)、第32条(日直)

(種別、職務内容およびその他の雇用条件)

第3条 特任教員の種別、職務内容およびその他の雇用条件は、雇用契約書に定める。

(雇用契約期間)

第4条 特任教員の雇用契約期間は、原則1年以上3年以内とする。なお契約上限年齢を満68歳迄とし、契約期間中において満68歳に達した場合は、当該年度末をもって契約を終了する。

2 契約年数は、5年を上限とする。

(試用期間)

第5条 採用した特別任用教員については、原則として採用の日から3カ月間試用期間を置く。

(欠勤)

第6条 欠勤については、必ず所属長に連絡し、後日欠勤届を提出しなければならない。

2 第1項において休講した授業については、速やかに補講を行うものとする。この補講を行った場合は欠勤としない。

3 欠勤した場合は無給とし、計算方法については桃山学院教育大学給与規程施行細則による。

(勤務日および勤務時間)

第7条 特任教員の勤務時間は午前9時00分～午後5時45分とし、勤務日数および授業担当コマ数は雇用契約書に定める。

(年次有給休暇)

第7条の2 桃山学院教育大学就業規則第34条を適用するが、週勤務日数5日未満の者については、労働基準法に準じた日数を比例付与したうえで同条を準用する。

(特別休暇の有給・無給の別)

第7条の3 桃山学院教育大学就業規則第35条に定める特別休暇のうち、以下の休暇は有給とし、その他の休暇は無給とする。

1. 第1号のうち(出産)(1)産前6週間産後8週間以外の休暇
2. 第5号から第10号、ただし第8号については公民としての権利の行使が10日以内の期間に限る(給与)

第8条 特任教員の給与は、年俸制とする。

- 2 1. 年俸額は、以下の基本年俸基準表(1)(2)により決定する。ただし、学長からの特命業務が1コマまたは1日に相当する場合には、これを加算することがある。なお、原則として年度途中において年俸額は変更しないものとする。

(1)教授・准教授

区分	I	II	III
年間週平均コマ数	3コマ以上5コマ未	5コマ以上7コマ未	7コマ以上
週勤務日数	満	満	
3日以内	省略	省略	省略
4日	省略	省略	省略
5日以上	省略	省略	省略

(2)講師・助教

区分	I	II	III
年間週平均コマ数	3コマ以上5コマ未	5コマ以上7コマ未	7コマ以上
週勤務日数	満	満	
3日以内	省略	省略	省略
4日	省略	省略	省略
5日以上	省略	省略	省略

2. 年俸制賃金は、年俸額を12等分して毎月12等分の1を当月1日から末日までの分として原則として毎月21日に支給する。ただし支給日が休日(金融機関の非営業日を含む)に当たるときは繰り上げて支給する。

3. 契約期間の途中において、自己の都合により勤務日数またはコマ数の減少による基本年俸基準の変動については、月の初日に変動があった場合はその月分から支給額を改定し、月の途中に変動があった場合はその翌月分から改定するものとする。

- 3 1. 通勤手当は、週4日以上勤務する者には、原則として通勤定期代を支給できるものとし、週4日未満の者には、往復運賃の実費を支給する。ただし、支給額は1カ月あたり60,000円を上限

とする。なお通勤定期代を支給されている者が週4日未満勤務となった場合または出勤日数実績が明らかに少ない場合、実費支給に変更するものとする。

2. 通勤手当は、原則として運賃・時間・距離等の事情を勘案し、最も経済的かつ合理的と認められる通常の通勤経路・方法により支給する。なお自転車または自動車を使用する場合には、別に定める。

4 職務手当は、特段の事情がある場合に限り委嘱し支給することができる。

5 増担手当は、年度途中において代講等により授業担当コマ数が増加し、基本年俸基準表の区分に変更が生じる場合に支給する。

(退職)

第9条 本規則第4条に定める雇用期間が終了したときおよび次の場合は退職するものとする。

1. 少なくとも3カ月前までに退職を願い出て承認されたとき

2. 私傷病により勤務に耐え得ないとき

(退職金)

第10条 退職金は支給しない。

(規則の改廃)

第11条 本規則の改廃は、常務理事会の議を経て、理事長がこれを行う。

付 則

この規則は、2018(平成30)年4月1日から施行する。

この規則は、2021(令和3)年4月1日から改訂施行する。(年俸額決定基準の制定等による一部変更)

大学統合に伴う桃山学院教育大学人間教育学部特別任用教員の契約上限年齢および雇用契約期間の特例措置に関する規程

2024(令和6)年3月12日

理事長承認

(目的)

第1条 この規程は、2025(令和7)年度に、桃山学院大学と桃山学院教育大学が大学統合することに伴い、桃山学院教育大学人間教育学部に勤務する特別任用教員の契約上限年齢および雇用契約期間に関する特例措置を定めることを目的とする。

(対象者)

第2条 この規程の対象者は、2025(令和7)年4月1日に、桃山学院教育大学人間教育学部から桃山学院大学人間教育学部に転籍する特別任用教員とする。

(契約上限年齢および雇用契約期間)

第3条 前条に定める特別任用教員の契約上限年齢および雇用契約期間は、桃山学院教育大学特別任用教員就業規則第4条の規定に関わらず、特例措置として2028(令和10)年度末とすることができる。なお、労働条件等の詳細は別に定める。

(所管)

第4条 この規程は、総務部総務課の所管とする。

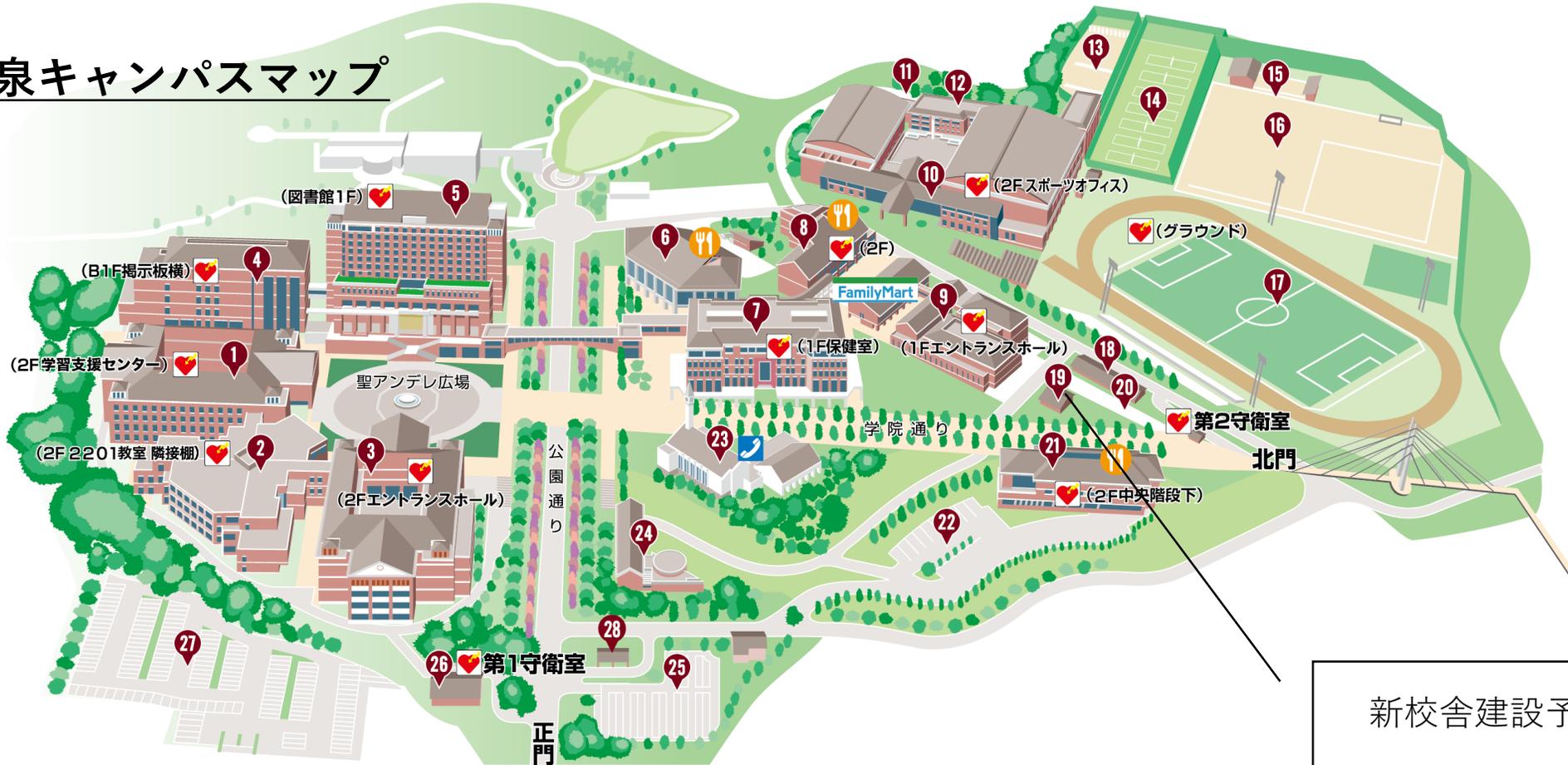
(改廃)

第5条 この規程の改廃は、常務理事会の議を経て、理事長がこれを行う。

付 則

この規程は、2025(令和7)年4月1日から施行する。

# 桃山学院大学和泉キャンパスマップ



- 1 1号館 (教室棟)  
学習支援センター
- 2 2号館 (教室棟)  
ハイビジョンシアター
- 3 3号館 (教室棟)
- 4 聖トマス館  
情報センター事務室
- 5 聖アンデレ館  
図書館 総合研究所 研究支援課
- 6 聖バルナバ館 (厚生棟)  
カフェテリア  
購買部 書籍部

- 7 聖ペテロ館 (管理棟)  
[1階] 教務課  
学生支援課  
保健室  
[2階] 入試課  
エクステンションセンター  
教育支援課  
[3階] 総務課  
財務課  
施設・管財課  
監査室  
[4階] 学長室  
学部事務室  
校友室  
[5階] 会議室

- 8 聖マーガレット館  
食堂  
ベーカリーショップ
- 9 カンタベリー館 (学生棟)  
カンタベリーホール  
ファミリーマート
- 10 総合体育館  
室内温水プール  
トレーニングルーム  
スポーツオフィス
- 11 介護福祉実習館等の趣旨(資料)

- 12 部室・合宿棟
- 13 洋弓場
- 14 テニスコート
- 15 和弓場
- 16 サブグラウンド
- 17 総合グラウンド  
※災害時退避場所
- 18 駐車場 (原付)
- 19 茶室
- 20 駐輪場 (自転車)

- 21 聖ヨハネ館  
(50周年記念館)  
[1階] キャリアセンター事務課  
[2階] 国際センター事務課  
聖ヨハネホール (国際交流室)  
ボランティア活動支援室  
外国語教育センター室  
コーヒーショップ  
(カフェ・ド・エスプレッソ珈琲館)
- 22 第1駐車場
- 23 聖救主礼拝堂  
(チャペル)  
チャペル事務室

- 24 ワレン館  
学生相談室  
宿泊室
- 25 駐車場 (単車)
- 26 保全棟  
保全室
- 27 第2駐車場
- 28 大学直通通学  
バス乗場

新校舎建設予定地

和泉キャンパス教場配当シミュレーション（春学期）

人間教育学部授業科目

教室	収容数	形態	月1	月2	月3	月4	月5	火1	火2	火3	火4	火5	水1	水2	水3	水4	水5	木1	木2	木3	木4	木5	金1	金2	金3	金4	金5	土1	土2	備考	
1-101	30	ゼミ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-102	30	ゼミ	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-103	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-104	45	個人	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-201																													障がい者控室		
1-202	30	ゼミ																											教職センター事務室		
1-203	30	ゼミ																											学習支援センター事務室		
1-204	150	ゼミ																											学習支援センター、教職センター		
1-205	198	固定		●	●	●			●	●	●		●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●					
1-206	40	AL	●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●				
1-207	101	固定	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-208	30	ゼミ	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●				
1-209	30	ゼミ	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●				
1-210	30	ゼミ		●		●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●				
1-211	45	個人	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-212	45	個人	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-213	45	個人		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-302	45	個人	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-303	194	固定	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-304	194	固定	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-305	59	AL	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-306	59	AL	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-307	30	ゼミ	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-308	30	ゼミ	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-309	30	ゼミ	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-310	45	個人	●			●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-311	45	個人		●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-312	45	個人	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-313	45	個人	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-401A	30	ゼミ																													
1-401B	39	ゼミ																													
1-401C	39	ゼミ																													
1-402	30	ゼミ						●	●														●	●	●					社会学部社会学科専用	
1-403	30	固定								●																				社会学部社会学科専用	
1-404	30	ゼミ																												社会福祉実習指導室	
1-405	306	固定	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●(※)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			人間教育演習1 全体集合時・小学校教育課程全体集合時使用
1-406	45	個人		●	●	●	●		●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-407	45	個人		●	●	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-408	45	個人		●	●	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-409	45	個人	●	●		●			●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
1-410	332	固定	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			

和泉キャンパス教場配当シミュレーション（春学期）

人間教育学部授業科目

教室	収容数	形態	月1	月2	月3	月4	月5	火1	火2	火3	火4	火5	水1	水2	水3	水4	水5	木1	木2	木3	木4	木5	金1	金2	金3	金4	金5	土1	土2	備考
2-101	376	固定	●	●	●			●	●		●			●	●			●	●	●	●		●							
2-102	518	固定		●	●	●				●	●								●	●	●			●		●				
2-103	26	個人			●	●	●			●	●		●	●					●	●	●			●	●	●				
2-104	26	個人				●							●	●					●	●	●			●	●	●				
2-105	26	リボン型				●							●	●		●			●	●	●			●		●				
2-106	26	個人				●							●	●	●				●	●	●			●	●	●				
2-201	376	固定	●	●	●	●				●				●	●			●	●	●	●	●	●							
2-202	518	固定		●	●			●	●	●	●			●	●				●	●	●	●								
2-203	36	リボン型				●			●					●	●				●	●	●	●								
2-204	36	リボン型				●								●	●				●	●	●	●								
2-205	45	個人	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●				
2-206	45	個人	●	●	●	●			●	●			●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●				
2-301	336	固定		●	●									●	●				●	●	●			●	●	●				
2-302	54	固定	●		●				●	●	●			●		●	●		●	●	●				●	●	●			
2-303																													国際教養学部専用	
2-304	30	ゼミ																											国際教養学部専用	
2-305	30	ゼミ																											国際教養学部専用	
2-306	31	固定			●	●				●	●	●							●	●	●		●	●	●	●				
T-001	356	固定		●										●				●	●	●	●		●							
T-002	356	固定		●															●	●	●	●		●						
T-003	216	固定	●	●	●	●			●	●	●		●(※)	●				●	●	●			●	●					人間教育演習1 鍵スが課程全体集合時使用	
T-101	353	固定	●			●		●											●	●	●		●	●	●					
T-102	353	固定		●						●	●								●	●	●									
T-103	318	固定		●						●	●				●				●	●	●			●		●				
T-201	50	情報		●	●	●	●	●	●	●	●							●	●	●	●	●	●	●	●		●			
T-202	50	情報				●								●	●	●	●			●	●	●		●	●	●				
T-203	40	情報		●		●			●				●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●				
T-204	40	情報							●				●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●				
T-205	20	ゼミ		●		●							●	●	●				●	●	●				●	●				
T-206	20	ゼミ		●		●							●	●	●				●	●	●				●	●				
T-207	20	ゼミ		●		●							●	●	●				●	●	●				●	●				
T-208	20	ゼミ				●							●	●					●	●	●				●	●				
T-401	40	情報		●	●									●	●	●			●	●	●				●	●				
T-402	40	情報							●	●	●			●	●	●				●	●	●			●	●				
T-403	40	情報		●		●			●					●	●	●			●	●	●		●	●	●	●				
T-404	40	情報								●				●	●	●			●	●	●			●	●	●				
T-405	40	情報								●				●	●	●			●	●	●			●	●	●				
J-301	30	個人		●					●	●	●				●	●			●	●	●				●	●				
J-302	30	個人		●				●	●	●			●	●	●				●	●	●				●	●				
J-303	30	個人	●	●				●	●	●	●		●	●	●					●	●	●			●	●				
J-304	30	個人						●	●	●	●								●	●	●				●	●				
J-305	30	個人				●	●		●	●	●								●	●	●				●	●				
J-306	30	個人			●	●			●	●	●								●	●	●			●	●	●				
J-307	30	個人			●	●			●	●	●		●		●				●	●	●		●	●	●	●	●			
J-308	30	個人			●	●			●	●	●			●					●	●	●		●	●	●	●	●			
J-309	30	個人	●	●		●			●	●	●								●	●	●		●	●	●	●	●			

和泉キャンパス教場配当シミュレーション（春学期）

人間教育学部授業科目

教室	収容数	形態	月1	月2	月3	月4	月5	火1	火2	火3	火4	火5	水1	水2	水3	水4	水5	木1	木2	木3	木4	木5	金1	金2	金3	金4	金5	土1	土2	備考
J-310	30	個人	●	●	●	●	●			●					●				●		●				●					
J-311	30	個人		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
3-101	45	個人	●	●		●	●		●	●		●	●	●	●	●			●	●	●	●		●	●	●				
3-102	45	個人	●	●					●	●								●	●	●	●	●		●	●	●				
3-103	45	個人	●	●					●	●	●							●	●	●	●	●		●	●	●				
3-104	45	個人	●	●	●		●		●	●					●	●			●	●	●	●			●	●	●	●		
3-105	117	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		
3-106	117	固定	●	●	●	●			●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●			
3-107	26	個人							●		●			●					●	●	●	●		●		●				
3-108	26	個人			●	●		●		●	●		●				●			●				●						
3-109	26	個人			●	●	●		●	●	●								●	●	●	●		●						
3-110	300	固定	●	●	●	●	●		●	●	●	●			●					●			●	●	●					
3-111	198	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●			●		●	●	●		●	●	●				
3-112	26	個人							●																					
3-113	26	個人							●																					
3-114	26	個人																												
3-115	26	個人				●																●								
3-116	26	個人																												
3-201	26	個人						●	●		●			●							●			●	●	●				
3-202	26	個人		●	●	●		●						●							●			●	●	●				
3-203	26	個人			●	●		●			●							●		●	●	●			●	●	●			
3-204	45	個人	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●			●	●	●			●	●	●			
3-205	45	個人			●	●		●	●	●			●	●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●			
3-206	249	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		
3-207	26	個人			●	●		●		●	●			●				●	●	●	●	●			●	●	●	●		
3-208	26	個人			●	●		●					●	●		●		●	●	●	●	●				●	●	●		
3-209	26	個人			●	●	●			●	●		●	●				●	●	●	●	●			●	●	●			
3-210	300	固定							●																					
3-211	135	ゼミ	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
3-301	26	個人			●	●					●			●	●	●			●	●	●	●				●	●			
3-302	26	個人						●						●					●	●	●	●				●	●			
3-303	26	個人							●		●			●	●					●	●	●	●			●	●			
3-304	45	個人	●	●	●	●			●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●		●		●	●			
3-305	45	個人		●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●			●	●	●			●	●	●			
3-306	332	固定	●	●	●	●			●	●					●	●		●	●	●	●	●			●	●	●			
3-307	26	個人			●	●			●	●	●			●	●				●	●	●	●	●		●	●	●			
3-308	26	個人		●	●	●			●	●	●			●	●				●	●	●	●	●		●	●	●			
3-309	26	個人		●	●	●		●		●	●	●		●	●				●	●	●	●	●		●	●	●			
3-310	300	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●		
3-311	198	固定	●		●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●			
3-312	30	個人		●	●	●		●		●	●			●	●			●	●	●	●	●			●	●	●			
3-313	30	個人				●				●	●			●	●				●	●	●	●			●	●	●			
3-401	45	個人		●	●	●		●	●		●							●	●	●	●	●		●		●	●			
3-402	45	個人		●	●	●			●	●	●							●	●	●	●	●		●	●	●				
3-403	45	個人	●	●					●	●	●		●	●				●	●	●	●	●		●	●	●				
3-404	45	個人	●	●					●	●	●								●	●	●	●	●		●	●	●			

和泉キャンパス教場配当シミュレーション（春学期）

人間教育学部授業科目

教室	収容数	形態	月1	月2	月3	月4	月5	火1	火2	火3	火4	火5	水1	水2	水3	水4	水5	木1	木2	木3	木4	木5	金1	金2	金3	金4	金5	土1	土2	備考
3-405	384	固定	●	●	●	●			●	●	●			●	●					●			●	●	●					
3-406	45	個人		●	●	●		●	●				●	●				●	●	●	●			●	●	●				
3-407	45	個人	●	●	●	●		●	●	●			●	●					●	●	●	●	●	●	●	●				
3-408	30	個人		●	●	●		●	●	●	●			●	●	●			●	●	●	●		●	●	●				
3-409	30	個人		●	●	●				●	●			●	●				●	●	●	●			●					
3-410	30	個人	●		●	●	●			●				●	●				●		●					●				
3-411	30	個人			●	●			●	●	●		●	●	●					●	●	●		●		●				
3-412	384	固定	●	●	●	●			●	●				●	●				●	●	●	●		●	●	●				

教室	収容数	形態	月1	月2	月3	月4	月5	火1	火2	火3	火4	火5	水1	水2	水3	水4	水5	木1	木2	木3	木4	木5	金1	金2	金3	金4	金5	土1	土2	備考
音楽室			●	●	●									●	●				●	●			●				●			音楽室（人間教育学部専用）
理科室								●			●			●	●															理科室（人間教育学部専用）
造形室									●	●			●	●																造形室（人間教育学部専用）
介護実習棟			●	●																			●	●						介護実習棟（人間教育学部専用）
社会福祉実習指導室				●				●	●												●									社会福祉実習指導室（人間教育学部専用）

和泉キャンパス教場配当シミュレーション (秋学期)

人間教育学部授業科目

教室	収容数	形態	月1	月2	月3	月4	月5	火1	火2	火3	火4	火5	水1	水2	水3	水4	水5	木1	木2	木3	木4	木5	金1	金2	金3	金4	金5	土1	土2	備考		
1-101	30	ゼミ			●	●	●	●	●		●			●	●		●		●	●	●	●	●	●	●							
1-102	30	ゼミ	●	●	●	●	●	●			●		●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●						
1-103	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-104	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-201																														障がい者控室		
1-202	30	ゼミ																												教職センター事務室		
1-203	30	ゼミ																												学習支援センター事務室		
1-204	150	ゼミ																												学習支援センター、教職センター		
1-205	198	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-206	40	AL		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-207	101	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-208	30	ゼミ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-209	30	ゼミ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-210	30	ゼミ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-211	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-212	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-213	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-302	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-303	194	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-304	194	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-305	59	AL	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-306	59	AL	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-307	30	ゼミ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-308	30	ゼミ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-309	30	ゼミ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
1-310	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-311	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-312	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-313	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-401A	30	ゼミ																														
1-401B	39	ゼミ																														
1-401C	39	ゼミ																														
1-402	30	ゼミ	●	●																											社会学部社会学科専用	
1-403	30	固定						●	●																						社会学部社会学科専用	
1-404	30	ゼミ																													社会福祉実習指導室	
1-405	306	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-406	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-407	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-408	45	個人	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-409	45	個人		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
1-410	332	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2-101	376	固定		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2-102	518	固定			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2-103	26	個人			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2-104	26	個人			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2-105	26	リボン型			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2-106	26	個人		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2-201	376	固定		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2-202	518	固定		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				

教室	収容数	形態	月1	月2	月3	月4	月5	火1	火2	火3	火4	火5	水1	水2	水3	水4	水5	木1	木2	木3	木4	木5	金1	金2	金3	金4	金5	土1	土2	備考
2-203	36	リボン型				●												●	●		●	●								
2-204	36	リボン型							●									●	●	●	●									
2-205	45	個人	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●		●	●			●	●	●	●	●	●	●	●				
2-206	45	個人	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●				
2-301	336	固定	●		●	●				●									●	●	●		●	●	●	●				
2-302	54	固定		●						●	●				●	●	●	●	●				●	●	●	●	●			
2-303										●	●																			国際教養学部専用
2-304	30	ゼミ																												国際教養学部専用
2-305	30	ゼミ																												国際教養学部専用
2-306	31	固定			●	●				●	●	●							●	●	●		●	●	●	●				
T-001	356	固定						●		●				●							●			●	●	●				
T-002	356	固定								●											●			●	●	●				
T-003	216	固定	●	●	●				●	●			●	●	●				●	●	●	●		●		●				
T-101	353	固定		●		●			●	●	●			●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●				
T-102	353	固定		●		●				●	●			●	●	●				●	●	●	●	●	●	●				
T-103	318	固定		●						●	●								●	●	●	●		●	●	●	●			
T-201	50	情報	●		●	●	●			●	●	●							●	●	●	●	●	●	●	●	●			
T-202	50	情報			●									●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●		
T-203	40	情報	●	●	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●			
T-204	40	情報	●	●				●	●				●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●			
T-205	20	ゼミ		●										●							●			●	●	●	●	●		
T-206	20	ゼミ		●										●							●			●	●	●	●	●		
T-207	20	ゼミ		●										●							●			●	●	●	●	●		
T-208	20	ゼミ																					●	●	●	●	●			
T-401	40	情報							●	●	●												●		●	●	●			
T-402	40	情報							●	●					●	●							●		●	●	●			
T-403	40	情報	●			●		●		●				●	●	●			●			●			●	●	●			
T-404	40	情報							●	●				●	●	●					●	●	●	●	●	●	●			
T-405	40	情報																												
J-301	30	個人							●	●	●	●			●	●			●					●	●	●	●		●	
J-302	30	個人		●				●	●	●	●				●	●	●							●	●	●	●			
J-303	30	個人	●	●				●	●	●			●	●	●	●								●	●	●	●			
J-304	30	個人									●				●	●								●	●	●	●			
J-305	30	個人				●				●	●	●			●	●					●			●	●	●	●			
J-306	30	個人			●	●				●	●	●			●	●					●			●	●	●	●			
J-307	30	個人		●		●		●	●		●	●			●	●					●			●	●	●	●			
J-308	30	個人		●	●	●				●	●	●			●	●					●			●	●	●	●	●		
J-309	30	個人	●	●	●	●			●	●	●				●	●					●			●	●	●	●	●		
J-310	30	個人		●	●	●			●	●	●				●	●					●			●	●	●	●	●		
J-311	30	個人		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
3-101	45	個人	●	●				●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●			
3-102	45	個人	●	●				●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●			
3-103	45	個人	●	●				●	●	●	●				●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●		
3-104	45	個人	●	●	●		●			●	●	●			●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●		
3-105	117	固定	●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●			
3-106	117	固定	●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●		
3-107	26	個人						●			●			●	●	●					●			●	●	●	●			
3-108	26	個人						●		●				●	●	●				●			●	●	●	●	●			
3-109	26	個人						●		●				●	●	●				●			●	●	●	●	●			

教室	収容数	形態	月1	月2	月3	月4	月5	火1	火2	火3	火4	火5	水1	水2	水3	水4	水5	木1	木2	木3	木4	木5	金1	金2	金3	金4	金5	土1	土2	備考
3-110	300	固定		●	●	●				●	●								●	●				●	●					
3-111	198	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●			
3-112	26	個人											●						●											
3-113	26	個人											●						●											
3-114	26	個人											●						●											
3-115	26	個人																												
3-116	26	個人																												
3-201	26	個人	●			●			●		●			●		●			●		●				●	●				
3-202	26	個人		●	●	●			●					●		●			●		●			●	●	●				
3-203	26	個人			●	●						●		●		●			●		●									
3-204	45	個人	●	●	●	●			●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●			
3-205	45	個人		●	●			●	●	●	●		●	●	●	●			●		●			●	●	●				
3-206	249	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●			
3-207	26	個人	●	●	●	●	●		●	●				●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●	●	
3-208	26	個人	●		●	●								●	●	●			●	●	●	●								
3-209	26	個人			●	●				●				●		●			●	●	●	●				●				
3-210	300	固定																												
3-211	135	ゼミ	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●		●	●	●		●	●	●	●				
3-301	26	個人			●	●							●	●	●	●			●	●	●	●								
3-302	26	個人												●					●		●	●								
3-303	26	個人			●	●	●				●			●		●			●	●	●	●								
3-304	45	個人	●	●	●	●			●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●			
3-305	45	個人	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●			
3-306	332	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●			
3-307	26	個人		●	●	●			●	●	●			●		●			●	●	●	●	●		●	●	●	●		
3-308	26	個人		●	●	●	●			●				●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	
3-309	26	個人		●	●	●	●		●	●	●			●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	
3-310	300	固定	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		
3-311	198	固定	●		●	●		●	●	●	●		●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●			
3-312	30	個人			●	●								●	●	●			●	●	●	●				●	●			
3-313	30	個人			●	●		●		●	●			●	●	●			●	●	●	●				●	●			
3-401	45	個人		●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●			
3-402	45	個人		●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●			
3-403	45	個人	●	●				●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●			
3-404	45	個人	●	●				●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●			
3-405	384	固定			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●			
3-406	45	個人		●	●	●	●		●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●			●	●	●	●		
3-407	45	個人	●	●	●	●		●	●	●			●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●			
3-408	30	個人		●	●	●				●	●			●	●	●			●	●	●	●			●	●	●			
3-409	30	個人		●	●	●		●		●	●			●	●	●			●	●	●	●			●	●	●			
3-410	30	個人			●	●			●	●				●	●	●			●	●	●	●			●	●	●			
3-411	30	個人			●	●		●		●	●		●	●	●	●			●	●	●	●			●	●	●			
3-412	384	固定			●	●			●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●			

教室	収容数	形態	月1	月2	月3	月4	月5	火1	火2	火3	火4	火5	水1	水2	水3	水4	水5	木1	木2	木3	木4	木5	金1	金2	金3	金4	金5	土1	土2	備考
音楽室			●	●	●				●					●	●				●	●			●							音楽室 (人間教育学部専用)
理科室											●																			理科室 (人間教育学部専用)
造形室				●					●	●		●								●	●	●								造形室 (人間教育学部専用)
介護実習棟																	●		●	●				●	●					介護実習棟 (人間教育学部専用)
社会福祉実習指導室							●			●																				社会福祉実習指導室 (人間教育学部専用)

体育施設使用一覧 〈春学期〉 ※色付きが人間教育学部授業科目

曜日時限		月				火				水					木				金			
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4
教場																						
メイングラウンド			●				●		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	
サブグラウンド			●	●	●		●	●				●					●	●	●	●	●	●
総合 体育 館	メインアリーナ	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●			●	●	●			●	●	
	第3体育室 (武道場)		●	●	●						●	●	●	●	●	●	●			●	●	
	第4体育室 (柔道場)		●	●	●																	
	サブアリーナ 2		●	●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●
	サブアリーナ 1			●						●	●									●		
	第1体育室 (トレーニング ム)			●	●		●															
	室内温室プール						●															
テニスコート								●			●									●		
AVコーナー																						

体育施設使用一覧 〈秋学期〉 ※色付きが人間教育学部授業科目

曜日時限 教 場		月				火				水					木				金			
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4
メイングラウンド		●	●		●		●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	
サブグラウンド			●	●	●		●	●	●		●	●			●	●	●	●	●			●
総 合 体 育 館	メインアリーナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●		●	●		
	第3体育室 (武道場)										●	●	●	●	●							●
	第4体育室 (柔道場)																					
	サブアリーナ 2		●	●		●	●	●		●	●	●			●	●	●	●		●	●	
	サブアリーナ 1			●							●					●	●					
	第1体育室 (トレーニングルーム)			●	●		●															
	室内温室プール						●															
テニスコート								●			●									●		
AVコーナー																						

## 学術雑誌一覧

人間教育学部

No	書誌情報
1	Harvard business review : Diamondハーバード・ビジネス・レビュー. -- [日本版]. -- 25巻6号 (2000.11)- = 通巻146号 (2000.11)-. -- Harvard business review, 2000.11-. -- 冊 ; 29cm.
2	IDE / 民主教育協会. -- 13号 (昭37.10)-.
3	Sportsmedicine : media of communication for sportsmedicine people. -- 1巻1号 (fall 1989)- = 通巻1号 (fall 1989)-. -- ブックハウス・エイチディ, 1989.10-.
4	インターカルチュラル : 日本国際文化学会年報 = Intercultural : annual review of the Japan Society for Intercultural Studies / 日本国際文化学会 [編]. -- 1 (2003)-. -- 日本国際文化学会. -- 冊 ; 21cm.
5	英語教育 / 東京教育大学英語教育研究会 [編]. -- 1巻1号 (昭27.4)-. -- 研究社, 1952-.
6	季刊教育法 / 総合労働研究所. -- 1号 (昭46.10)-. -- 総合労働研究所, 1971-.
7	教育 / 国土社 [編]. -- 創刊[1巻1]号 (昭26.11)-62巻3号 (2012.3) = No. 1 (昭26.11)-no. 794 (2012.3) ; No. 795 (2012.4)-. -- 国土社, 1951-. -- 冊 ; 21cm.
8	教育學研究 / 日本教育學會. -- 13巻1号 (昭19.10)-. -- 目黒書店, [1944]-.
9	教員養成セミナー. -- 創刊号 (1978. 夏)-. -- 時事通信社, 1978-. -- 冊 ; 26cm.
10	教職課程. -- 4巻1号 (昭53.2)-. -- 協同出版, 1978-.
11	教職研修 / 教育開発研究所. -- 1 (1972)-. -- 教育開発研究所, 1972.9.1-.
12	キリスト教保育 / キリスト教保育連盟. -- 1号 (1969.4)-. -- キリスト教保育連盟, 1969.4-.
13	月刊学校教育相談 / 学校教育相談研究所編. -- 1巻1号 (1987.7)-. -- 学事出版, 1987-. -- 冊 ; 21cm.
14	月刊高校教育 / 全国高等学校長協会, 高校教育研究会. -- 1巻1号 (昭43.1)-. -- 学事出版. -- 冊 ; 26cm.
15	月刊生徒指導. -- 1巻1号 (1971.4)-. -- 学事出版, 1971-. -- 冊.
16	月刊福祉 / 全国社会福祉協議会 [編]. -- 44巻1号 (昭36.1)-. -- 全国社会福祉協議会, 1961-.
17	月刊保育とカリキュラム. -- 23巻4号 (1974.4)-. -- ひかりのくに, [1974]-.
18	交流分析研究 : TAニュース・レター : newsletter of Japan T[r]ansactional Analysis Association / 日本交流分析学会 = / Japan Transactional Analysis Association. -- 1巻1号 (昭51.9)-. -- 日本交流分析学会, 1976-.
19	心とからだの健康 : 子どもの生きる力を育む / 健学社 [編]. -- 9巻6号 (2005.6)- = 通巻88号 (2005.6)-. -- 健学社, 2005-.
20	こころの科学 = Human mind. -- 創刊号 (1985.5)-. -- 日本評論社. -- 冊 ; 26cm.

21	子ども学 : kodomogaku / 白梅学園大学子ども学研究所「子ども学」編集委員会 [編]. -- 1号 (2013)-. -- 萌文書林, 2013-. -- 冊 ; 26cm.
22	社会学評論 / 日本社会学会 [編]. -- 1巻1号 (昭25.7)-. -- 有斐閣, [1950]-.
23	週刊教育pro. -- 日本教育総合研究所.
24	初等教育資料 / 文部省初等教育課. -- 1号 (昭25.5)-. -- 東洋館出版社, 1950-.
25	心理學研究 / 日本心理學會 [編]. -- 1巻1輯 (大15.1)-. -- 岩波書店. -- 冊 ; 22-26cm.
26	そだちの科学. -- 創刊号 (2003.10)-. -- 日本評論社. -- 冊 ; 26cm.
27	体育の科学 : 保健と体育の平易な総合雑誌 / 日本体育学会 [編集]. -- 1巻1号 (1950.12)- = 通巻1号 (1950.12)-. -- 体育の科学社, 1950-. -- 冊 ; 26cm.
28	体育科教育 / 日本体育指導者連盟 [編]. -- 創刊號 (昭28.9)-. -- 大修館書店, 1953-. -- 冊 ; 26cm.
29	中等教育資料 / 文部省 [編]. -- 1巻1号 (1952)-. -- 明治図書出版, 1952-.
30	特殊教育学研究 / 日本特殊教育学会編集. -- 1巻特別号 (昭39.3)-. -- 日本特殊教育学会, 1964-. -- 冊 ; 26cm.
31	特別支援教育研究 = Japanese journal of study on special support education / 全日本特別支援教育研究連盟編集. -- 584号 (2006.4)-. -- 日本文化科学社, 2006.4-. -- 冊 ; 26cm.
32	日本小児保健協会学術集会 : 講演集 = Annual meeting of the Japanese Society of Child Health. -- 日本小児保健協会. -- 冊 ; 29cm.
33	日本語学 / 明治書院 [編]. -- 1巻1号 (1982.11)-. -- 明治書院, 1982-. -- 冊 ; 21cm.
34	乳幼児教育学研究 / 日本乳幼児教育学会編集. -- 1号 (1992)-. -- 日本乳幼児教育学会, 1993-.
35	発達. -- Vol. 1, no. 1 (1980 winter)-. -- ミネルヴァ書房.
36	発達障害研究 / 日本精神薄弱研究協会編集. -- 1巻1号 (昭54.7)- = 通巻1号 (昭54.7)-. -- 日本文化科学社, 1979.7-. -- 冊 ; 26cm.
37	比較教育学研究 = Comparative education / 日本比較教育学会編. -- 16 (1990)-. -- 日本比較教育学会, 1990.7-. -- 冊 ; 21cm.
38	ヒューマンライツ : 人権教育啓発情報 = The Human rights / 部落解放研究所. -- 1号 ('88. 4)-. -- 部落解放研究所, 1988. 4-. -- 冊 ; 21cm.
39	保育の友 / 全国社会福祉協議会. -- 1巻1号 (1953.1)-.
40	臨床心理学 = Japanese journal of clinical psychology. -- 1巻0号 (Sep. 2000)- = 通巻0号 (Sep. 2000)-. -- 金剛出版, 2000.9-. -- 冊 ; 26cm.
41	臨床心理学. 増刊 = Japanese journal of clinical psychology. -- 1号 ([2009.10])- . -- 金剛出版, 2009.10-. -- 冊 ; 26cm.
42	現代の図書館 / 日本図書館協会. -- 1巻1号 (昭38.3)-. -- 日本図書館協会, 1963-. -- 冊 ; 26cm.

43	堺研究 / 堺市立図書館 [編集]. -- 1号 (昭41.3)-. -- 堺市立図書館, 1966.3-. -- 冊 ; 22cm.
44	心理臨床の広場 : forum: a clinical psychology magazine / 日本心理臨床学会 [編集]. -- 1巻1号 (Sept. 2008)- = 通巻1号 (Sept. 2008)-. -- 日本心理臨床学会, 2008.8-. -- 冊 ; 26cm.
45	図書館雑誌 / 日本文庫協会. -- 1号 (明40.10)-85号 (大15.12) ; 21年1号 (昭2.1)-22年12号 (昭3.12) ; 110号 (昭4.1)-133号 (昭5.12) ; 25年1号 (昭6.1)-. -- 日本文庫協会. -- 冊 ; 26cm.
46	年報こどもの図書館 / 児童図書館研究会 [編]. -- 1969年版 (1969)-. -- 児童図書館研究会. -- 冊 ; 25cm.
47	English today. -- No. 1 (Jan. 1985)-no. 12 (Oct. 1987) ; V. 4, no. 1 (Jan. 1988)-. -- Cambridge University Press, 1985-. -- v. ; 25-30 cm.
48	Foreign affairs : an American quarterly review. -- Vol. 1 (Sept. 1922)-. -- Council on Foreign Relations, 1922-. -- v. : ill. ; 26 cm.
49	Harvard educational review. -- Vol. 7, no. 1 (Jan. 1937)-. -- Graduate School of Education Harvard University, 1937-. -- v. ; 26 cm.
50	International review of education = Internationale Zeitschrift f?r Erziehungswissenschaft = Revue internationale de p?dagogie. -- Vol. 1 (1955)-. -- Nijhoff, 1955-.
51	JALT journal journal of the Japan Association of Language Teachers. -- The Association.
52	Journal of biblical literature / Society of Biblical Literature and Exegesis. -- 9 (1890)-. -- Society of Biblical Literature and Exegesis, 1890-. -- v. : ill. ; 24 cm.
53	Journal of cross-cultural psychology. -- Vol. 1, no. 1 (Mar. 1970)-. -- Center for Cross-Cultural Research, Dept. of Psychology, Western Washington State Collge, 1970-. -- v. ; 24 cm.
54	The Language teacher / the Japan Association of Language Teachers = / 全国語学教師協会. -- Vol. 8, no. 4 (Apr. 1984)-. -- Japan Association of Language Teachers, 1984-.
55	Language teaching. -- Vol. 15, no. 1 (Jan. 1982)-. -- Cambridge University Press, 1982-. -- v. ; 21 cm.
56	Psychological review. -- Vol. 1, no. 1 (1894)-. -- Macmillan, 1894-. -- v..
57	Studies in second language acquisition. -- Vol. 1, no. 1 ([1977])- . -- Indiana University Linguistics Club, [1977]-.
58	Educational studies in Japan : international yearbook : ESJ / Japanese Educational Research Association. -- No. 1 (2006)-. -- Japanese Educational Research Association, [2006]-. -- v. ; 28 cm.